

市内中小企業の景況について
(第 131 回京都市中小企業経営動向実態調査)

京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し、経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 令和元年7月
- ・ 調査対象期間 平成31年4月～令和元年6月期（3箇月実績）／令和元年7月～9月期（3箇月見通し）
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業370社、非製造業430社、計800社に対しアンケートを送付。487社が回答（回収率60.9%）。

業種別回答企業数（%）

項 目	企業数	（構成比）	項 目	企業数	（構成比）
製造業	234	（ 48.0 ）	非製造業	253	（ 52.0 ）
西 陣	21	（ 4.3 ）	卸 売	67	（ 13.8 ）
染 色	29	（ 6.0 ）	小 売	51	（ 10.5 ）
印 刷	25	（ 5.1 ）	情 報 通 信	24	（ 4.9 ）
窯 業	11	（ 2.3 ）	飲 食 ・ 宿 泊	26	（ 5.3 ）
化 学	18	（ 3.7 ）	サ ー ビ ス	47	（ 9.7 ）
金 属	29	（ 6.0 ）	建 設	38	（ 7.8 ）
機 械	27	（ 5.5 ）	不 明	0	（ 0.0 ）
その他の製造	74	（ 15.2 ）	合 計	487	（ 100.0 ）

※観光関連（観光関連の売上が25%以上）	48	（ 9.9 ）
----------------------	----	---------

- =Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）
増加、上昇などと回答した企業の企業割合から、減少、低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50を基準として、それより上である場合は、上向き傾向を表す回答が多いことを示し、下である場合は、下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。
- 中小企業の定義
中小企業基本法に基づき、業種別に以下のとおりに設定している。

業種	従業員規模／資本金規模
製造業、その他の業種	300人以下 又は 3億円以下
卸売	100人以下 又は 1億円以下
小売	50人以下 又は 5,000万円以下
サービス（情報通信、飲食・宿泊を含む。）	100人以下 又は 5,000万円以下

★この広報資料については、インターネットホームページでも御覧いただけます。

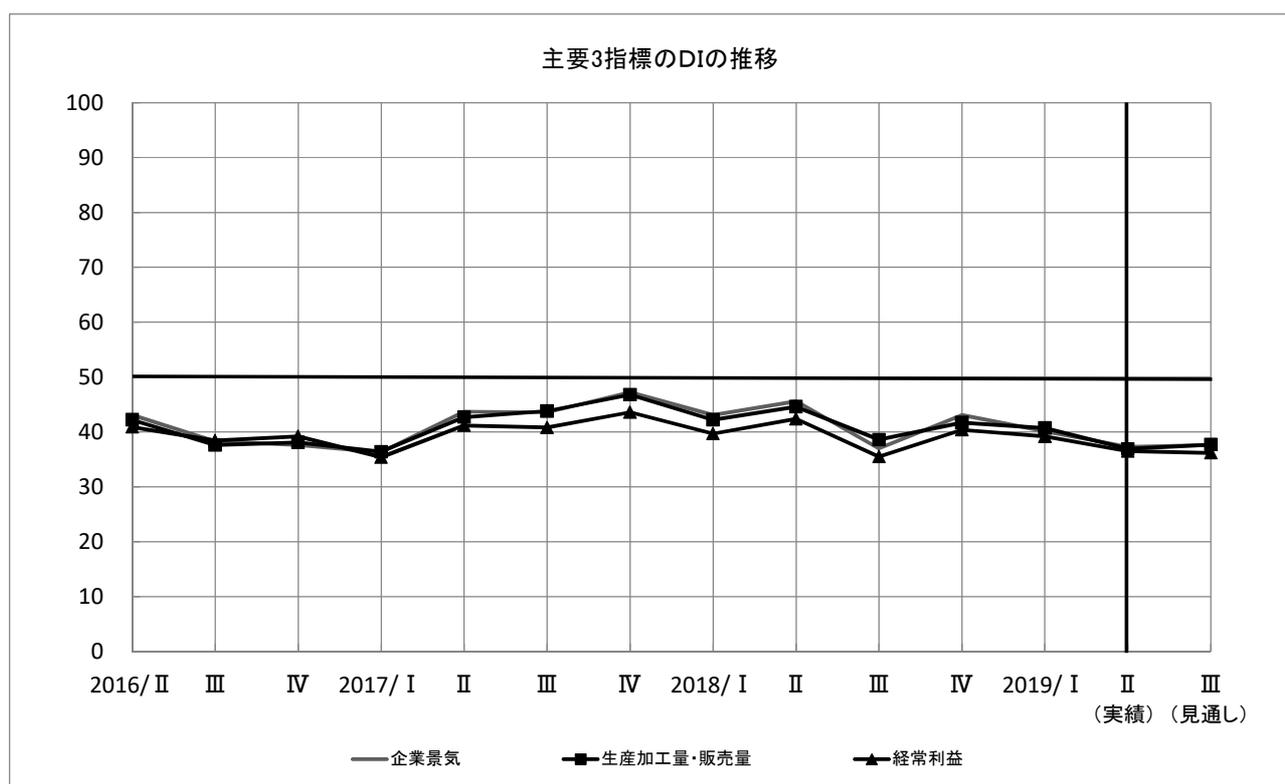
URL <http://www.city.kyoto.lg.jp/menu2/category/30-3-0-0-0-0-0-0-0.html>

調査結果概要

1 景気動向について

- 今期の企業景気DIは、全産業で2.8ポイント低下した。製造業で2.5ポイント低下、非製造業で2.9ポイント低下した。
- 来期の企業景気DIの見通しは、全産業で0.3ポイント上昇。製造業は変わらず、非製造業では0.4ポイント上昇。

<主要3指標のDIの推移>



		前期 (2019/1-3月)		今期 (4-6月)		来期 (7-9月)	
			増減		増減		増減
企業景気DI	全産業	40.1	▼3.0	37.3	▼2.8	37.6	△0.3
	製造業	39.4	▼5.0	36.9	▼2.5	36.9	0.0
	非製造業	40.7	▼1.2	37.8	▼2.9	38.2	△0.4
生産加工量・販売量DI	全産業	40.7	▼1.0	36.9	▼3.8	37.7	△0.8
	製造業	39.9	▼4.2	36.1	▼3.8	36.5	△0.4
	非製造業	41.5	△2.2	37.7	▼3.8	38.9	△1.2
経常利益DI	全産業	39.2	▼1.2	36.5	▼2.7	36.2	▼0.3
	製造業	37.3	▼3.9	36.2	▼1.1	35.3	▼0.9
	非製造業	41.0	△1.2	36.7	▼4.3	37.1	△0.4

<主要3指標の業種別推移（今期／来期見通し）>

	企業景気DI				生産加工量・販売量DI				経常利益DI			
	今期		来期		今期		来期		今期		来期	
		増減		増減		増減		増減		増減		増減
製造業	36.9	▼2.5	36.9	0.0	36.1	▼3.8	36.5	△0.4	36.2	▼1.1	35.3	▼0.9
西陣	20.0	▼10.6	27.5	△7.5	20.0	▼5.0	22.5	△2.5	22.5	▼2.5	30.0	△7.5
染色	31.0	△3.6	32.8	△1.8	27.6	△0.2	32.8	△5.2	31.0	△6.8	31.0	0.0
印刷	33.3	▼1.9	32.6	▼0.7	33.3	▼3.7	30.4	▼2.9	33.3	▼3.7	26.1	▼7.2
窯業	55.0	△5.0	50.0	▼5.0	55.0	△8.6	45.0	▼10.0	50.0	△7.1	45.0	▼5.0
化学	50.0	▼3.1	50.0	0.0	50.0	▼6.3	53.3	△3.3	57.1	△7.1	53.6	▼3.5
金属	26.9	▼4.0	27.1	△0.2	26.9	▼2.5	27.1	△0.2	30.8	△2.9	22.9	▼7.9
機械	30.8	▼11.8	30.8	0.0	30.0	▼14.4	30.0	0.0	30.0	▼10.7	30.0	0.0
その他の製造	45.8	▼1.1	43.6	▼2.2	45.0	▼5.0	44.9	▼0.1	41.4	▼5.3	42.9	△1.5
非製造業	37.8	▼2.9	38.2	△0.4	37.7	▼3.8	38.9	△1.2	36.7	▼4.3	37.1	△0.4
卸売	29.5	▼2.4	39.2	△9.7	32.8	▼2.1	42.4	△9.6	29.8	▼3.2	37.5	△7.7
小売	39.4	▼4.1	31.5	▼7.9	36.4	▼8.8	31.4	▼5.0	36.7	▼7.9	30.7	▼6.0
情報通信	38.1	▼22.4	43.5	△5.4	38.1	▼22.4	45.5	△7.4	34.1	▼18.5	34.8	△0.7
飲食・宿泊	32.0	△7.0	30.0	▼2.0	32.5	△9.3	31.0	▼1.5	30.4	△6.3	33.3	△2.9
サービス	43.2	▼0.9	48.8	△5.6	42.4	▼3.8	43.8	△1.4	47.5	△1.5	50.0	△2.5
建設	47.4	▼1.3	35.1	▼12.3	45.8	▼0.1	38.2	▼7.6	42.1	▼6.6	33.8	▼8.3
観光関連企業	38.6	△6.6	31.4	▼7.2	38.8	△7.5	32.5	▼6.3	36.9	△8.3	33.3	▼3.6

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇，▼は低下を示す。）

<設備投資DI推移（今期／来期見通し）>

	設備投資DI			
	今期		来期	
		増減		増減
製造業	18.7	▼2.7	21.1	△2.4

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇，▼は低下を示す。）

(1) 景気動向

我が国の景気は、輸出を中心に弱さが続いているものの、緩やかに回復している。先行きについては、当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。(令和元年7月23日 内閣府「月例経済報告」)

本市の中小企業についてみると、今期の企業景気DIは海外経済の影響や消費の低迷などの要因により、14業種中11業種で低下し、全体で2.8ポイント低下した。先行きについては、14業種中6業種で消費増税前の駆け込み需要などを見込んでおり、全産業で0.3ポイント上昇の見込み。

(2) 今期実績 平成31年4月～令和元年6月期

今期の調査では、全産業の企業景気DIは2.8ポイント低下した。業種別に見ると、製造業では8業種のうち6業種が低下し、2業種が上昇した。非製造業では、6業種のうち、5業種が低下し、特に情報通信は20ポイントを超える低下となった。

製造業全体の企業景気DIは2.5ポイント低下した。「需要の増加」(中京区/染色)などの要因により、染色、窯業の2業種が上昇した。一方、「他社との競争激化」(上京区/西陣)、「受注減少」(西京区/金属)、「米中貿易摩擦の影響」(南区/機械)などの要因により、西陣、印刷、化学、金属、機械、その他の製造の6業種が低下した。

非製造業全体の企業景気DIは2.9ポイント低下した。「宿泊客の増加」(左京区/飲食・宿泊)、「ゴールデンウィークの10連休が好調であった」(東山区/飲食・宿泊)などの要因により、飲食・宿泊が上昇した。一方、「人件費の高騰」(下京区/卸売)、「一般消費の冷え込み」(山科区/小売)、「人材不足」(左京区/サービス)などの要因により、卸売、小売、情報通信、サービス、建設の5業種が低下した。

観光関連は、6.6ポイント上昇した。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種は14業種中3業種であり、いずれも低下した業種は8業種となった。

今期:主要3指標DIいずれも上昇した業種 14業種中3業種

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
染色	31.0 (△ 3.6)	27.6 (△ 0.2)	31.0 (△ 6.8)
窯業	55.0 (△ 5.0)	55.0 (△ 8.6)	50.0 (△ 7.1)
飲食・宿泊	32.0 (△ 7.0)	32.5 (△ 9.3)	30.4 (△ 6.3)

今期:主要3指標DIいずれも低下した業種 14業種中8業種

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
西陣	20.0 (▼ 10.6)	20.0 (▼ 5.0)	22.5 (▼ 2.5)
印刷	33.3 (▼ 1.9)	33.3 (▼ 3.7)	33.3 (▼ 3.7)
機械	30.8 (▼ 11.8)	30.0 (▼ 14.4)	30.0 (▼ 10.7)
その他の製造	45.8 (▼ 1.1)	45.0 (▼ 5.0)	41.4 (▼ 5.3)
卸売	29.5 (▼ 2.4)	32.8 (▼ 2.1)	29.8 (▼ 3.2)
小売	39.4 (▼ 4.1)	36.4 (▼ 8.8)	36.7 (▼ 7.9)
情報通信	38.1 (▼ 22.4)	38.1 (▼ 22.4)	34.1 (▼ 18.5)
建設	47.4 (▼ 1.3)	45.8 (▼ 0.1)	42.1 (▼ 6.6)

注:カッコ内は前期との差(今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。)

(3) 来期見通し 令和元年7月～9月期

企業景気DIの来期見通しは、0.3ポイント上昇見込みとなっている。

製造業全体の企業景気DIは、横ばいの見込みとなっている。「4月から受注は減少気味であるが、夏に向け増える見込み」(南区/金属)などの要因により、西陣、染色、金属の3業種が上昇の見込み。一方、「販売先の閉店が増えている」(上京区/その他の製造)、「受注につながるような話がなかなかまとまらない」(左京区/その他の製造)などの要因により、印刷、窯業、その他の製造の3業種が低下の見込み。

非製造業全体の企業景気DIは、「8月及び9月に大型案件の受注見込みがある」(下京区/卸売)、「施設の利用者が増加を続けている」(右京区/サービス)などの要因により、卸売、情報通信、サービスの3業種が上昇の見込み。一方、「軽減税率による様々な施策への不安」(中京区/小売)、「全体的に顧客単価が低下している」(中京区/飲食・宿泊)などの要因により、小売、飲食・宿泊、建設の3業種が低下の見込み。

観光関連は7.2ポイント低下の見込み。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は14業種中4業種であり、いずれも低下と予測している業種も4業種。

来期見通し: 主要3指標いずれも上昇と予測した業種 14業種中4業種

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
西陣	27.5 (△ 7.5)	22.5 (△ 2.5)	30.0 (△ 7.5)
卸売	39.2 (△ 9.7)	42.4 (△ 9.6)	37.5 (△ 7.7)
情報通信	43.5 (△ 5.4)	45.5 (△ 7.4)	34.8 (△ 0.7)
サービス	48.8 (△ 5.6)	43.8 (△ 1.4)	50.0 (△ 2.5)

来期見通し: 主要3指標いずれも低下と予測した業種 14業種中4業種

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
印刷	32.6 (▼ 0.7)	30.4 (▼ 2.9)	26.1 (▼ 7.2)
窯業	50.0 (▼ 5.0)	45.0 (▼ 10.0)	45.0 (▼ 5.0)
小売	31.5 (▼ 7.9)	31.4 (▼ 5.0)	30.7 (▼ 6.0)
建設	35.1 (▼ 12.3)	38.2 (▼ 7.6)	33.8 (▼ 8.3)

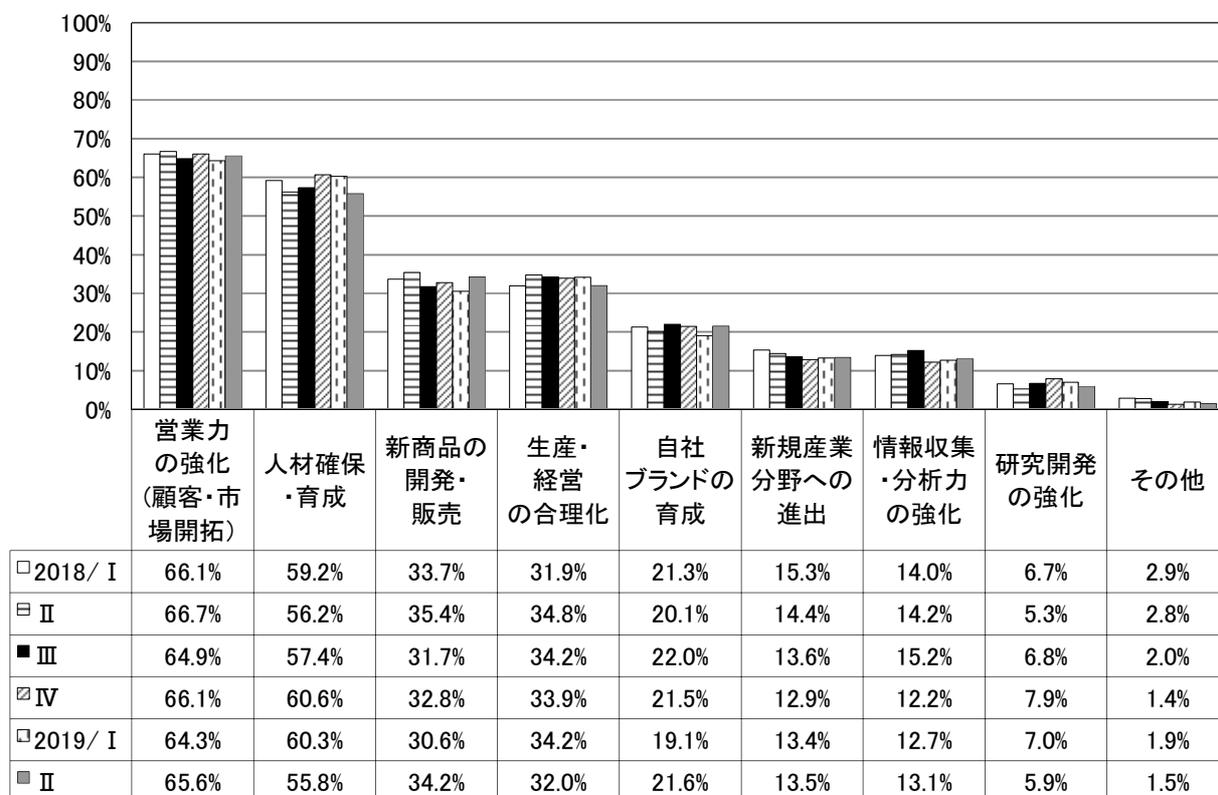
注: カッコ内は今期との差(来期マイナス今期。△は上昇を示す。)

2 当面の経営戦略について

- 「営業力の強化」が引き続きトップ。新商品の開発・販売ならびに自社ブランドの育成に取り組む企業が増えている。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が65.6%と、引き続き最も多くなっている。続いて、「人材確保・育成」が55.8%、「新商品の開発・販売」が34.2%、「生産・経営の合理化」が32.0%となっている。

前期と比較すると、「新商品の開発・販売」が1つ順位を上げた。上昇しているのは、「新商品の開発・販売」が3.6ポイント増、「自社ブランドの育成」が2.5ポイント増などとなっている。一方、低下しているのは、「人材確保・育成」が4.5ポイント減、「生産・経営の合理化」が2.2ポイント減などとなっている。



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合合計が100%を超える。

3 経営上の不安要素について

● 「売上不振」を挙げる企業が最も増加し、「人材育成」に代わりトップとなった。

経営上の不安要素としては、「売上不振」を挙げる企業が46.8%と最も多かった。続いて、「人材育成」が44.7%、「競争激化」が31.2%、「人手不足」が29.8%となっている。

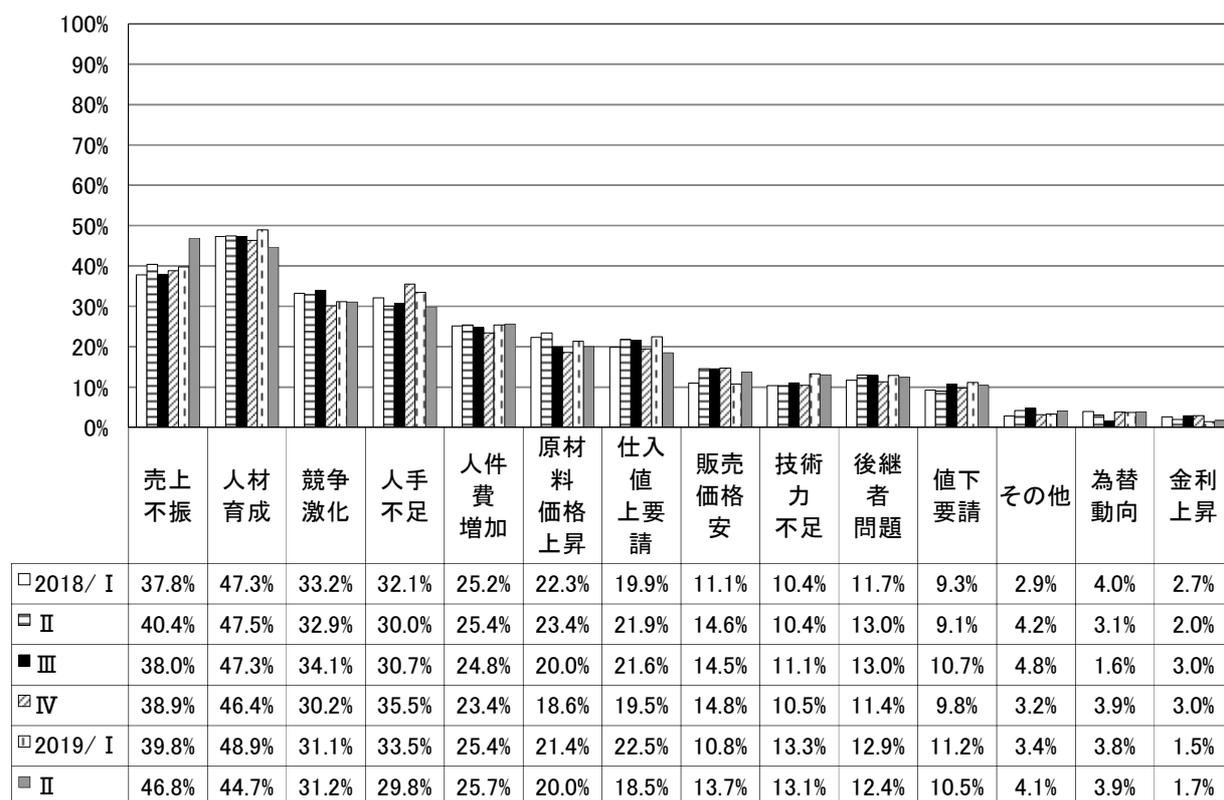
前期と比較すると、「売上不振」が「人材育成」に代わりトップとなった。最も上昇しているのは、「売上不振」で7.0ポイント増、続いて「販売価格安」が2.9ポイント増となっている。一方、最も低下しているのは、「人材育成」で4.2ポイント減、続いて「仕入値上要請」が4.0ポイント減となっている。

業種別に見ると、西陣、染色、印刷、窯業（※1）、化学（※2）、機械、その他の製造、卸売、小売の9業種では、「売上不振」と回答した企業が最も多く、金属、情報通信、サービス、建設の4業種では「人材育成」と回答した企業が最も多かった。飲食・宿泊では「人手不足」が最も多かった。

観光関連では「人手不足」と「人件費増加」が最も多かった。

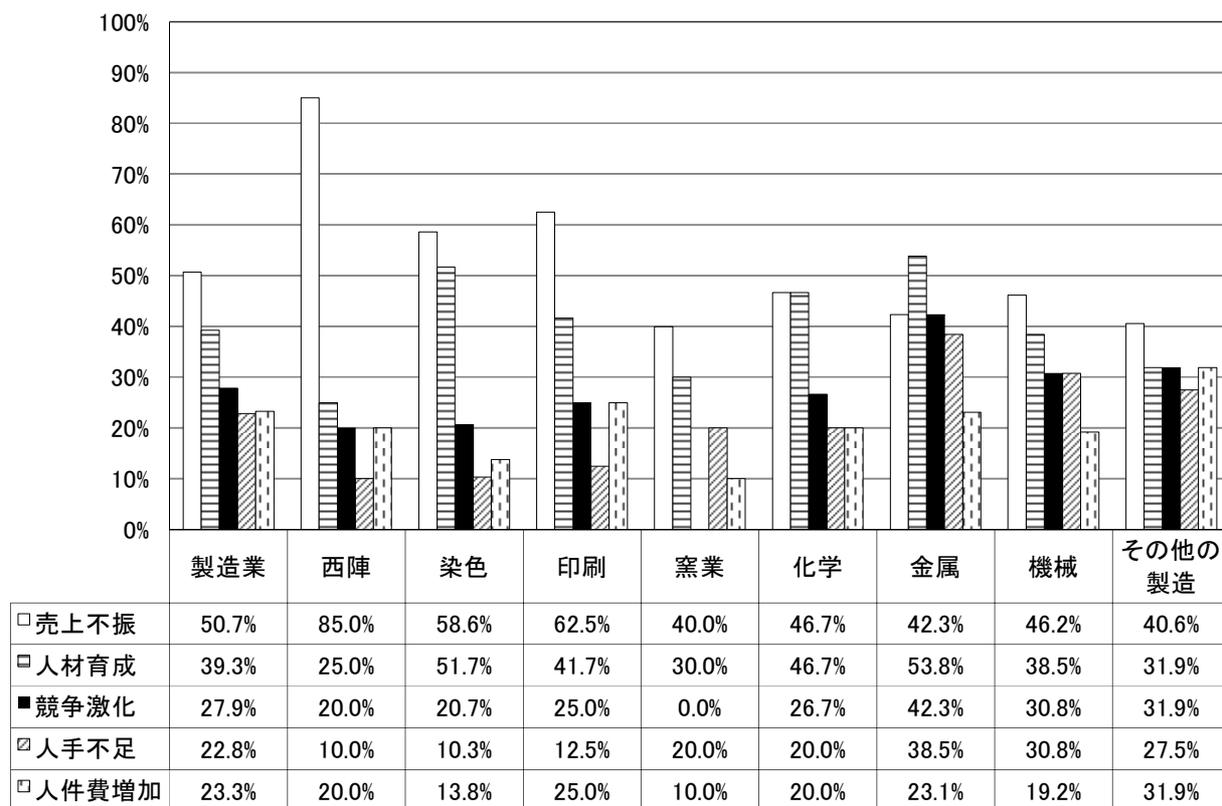
※1 他に「原材料価格上昇」が同数。

※2 他に「人材育成」が同数。

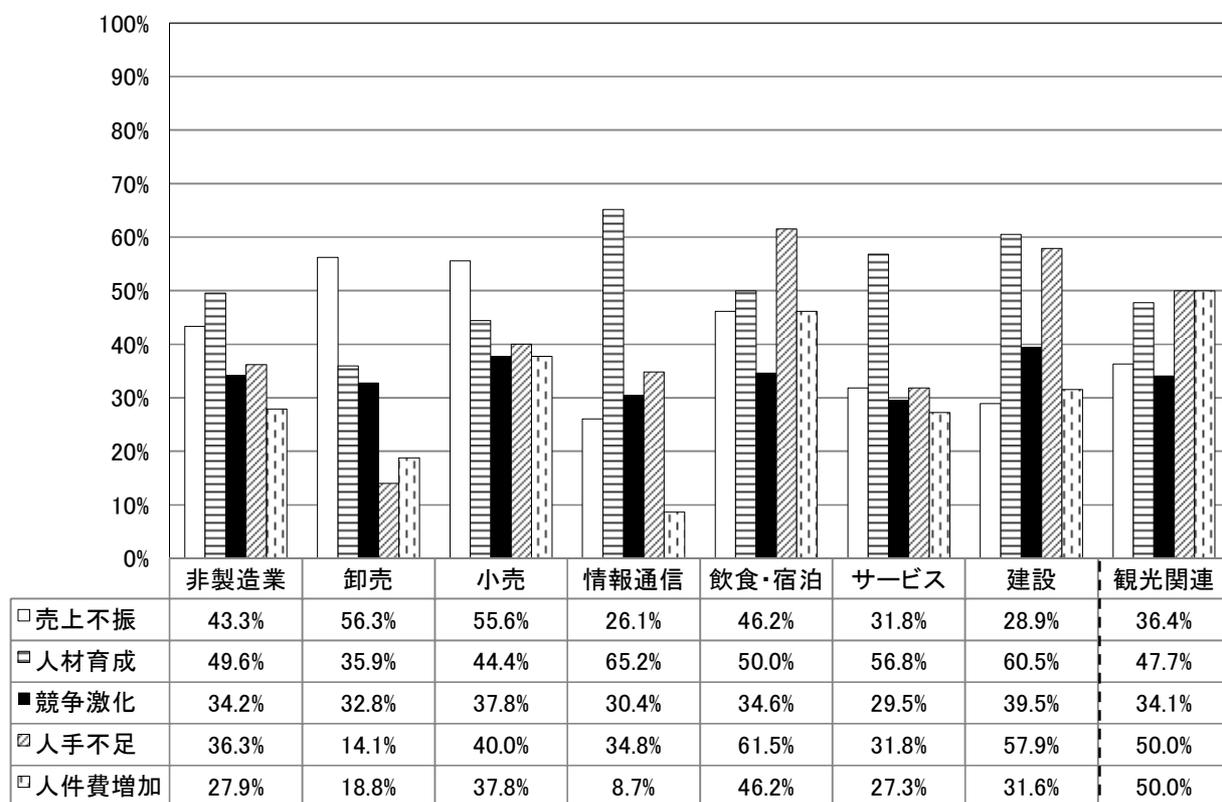


注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

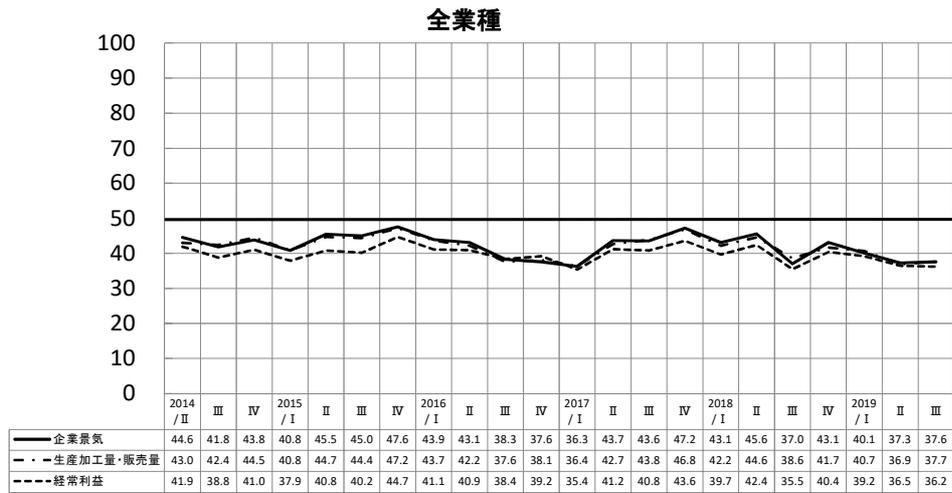
・経営上の不安要素・製造業主要回答



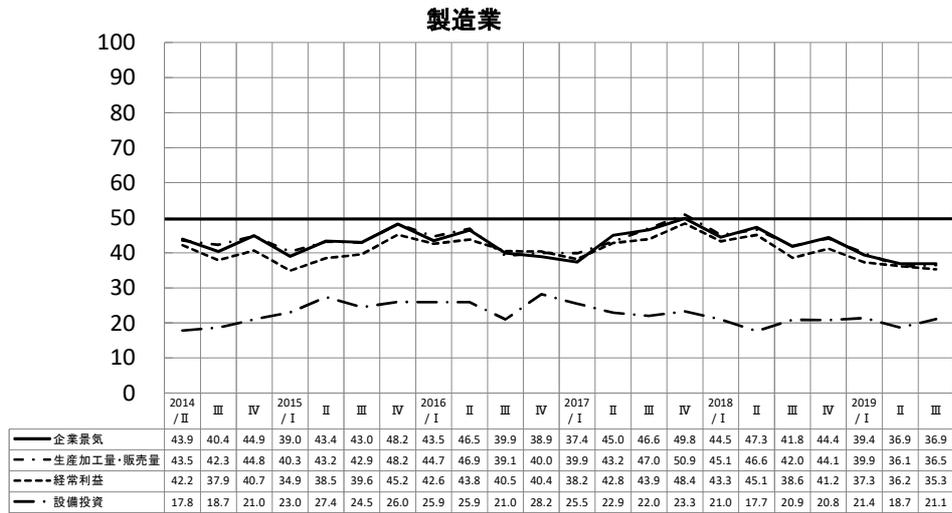
・経営上の不安要素・非製造業主要回答



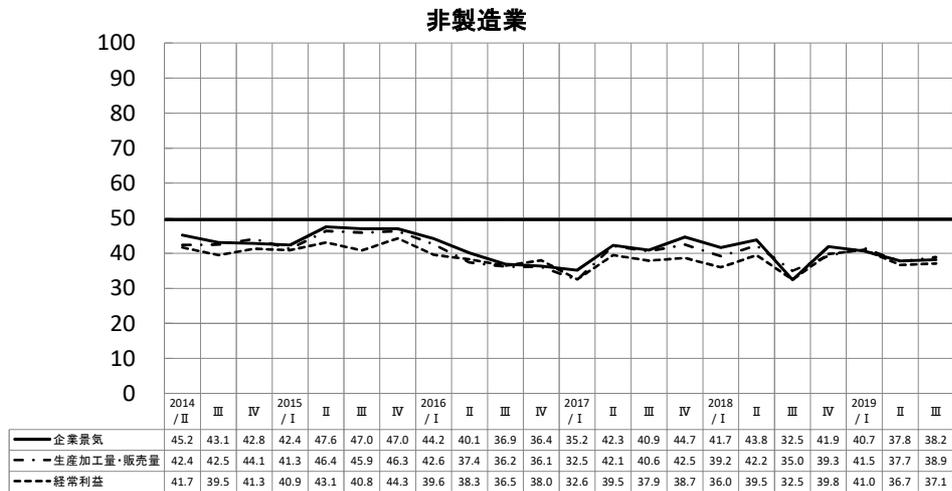
参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。



(見通し)



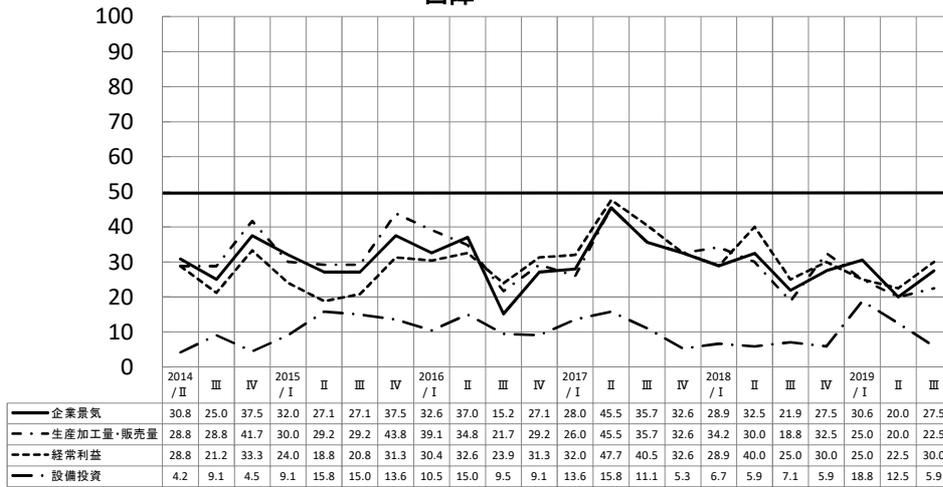
(見通し)



(見通し)

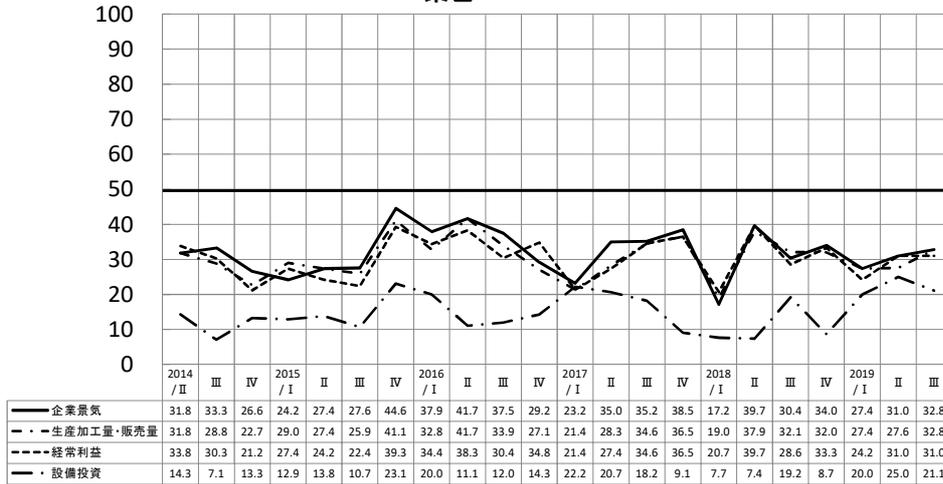
参考2：業種別主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



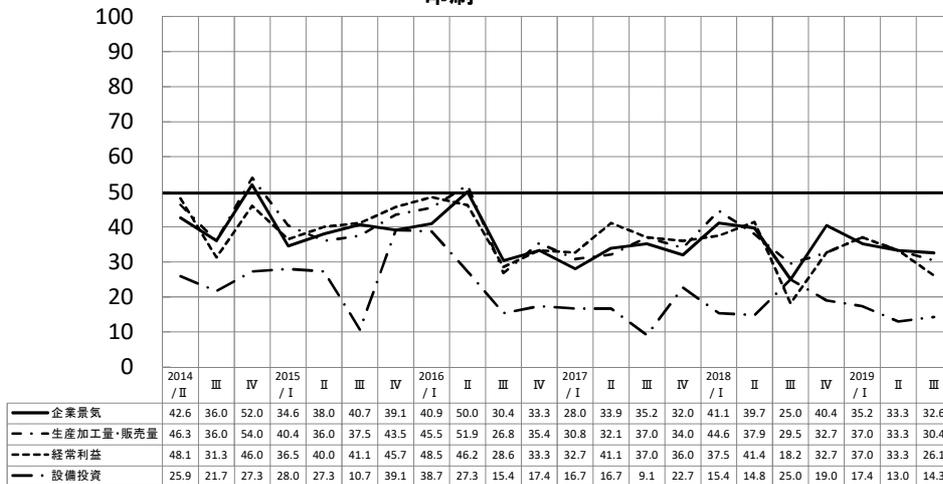
(見通し)

染色



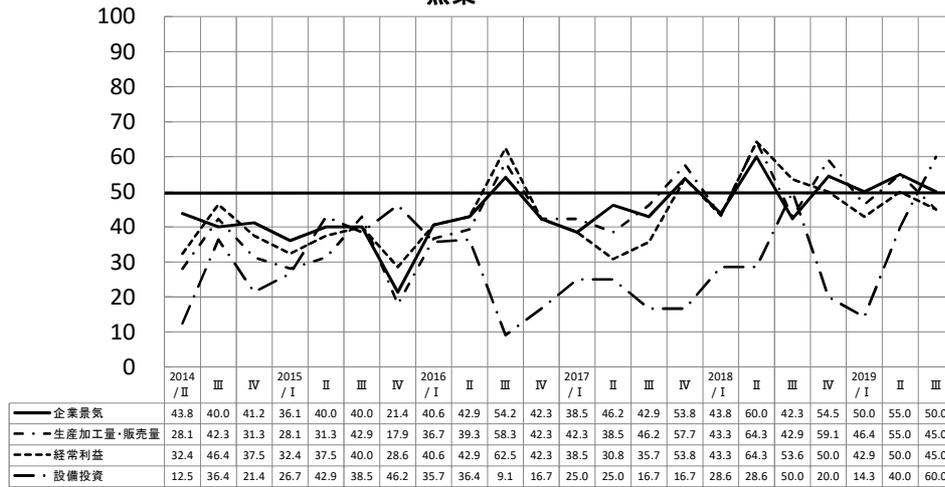
(見通し)

印刷



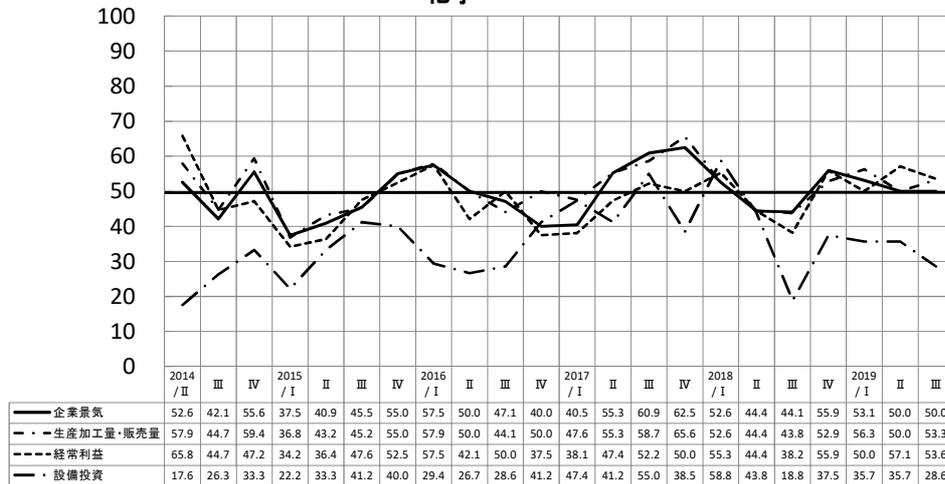
(見通し)

窯業



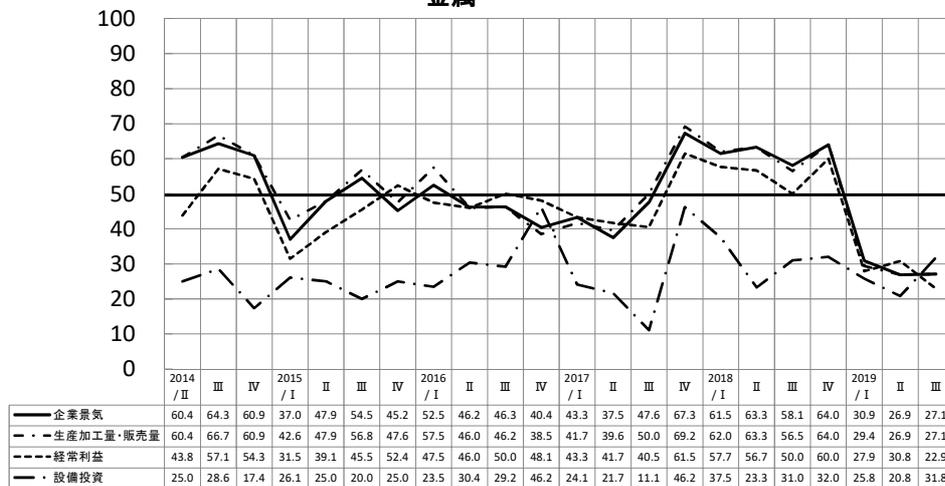
(見通し)

化学



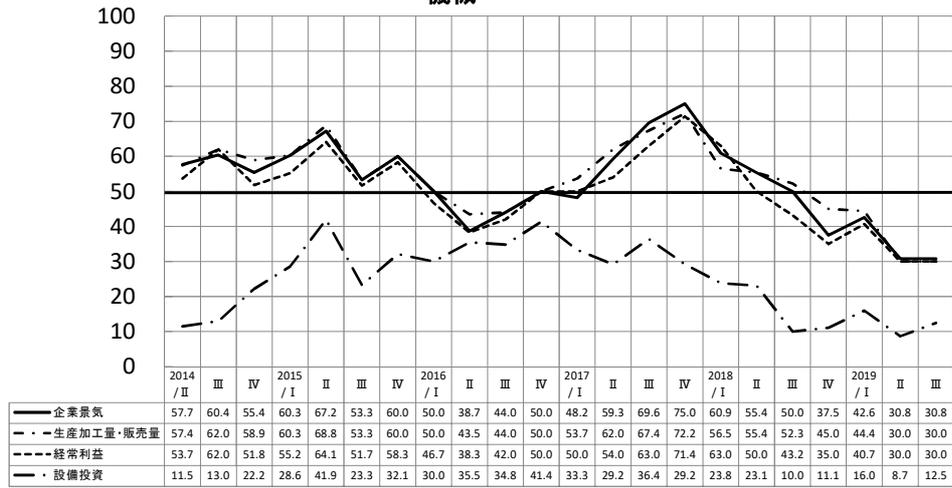
(見通し)

金属



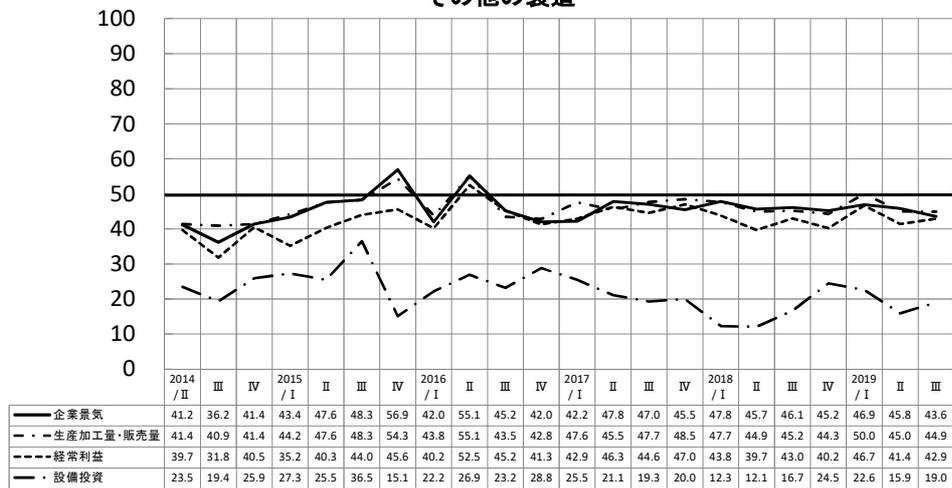
(見通し)

機械



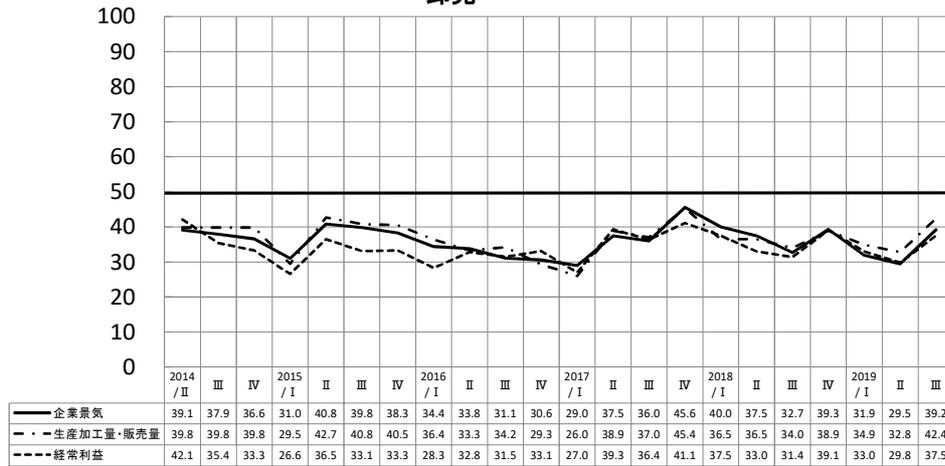
(見通し)

その他の製造



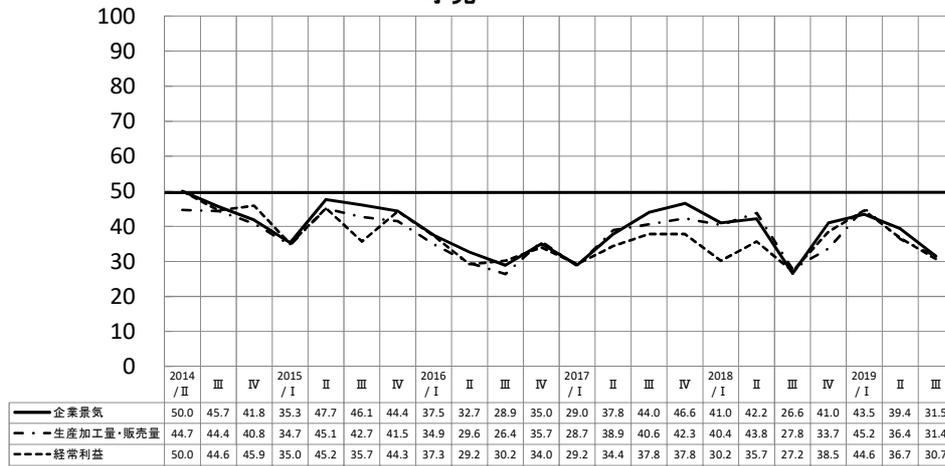
(見通し)

卸売



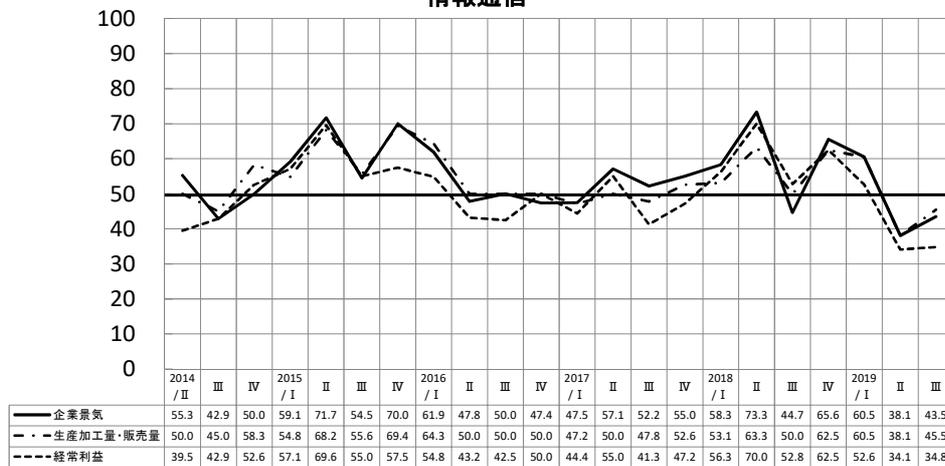
(見通し)

小売



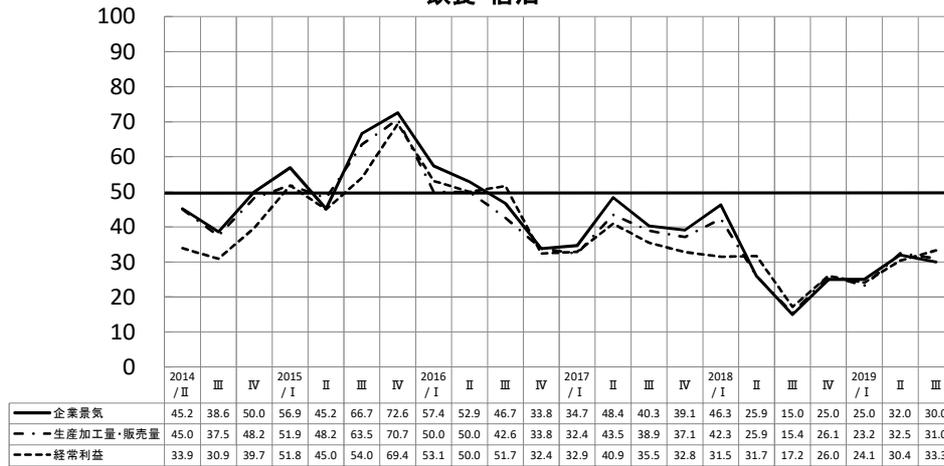
(見通し)

情報通信



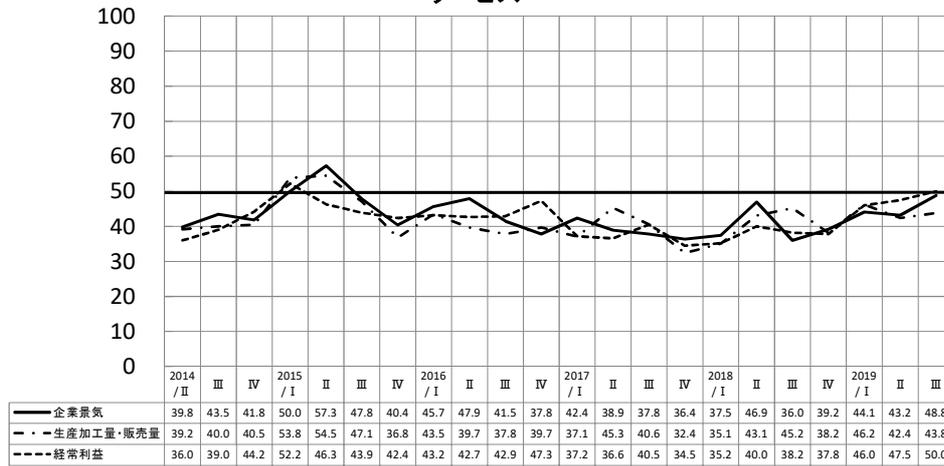
(見通し)

飲食・宿泊



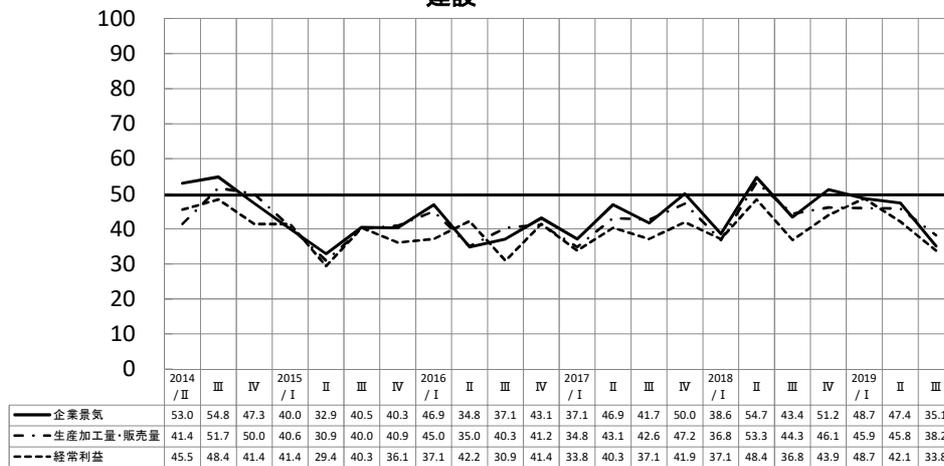
(見通し)

サービス



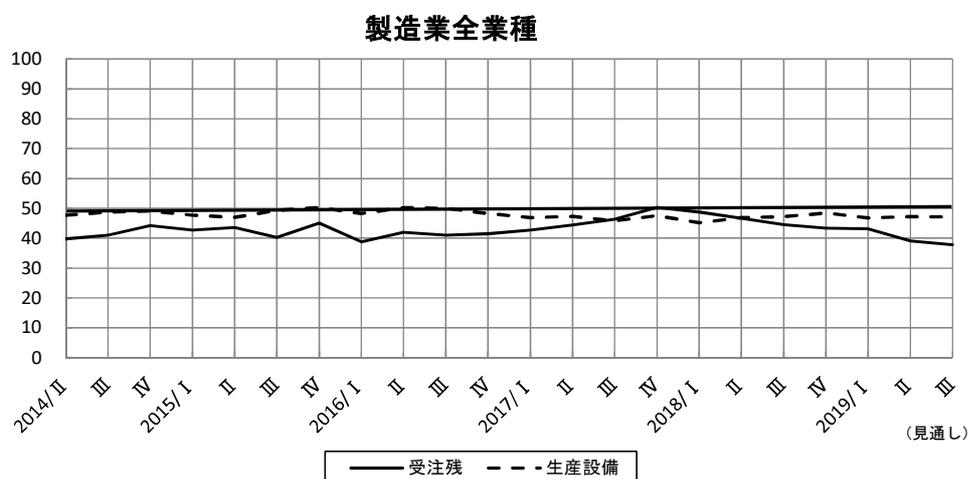
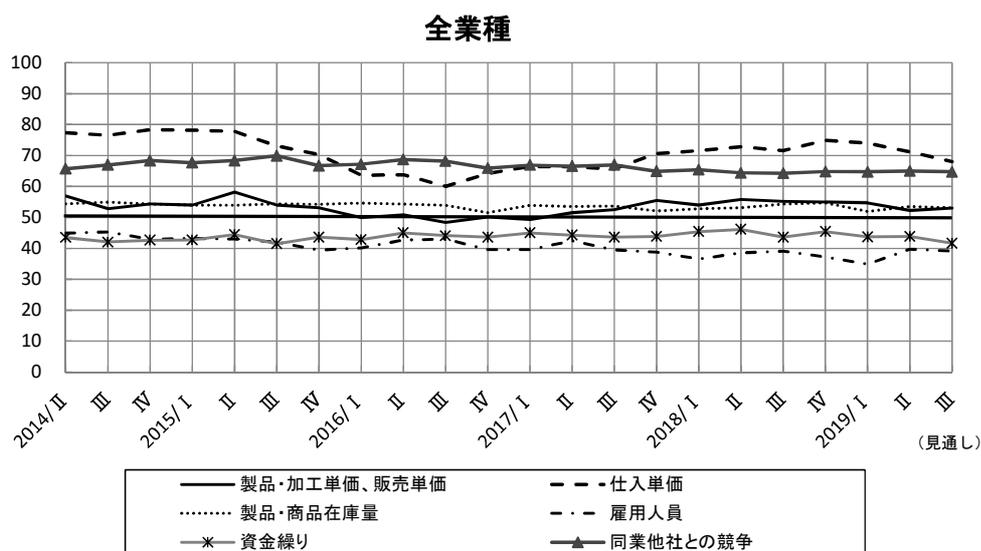
(見通し)

建設

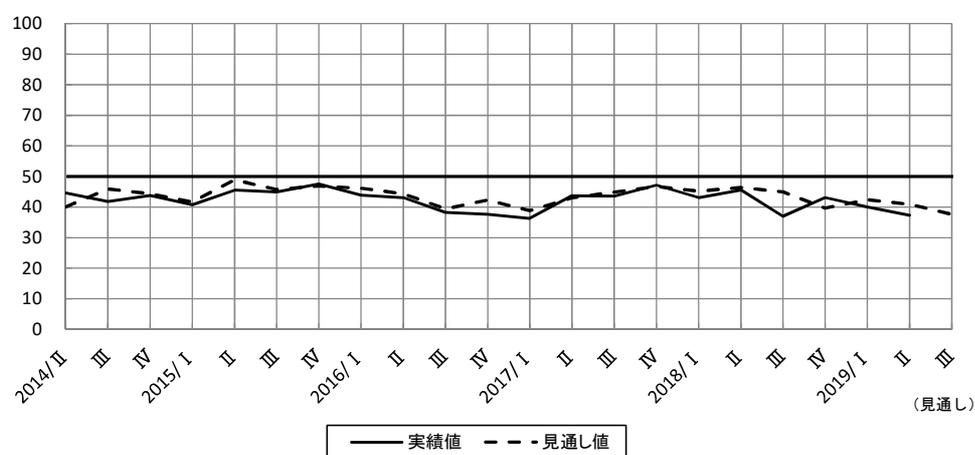


(見通し)

参考3：業種別主要3指標以外のDI推移



参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



調査結果詳細

(1) 景気動向について.....	16
1. 企業景気.....	16
2. 生産加工量・販売量.....	18
3. 経常利益.....	20
4. 製品・加工単価, 販売単価.....	22
5. 仕入単価.....	24
6. 製品・商品在庫量.....	26
7. 雇用人員.....	28
8. 資金繰り.....	30
9. 同業他社との競争.....	32
10. 受注残.....	34
11. 生産設備.....	35
12. 設備投資.....	36
(2) 当面の経営戦略について.....	37
(3) 経営上の不安要素について.....	46
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	56

注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「△」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが上昇していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

(1) 景気動向について

1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移 (全体)

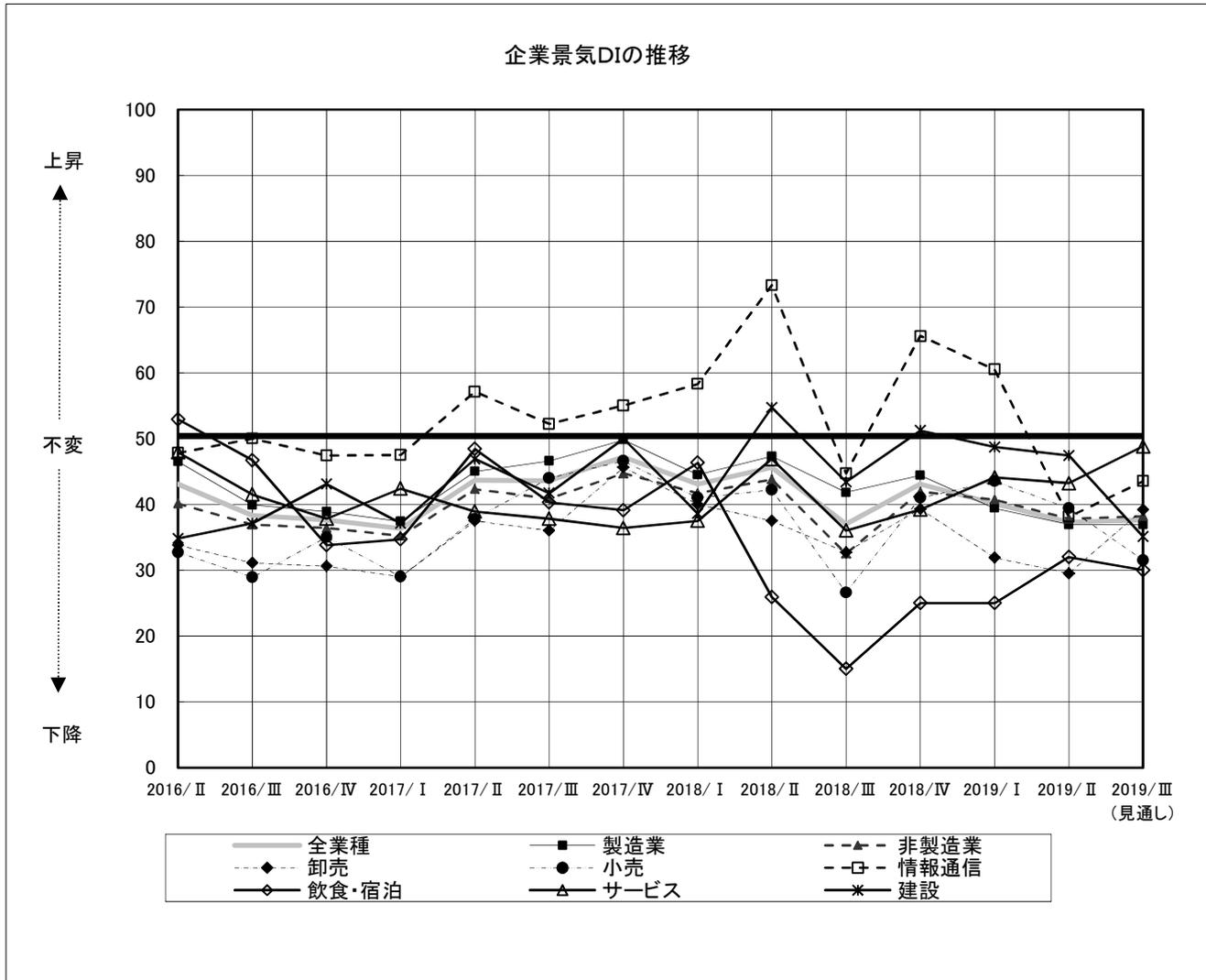


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

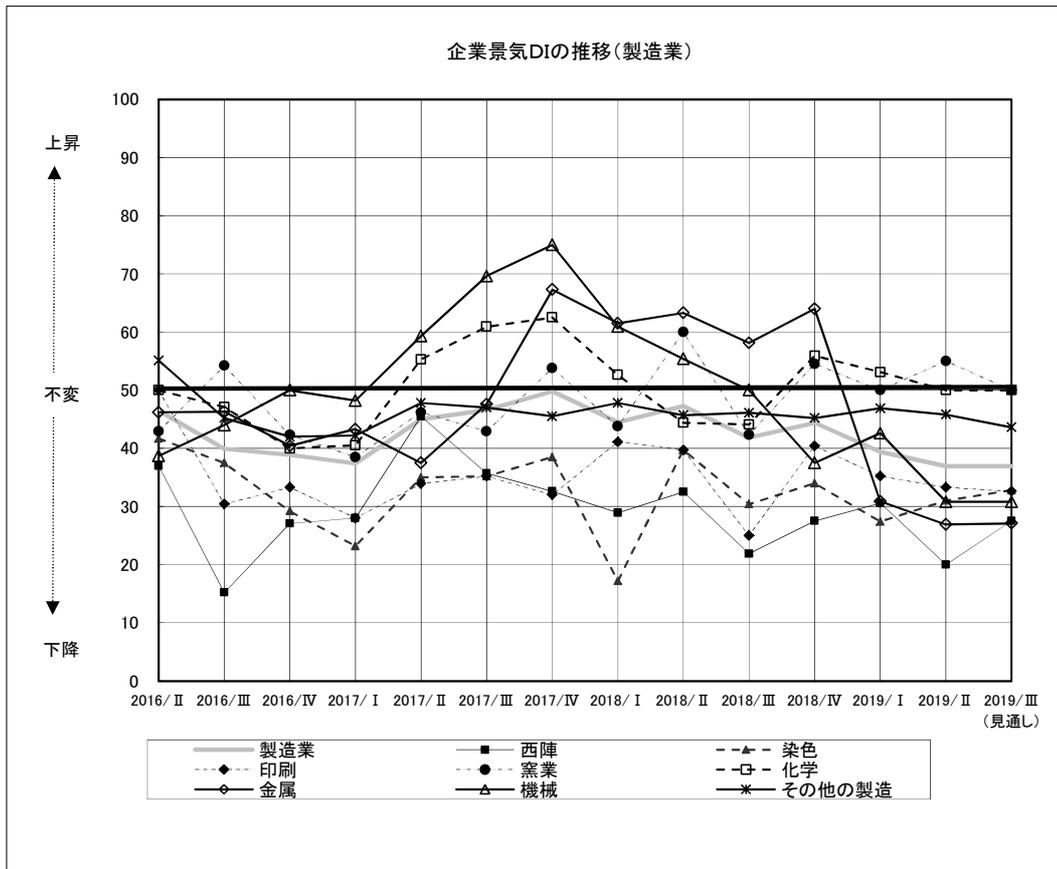


表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	40.1	37.3	▼ 2.8	37.6 △ 0.3
製造業	39.4	36.9	▼ 2.5	36.9 0.0
西陣	30.6	20.0	▼ 10.6	27.5 △ 7.5
染色	27.4	31.0	△ 3.6	32.8 △ 1.8
印刷	35.2	33.3	▼ 1.9	32.6 ▼ 0.7
窯業	50.0	55.0	△ 5.0	50.0 ▼ 5.0
化学	53.1	50.0	▼ 3.1	50.0 0.0
金属	30.9	26.9	▼ 4.0	27.1 △ 0.2
機械	42.6	30.8	▼ 11.8	30.8 0.0
その他の製造	46.9	45.8	▼ 1.1	43.6 ▼ 2.2
非製造業	40.7	37.8	▼ 2.9	38.2 △ 0.4
卸売	31.9	29.5	▼ 2.4	39.2 △ 9.7
小売	43.5	39.4	▼ 4.1	31.5 ▼ 7.9
情報通信	60.5	38.1	▼ 22.4	43.5 △ 5.4
飲食・宿泊	25.0	32.0	△ 7.0	30.0 ▼ 2.0
サービス	44.1	43.2	▼ 0.9	48.8 △ 5.6
建設	48.7	47.4	▼ 1.3	35.1 ▼ 12.3
観光関連	32.0	38.6	△ 6.6	31.4 ▼ 7.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

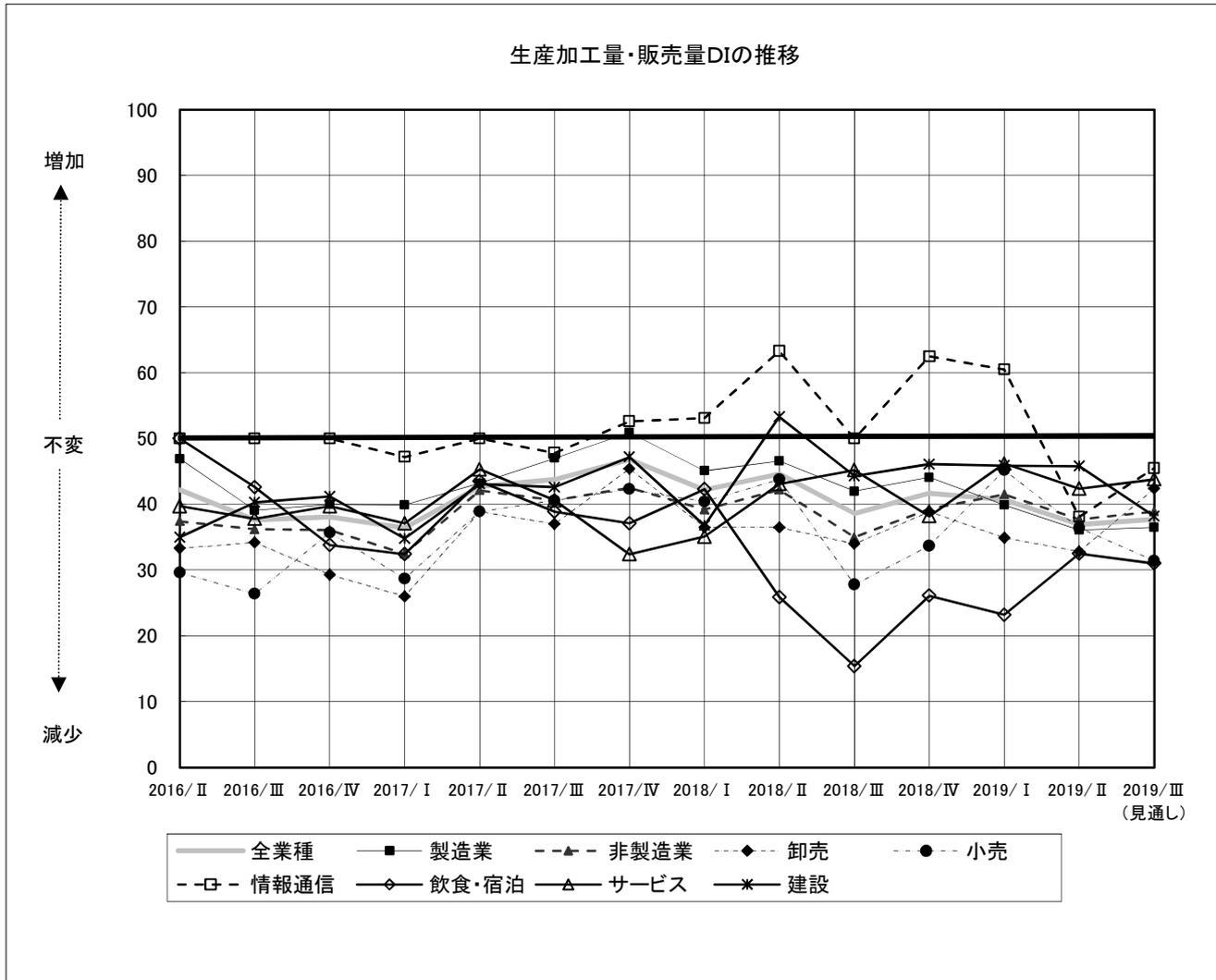


図4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

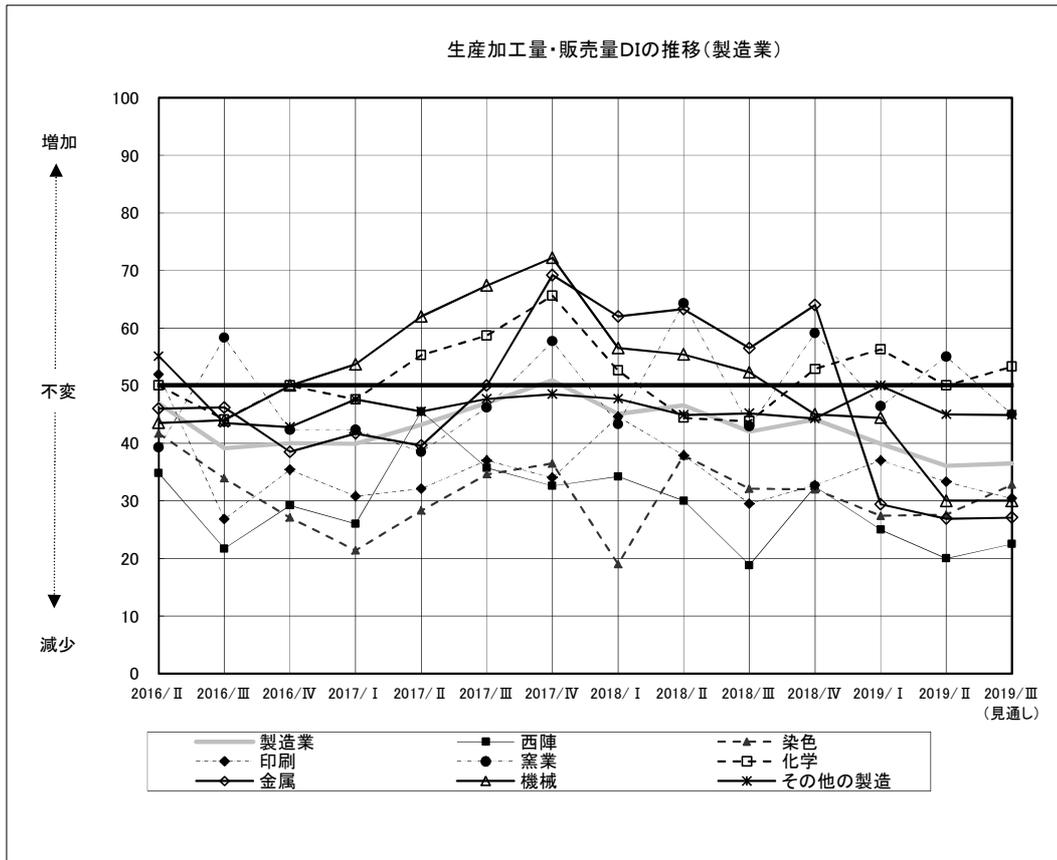


表2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期/今期/来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	40.7	36.9	▼ 3.8	37.7 △ 0.8
製造業	39.9	36.1	▼ 3.8	36.5 △ 0.4
西陣	25.0	20.0	▼ 5.0	22.5 △ 2.5
染色	27.4	27.6	△ 0.2	32.8 △ 5.2
印刷	37.0	33.3	▼ 3.7	30.4 ▼ 2.9
窯業	46.4	55.0	△ 8.6	45.0 ▼ 10.0
化学	56.3	50.0	▼ 6.3	53.3 △ 3.3
金属	29.4	26.9	▼ 2.5	27.1 △ 0.2
機械	44.4	30.0	▼ 14.4	30.0 0.0
その他の製造	50.0	45.0	▼ 5.0	44.9 ▼ 0.1
非製造業	41.5	37.7	▼ 3.8	38.9 △ 1.2
卸売	34.9	32.8	▼ 2.1	42.4 △ 9.6
小売	45.2	36.4	▼ 8.8	31.4 ▼ 5.0
情報通信	60.5	38.1	▼ 22.4	45.5 △ 7.4
飲食・宿泊	23.2	32.5	△ 9.3	31.0 ▼ 1.5
サービス	46.2	42.4	▼ 3.8	43.8 △ 1.4
建設	45.9	45.8	▼ 0.1	38.2 ▼ 7.6
観光関連	31.3	38.8	△ 7.5	32.5 ▼ 6.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移（全体）

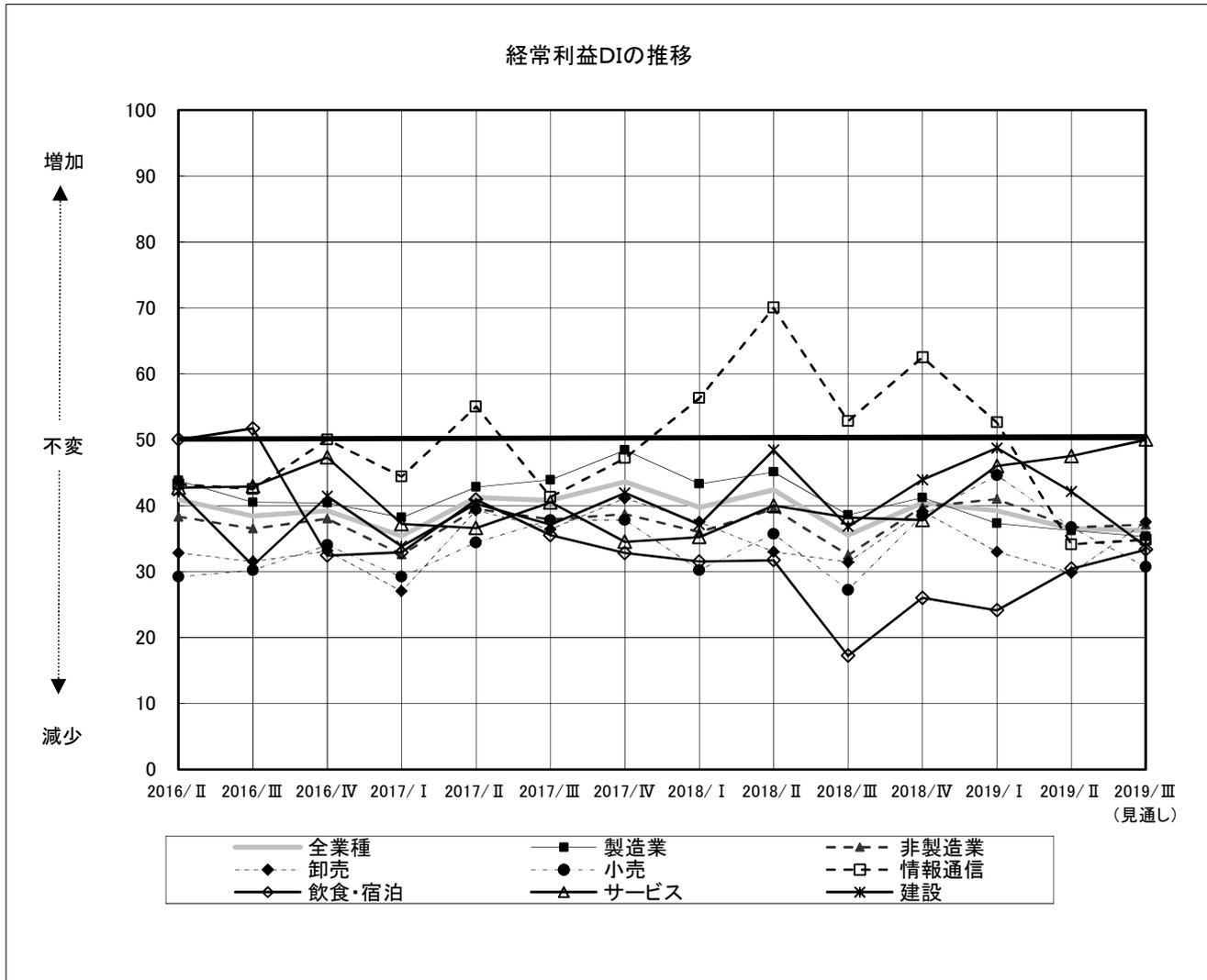


図6. 経常利益DIの推移（製造業）

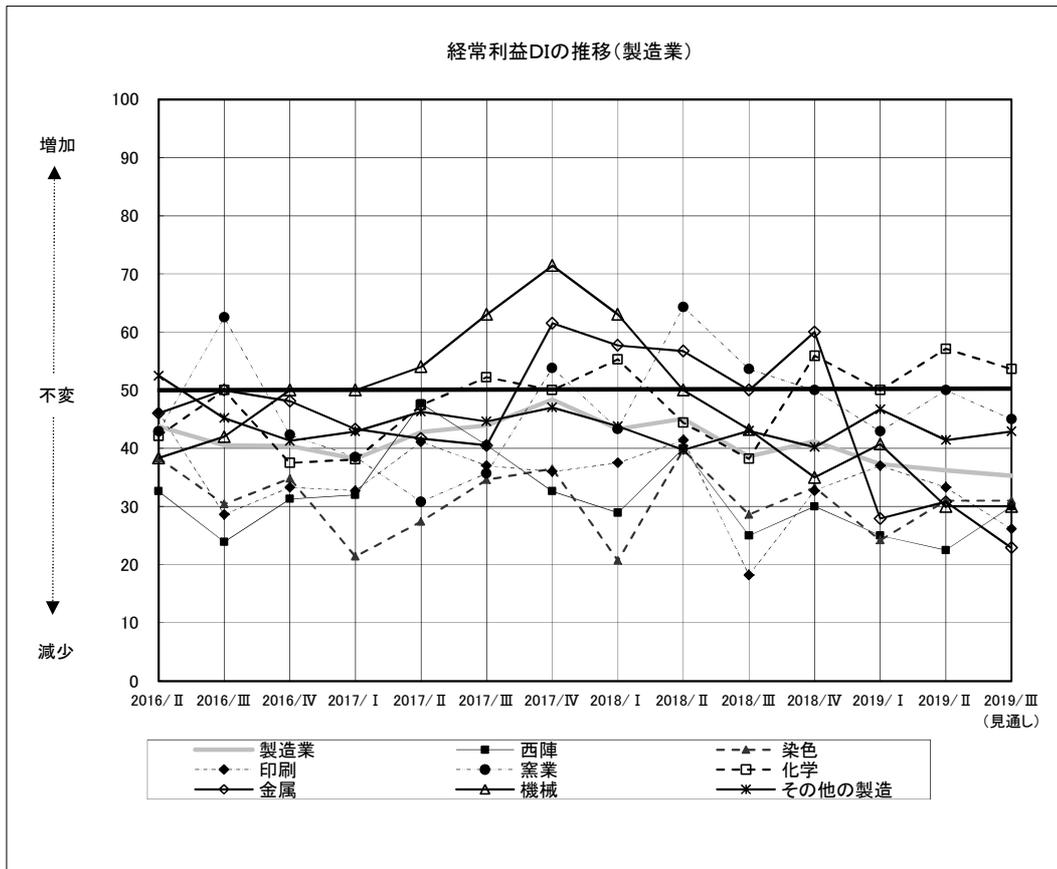


表3. 経常利益DI 実績値（前期/今期/来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し		
			前期比	今期比	
全業種	39.2	36.5	▼ 2.7	36.2	▼ 0.3
製造業	37.3	36.2	▼ 1.1	35.3	▼ 0.9
西陣	25.0	22.5	▼ 2.5	30.0	△ 7.5
染色	24.2	31.0	△ 6.8	31.0	0.0
印刷	37.0	33.3	▼ 3.7	26.1	▼ 7.2
窯業	42.9	50.0	△ 7.1	45.0	▼ 5.0
化学	50.0	57.1	△ 7.1	53.6	▼ 3.5
金属	27.9	30.8	△ 2.9	22.9	▼ 7.9
機械	40.7	30.0	▼ 10.7	30.0	0.0
その他の製造	46.7	41.4	▼ 5.3	42.9	△ 1.5
非製造業	41.0	36.7	▼ 4.3	37.1	△ 0.4
卸売	33.0	29.8	▼ 3.2	37.5	△ 7.7
小売	44.6	36.7	▼ 7.9	30.7	▼ 6.0
情報通信	52.6	34.1	▼ 18.5	34.8	△ 0.7
飲食・宿泊	24.1	30.4	△ 6.3	33.3	△ 2.9
サービス	46.0	47.5	△ 1.5	50.0	△ 2.5
建設	48.7	42.1	▼ 6.6	33.8	▼ 8.3
観光関連	28.6	36.9	△ 8.3	33.3	▼ 3.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (全体)

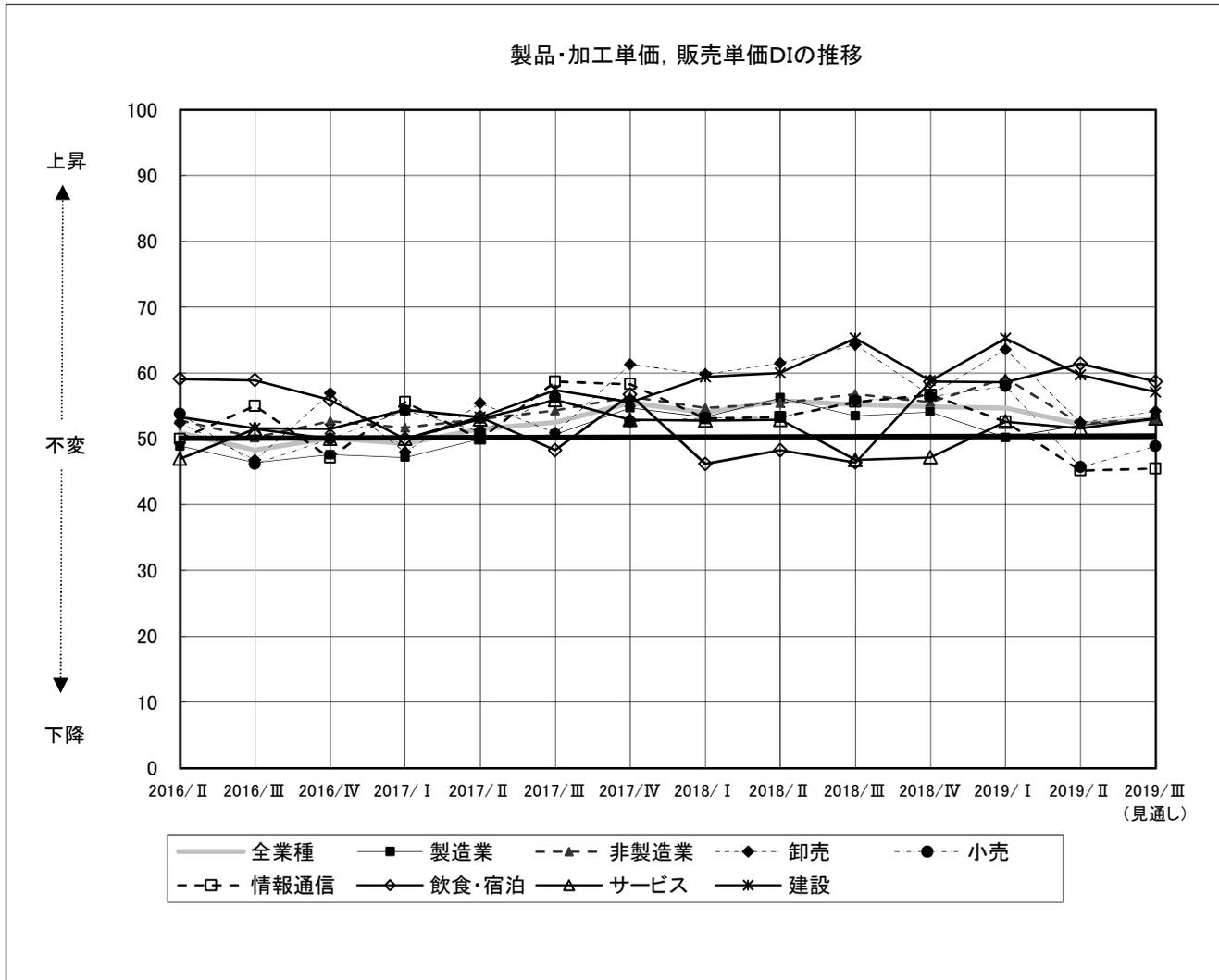


図8. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (製造業)

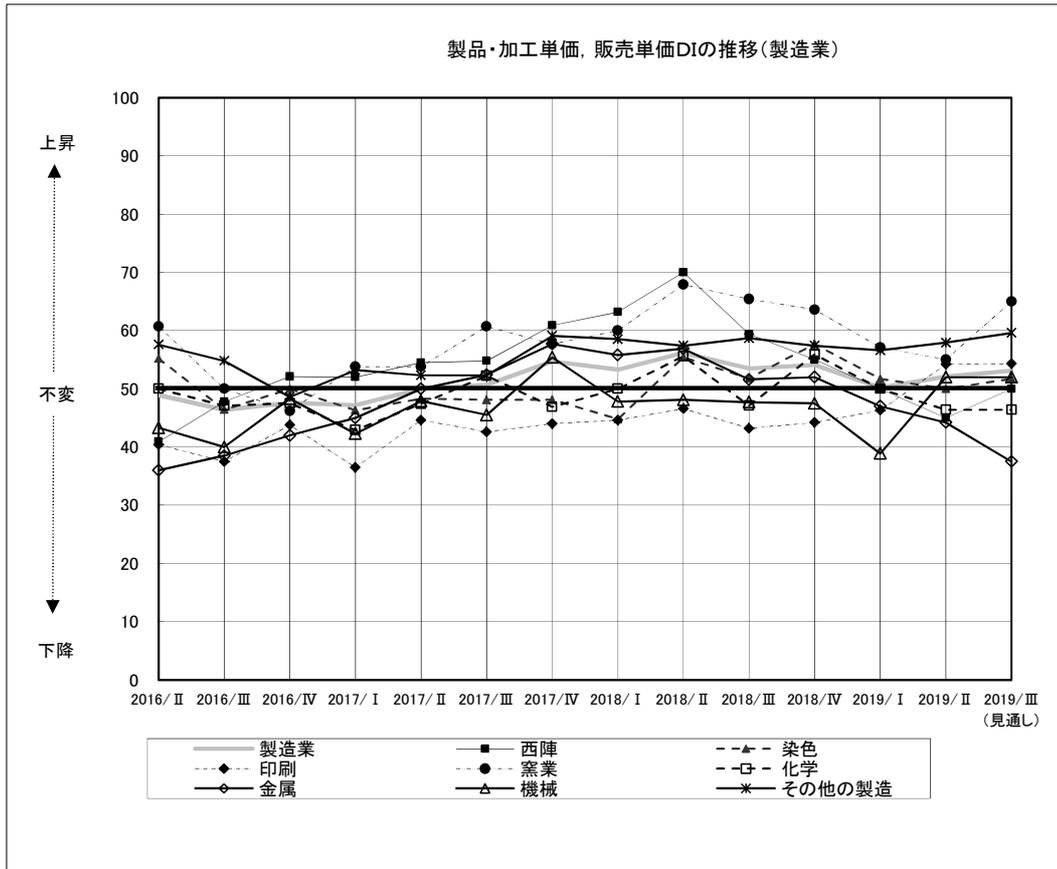


表4. 製品・加工単価, 販売単価DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	54.7	52.2	▼ 2.5	53.0	△ 0.8
製造業	50.2	52.1	△ 1.9	53.1	△ 1.0
西陣	50.0	45.0	▼ 5.0	50.0	△ 5.0
染色	51.7	50.0	▼ 1.7	51.7	△ 1.7
印刷	46.3	54.2	△ 7.9	54.3	△ 0.1
窯業	57.1	55.0	▼ 2.1	65.0	△ 10.0
化学	50.0	46.4	▼ 3.6	46.4	0.0
金属	47.0	44.2	▼ 2.8	37.5	▼ 6.7
機械	38.9	52.0	△ 13.1	52.0	0.0
その他の製造	56.6	57.9	△ 1.3	59.6	△ 1.7
非製造業	59.2	52.3	▼ 6.9	53.0	△ 0.7
卸売	63.6	52.5	▼ 11.1	54.2	△ 1.7
小売	58.0	45.7	▼ 12.3	48.9	△ 3.2
情報通信	52.6	45.2	▼ 7.4	45.5	△ 0.3
飲食・宿泊	58.6	61.4	△ 2.8	58.7	▼ 2.7
サービス	52.6	51.6	▼ 1.0	53.1	△ 1.5
建設	65.3	59.7	▼ 5.6	57.1	▼ 2.6
観光関連	58.2	61.0	△ 2.8	58.5	▼ 2.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

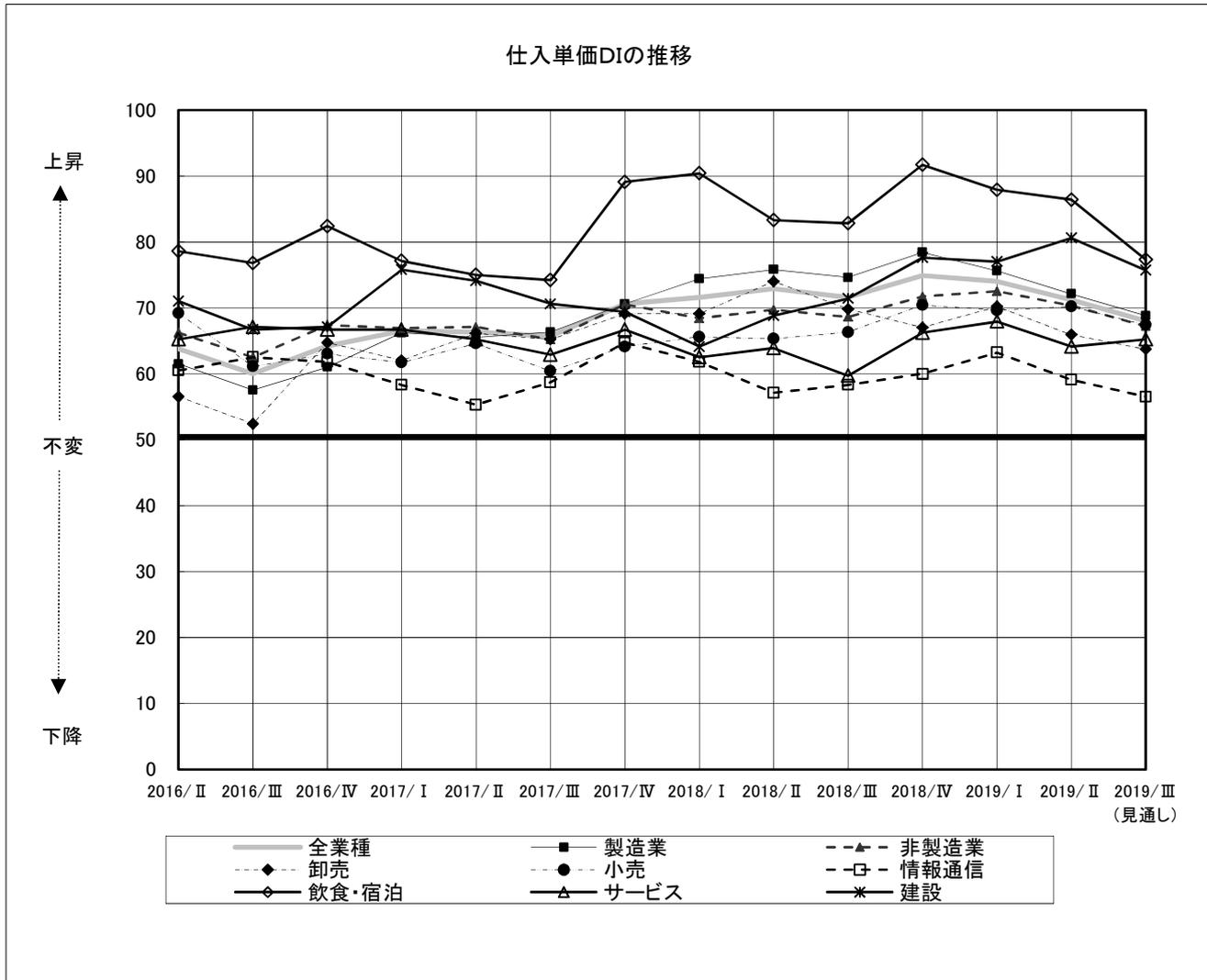


図 10. 仕入単価DIの推移（製造業）

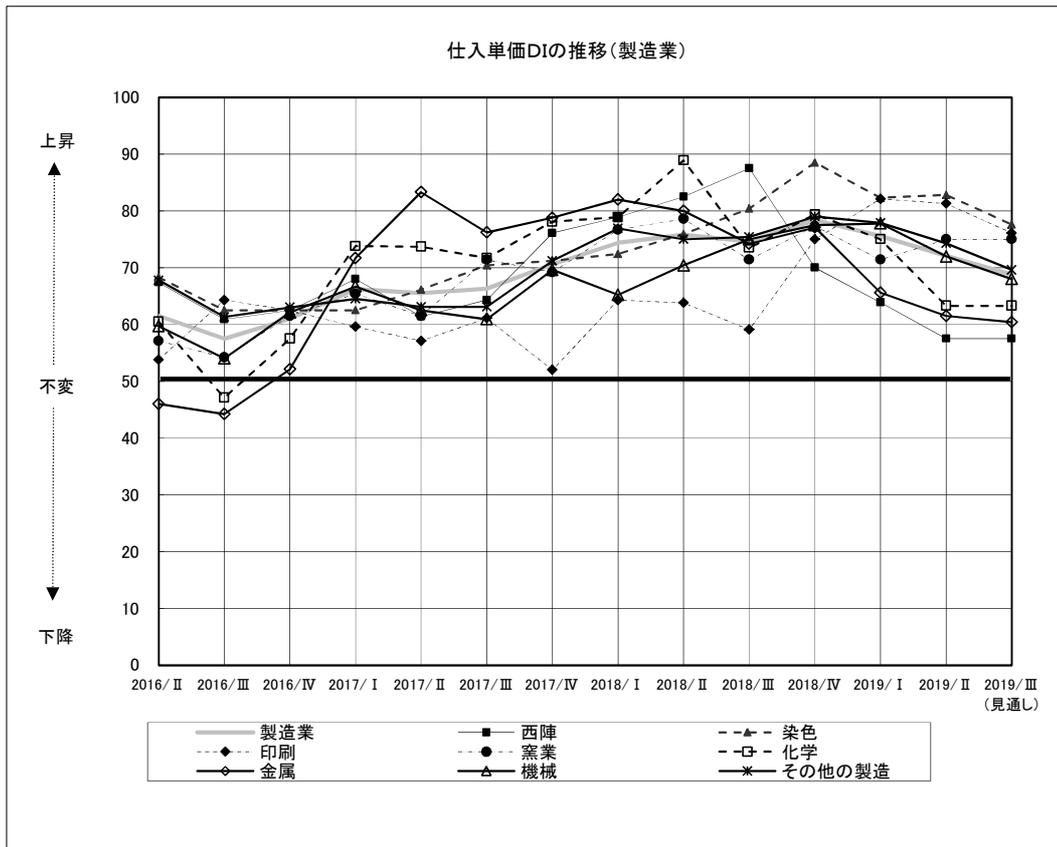


表 5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	74.0	71.2	▼ 2.8	68.0 ▼ 3.2
製造業	75.6	72.1	▼ 3.5	68.8 ▼ 3.3
西陣	63.9	57.5	▼ 6.4	57.5 0.0
染色	82.3	82.8	△ 0.5	77.6 ▼ 5.2
印刷	82.1	81.3	▼ 0.8	76.1 ▼ 5.2
窯業	71.4	75.0	△ 3.6	75.0 0.0
化学	75.0	63.3	▼ 11.7	63.3 0.0
金属	65.6	61.5	▼ 4.1	60.4 ▼ 1.1
機械	77.8	72.0	▼ 5.8	68.0 ▼ 4.0
その他の製造	77.9	74.3	▼ 3.6	69.6 ▼ 4.7
非製造業	72.5	70.3	▼ 2.2	67.2 ▼ 3.1
卸売	70.2	65.9	▼ 4.3	63.7 ▼ 2.2
小売	69.6	70.2	△ 0.6	67.4 ▼ 2.8
情報通信	63.2	59.1	▼ 4.1	56.5 ▼ 2.6
飲食・宿泊	87.9	86.4	▼ 1.5	77.3 ▼ 9.1
サービス	67.9	64.1	▼ 3.8	65.2 △ 1.1
建設	77.0	80.6	△ 3.6	75.7 ▼ 4.9
観光関連	80.6	73.2	▼ 7.4	68.3 ▼ 4.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DIの推移 (全体)

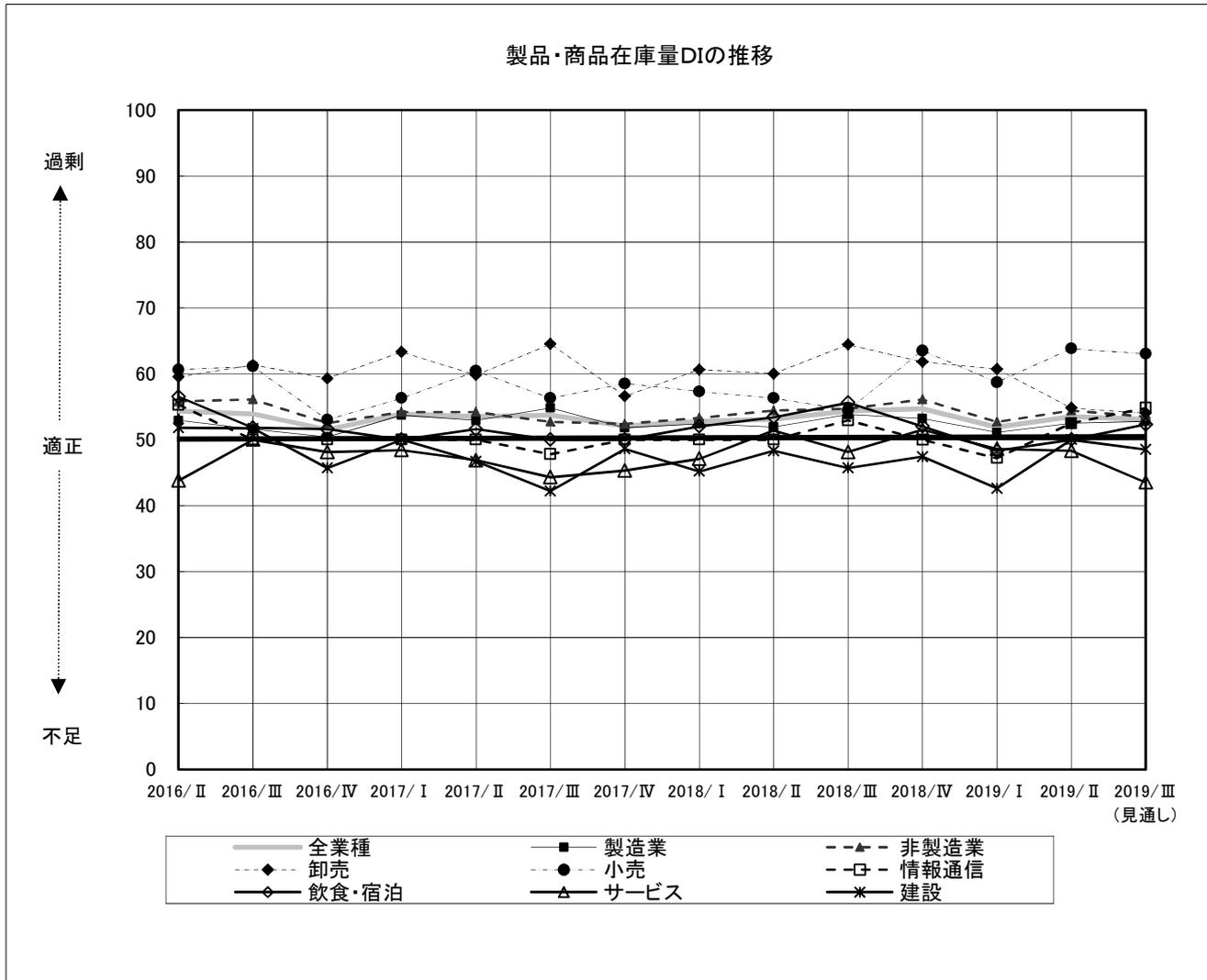


図 12. 製品・商品在庫量DIの推移（製造業）

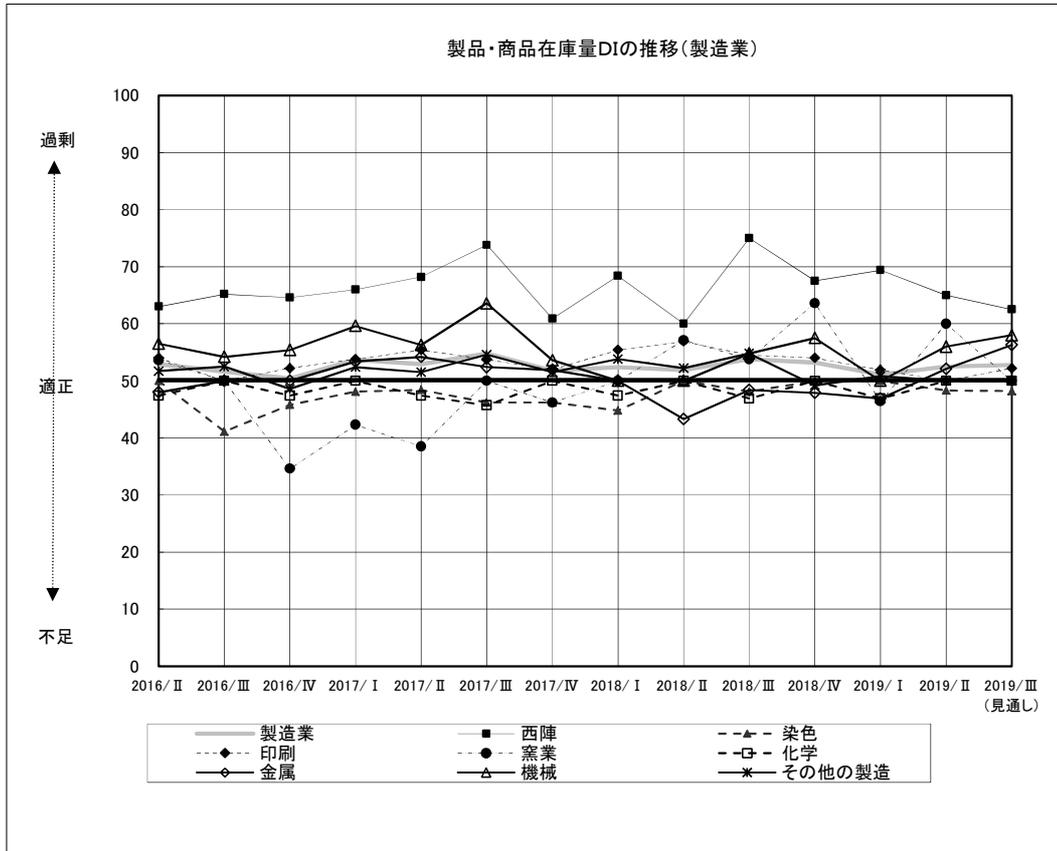


表 6. 製品・商品在庫量DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	51.9	53.5	△ 1.6	▼ 0.4
製造業	51.1	52.5	△ 1.4	△ 0.3
西陣	69.4	65.0	▼ 4.4	▼ 2.5
染色	50.0	48.3	▼ 1.7	▼ 0.1
印刷	51.9	50.0	▼ 1.9	△ 2.2
窯業	46.4	60.0	△ 13.6	▼ 10.0
化学	46.9	50.0	△ 3.1	0.0
金属	46.9	52.1	△ 5.2	△ 4.2
機械	50.0	56.0	△ 6.0	△ 2.0
其他の製造	50.8	50.0	▼ 0.8	0.0
非製造業	52.7	54.4	△ 1.7	▼ 0.9
卸売	60.7	54.8	▼ 5.9	▼ 0.8
小売	58.7	63.8	△ 5.1	▼ 0.8
情報通信	47.2	52.5	△ 5.3	△ 2.3
飲食・宿泊	48.3	50.0	△ 1.7	△ 2.3
サービス	48.6	48.3	▼ 0.3	▼ 4.8
建設	42.6	50.0	△ 7.4	▼ 1.5
観光関連	54.0	53.8	▼ 0.2	▼ 3.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

7. 雇用人員

図13. 雇用人員DIの推移 (全体)

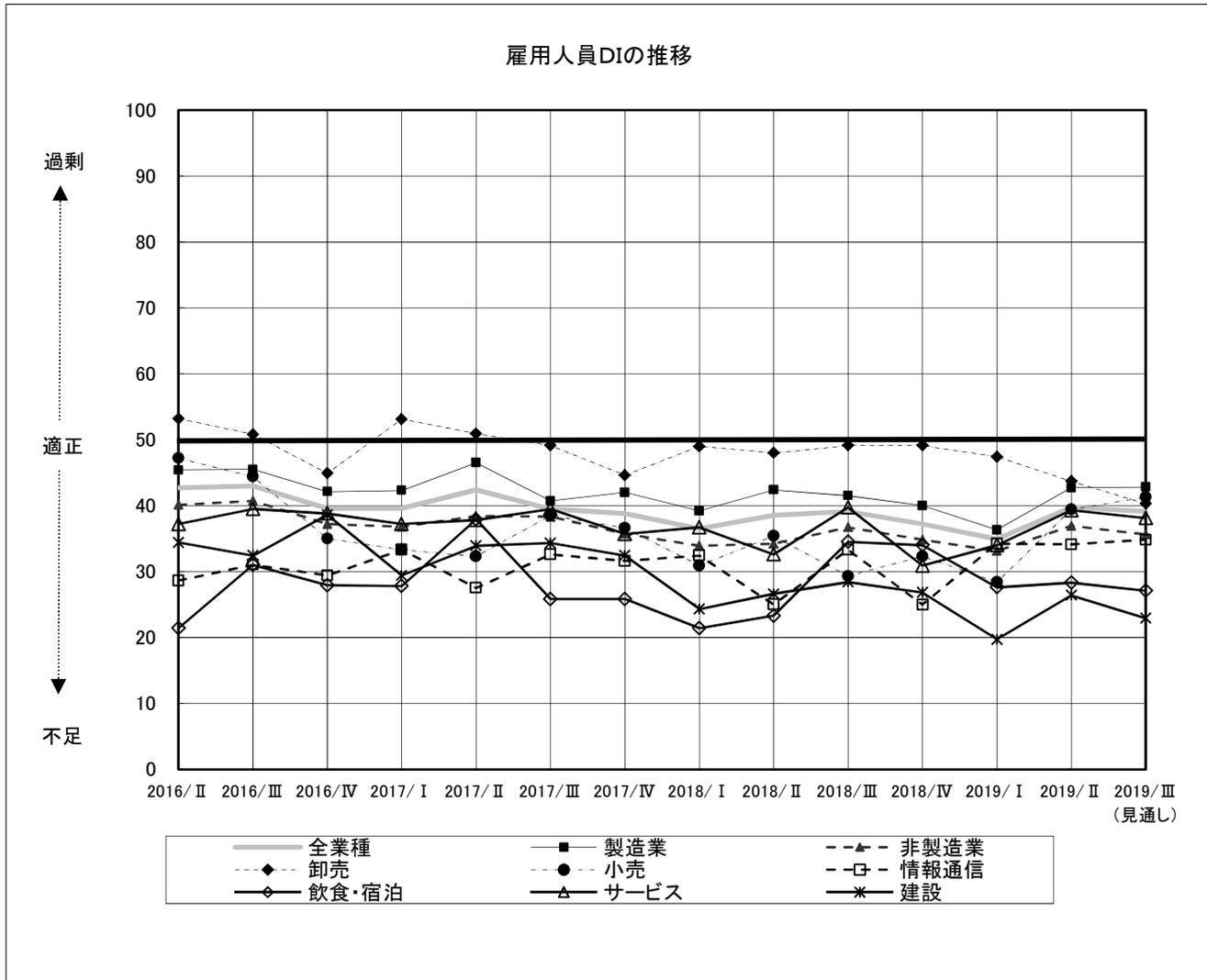


図14. 雇用人員DIの推移（製造業）

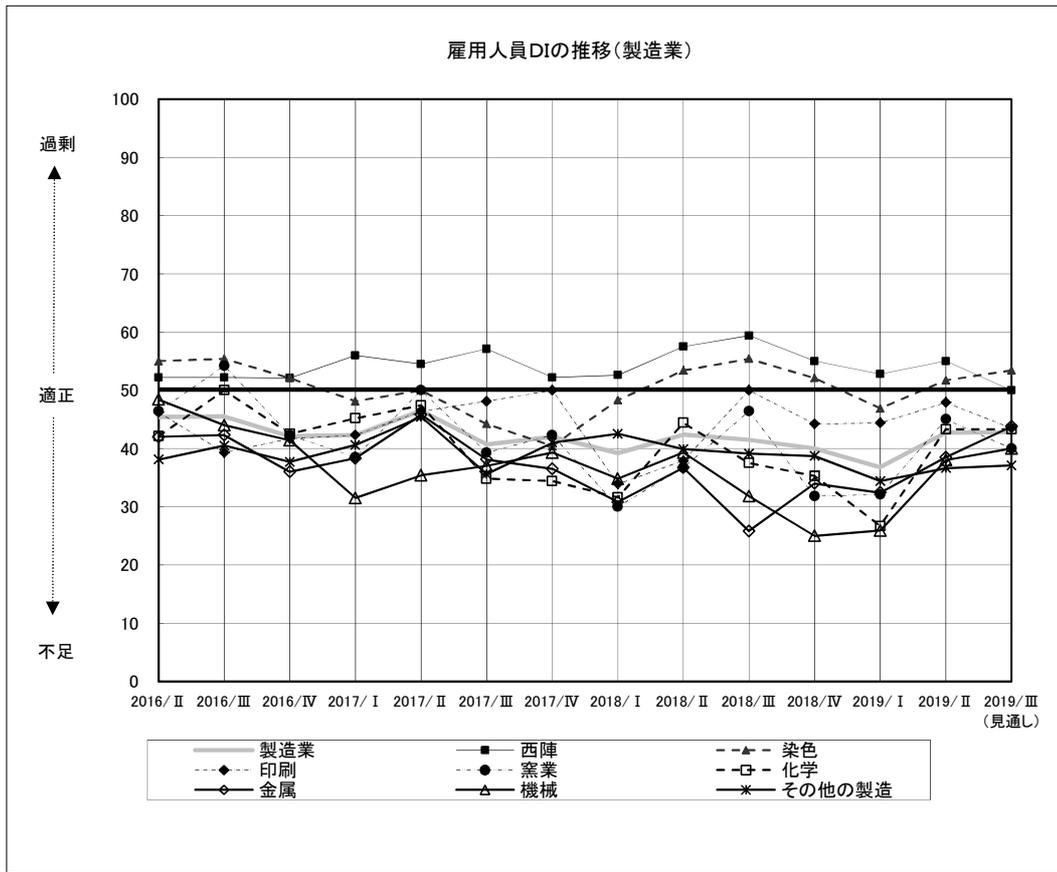


表7. 雇用人員DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	34.9	39.7	△ 4.8	▼ 0.6
製造業	36.8	42.7	△ 5.9	△ 0.1
西陣	52.8	55.0	△ 2.2	▼ 5.0
染色	46.9	51.7	△ 4.8	△ 1.7
印刷	44.4	47.9	△ 3.5	▼ 4.4
窯業	32.1	45.0	△ 12.9	▼ 5.0
化学	26.7	43.3	△ 16.6	0.0
金属	32.4	38.5	△ 6.1	△ 5.3
機械	25.9	38.0	△ 12.1	△ 2.0
其他の製造	34.4	36.6	△ 2.2	△ 0.5
非製造業	33.1	36.9	△ 3.8	▼ 1.3
卸売	47.4	43.7	▼ 3.7	▼ 3.4
小売	28.4	39.4	△ 11.0	△ 1.9
情報通信	34.2	34.1	▼ 0.1	△ 0.7
飲食・宿泊	27.6	28.3	△ 0.7	▼ 1.2
サービス	34.0	39.3	△ 5.3	▼ 1.2
建設	19.7	26.4	△ 6.7	▼ 3.5
観光関連	33.7	29.8	▼ 3.9	▼ 2.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

8. 資金繰り

図15. 資金繰りDIの推移 (全体)

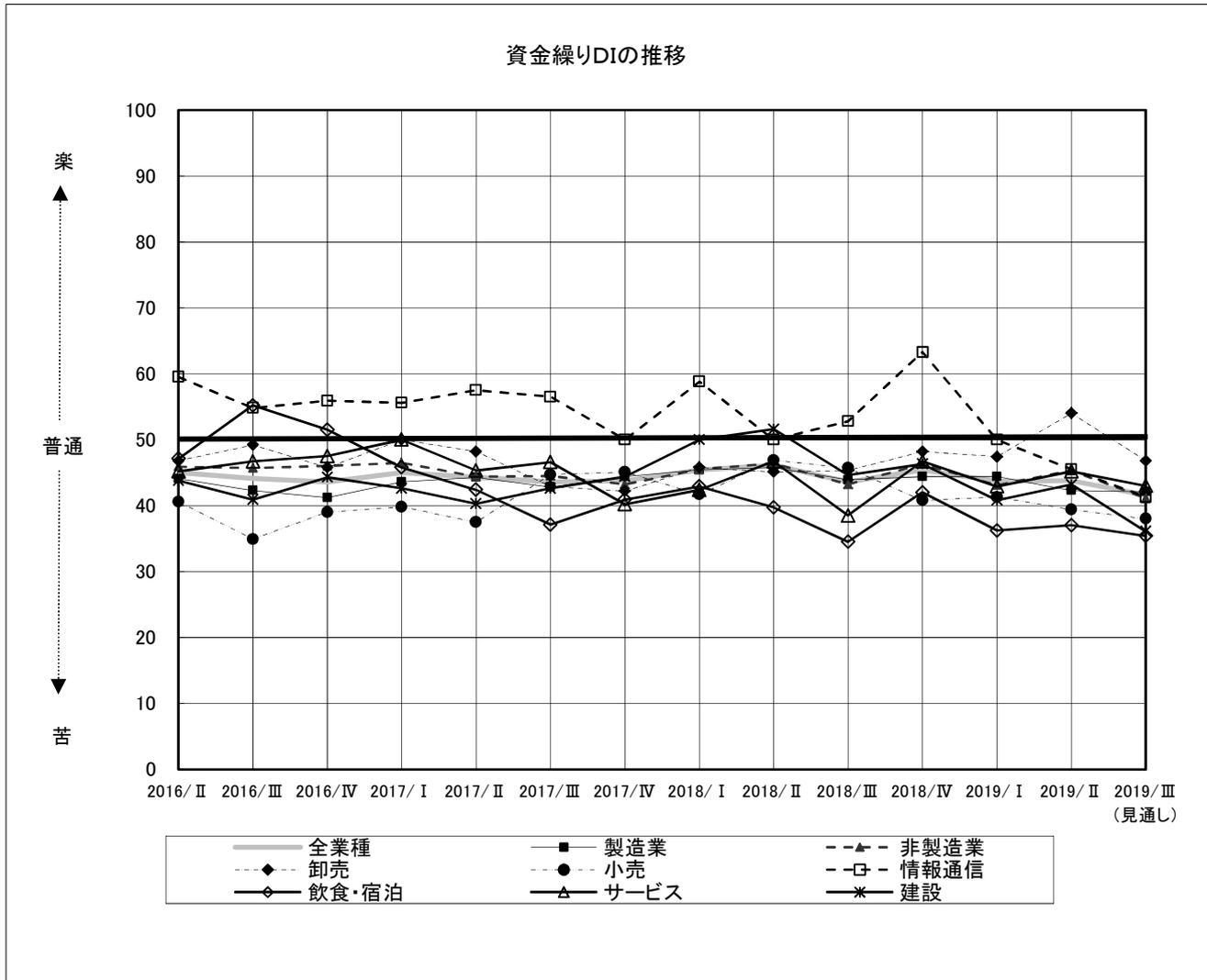


図 16. 資金繰りDIの推移（製造業）

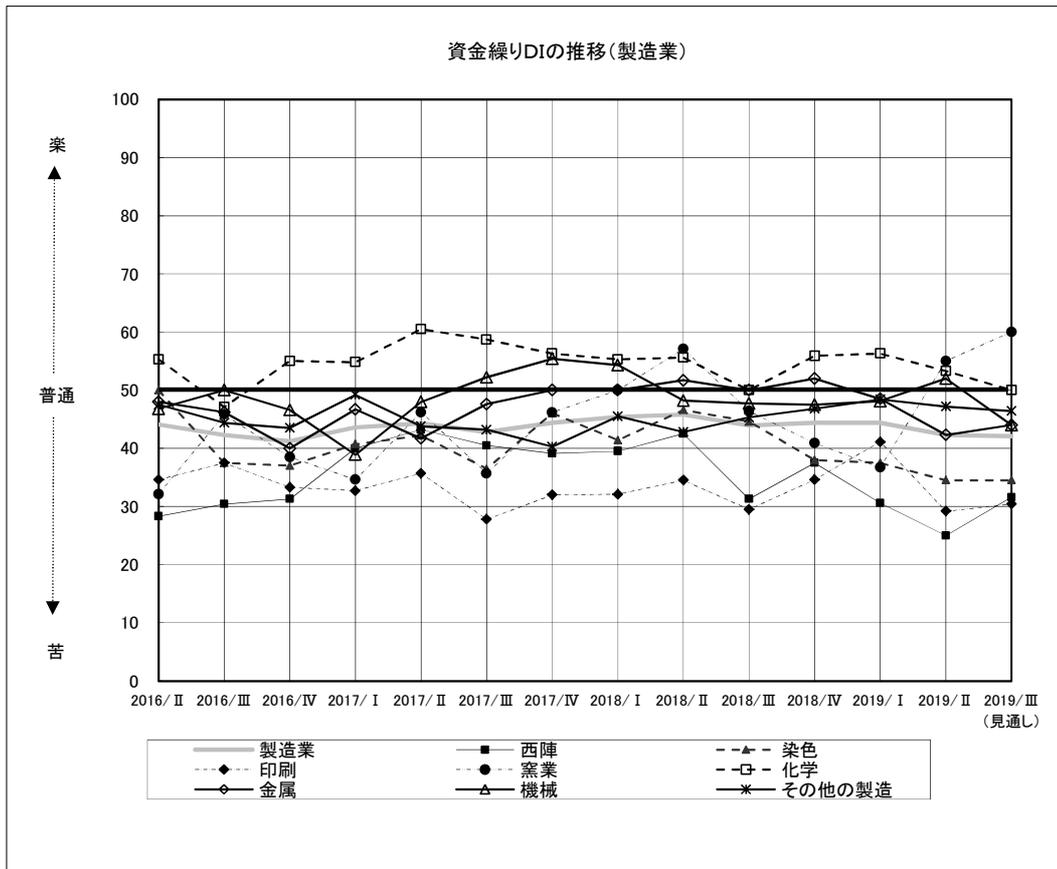


表 8. 資金繰りDI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	43.7	43.8	△ 0.1	▼ 2.2
製造業	44.4	42.3	▼ 2.1	▼ 0.2
西陣	30.6	25.0	▼ 5.6	△ 6.6
染色	37.5	34.5	▼ 3.0	0.0
印刷	41.1	29.2	▼ 11.9	△ 1.2
窯業	36.7	55.0	△ 18.3	△ 5.0
化学	56.3	53.3	▼ 3.0	▼ 3.3
金属	48.5	42.3	▼ 6.2	△ 1.7
機械	48.1	52.0	△ 3.9	▼ 8.0
其他の製造	48.4	47.2	▼ 1.2	▼ 0.8
非製造業	43.1	45.3	△ 2.2	▼ 4.2
卸売	47.4	54.0	△ 6.6	▼ 7.2
小売	41.3	39.4	▼ 1.9	▼ 1.4
情報通信	50.0	45.5	▼ 4.5	▼ 4.2
飲食・宿泊	36.2	37.0	△ 0.8	▼ 1.6
サービス	42.9	45.2	△ 2.3	▼ 2.2
建設	40.8	43.2	△ 2.4	▼ 7.1
観光関連	36.0	37.8	△ 1.8	▼ 2.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

9. 同業他社との競争

図 17. 同業他社との競争DIの推移（全体）

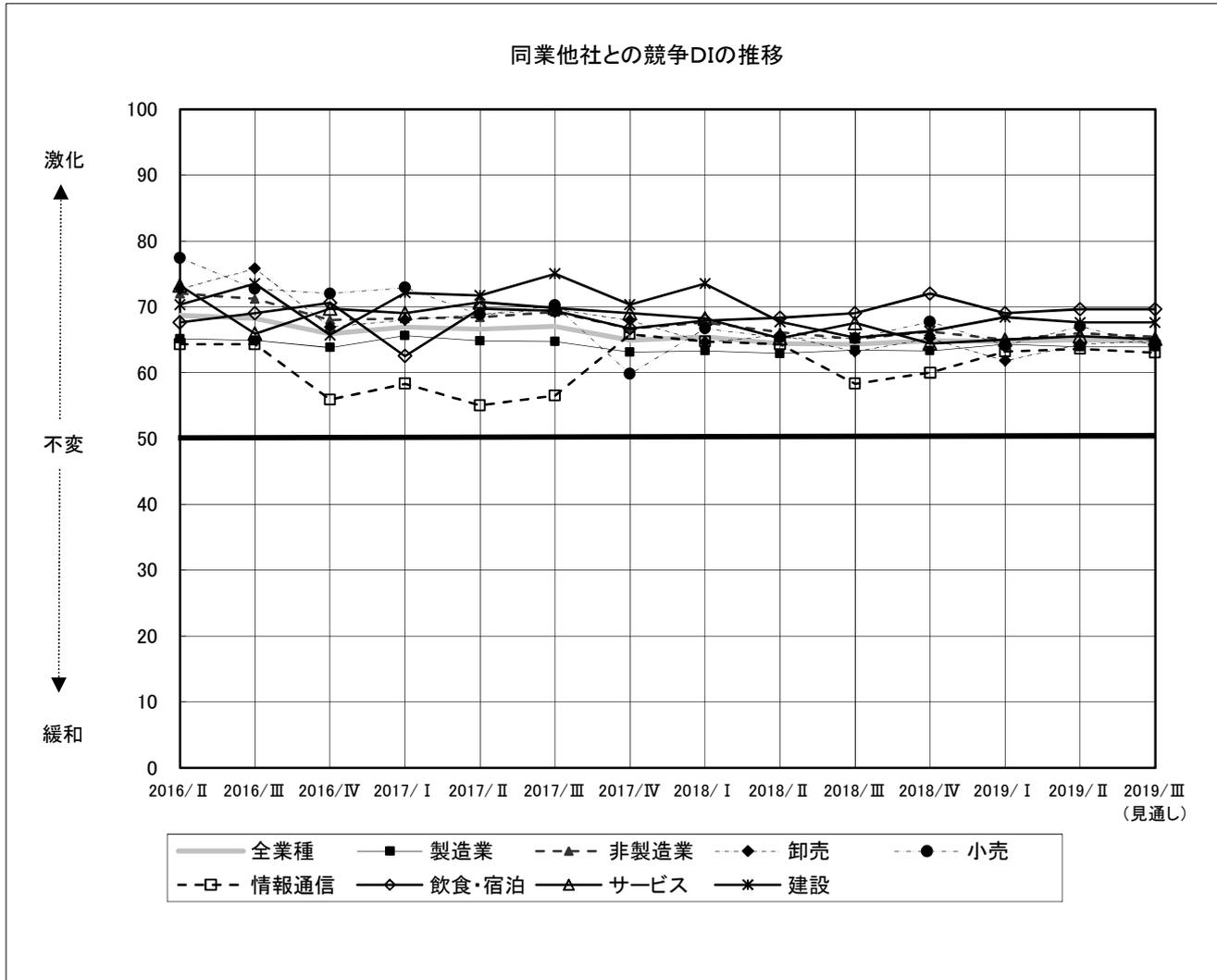


図 18. 同業他社との競争DIの推移（製造業）

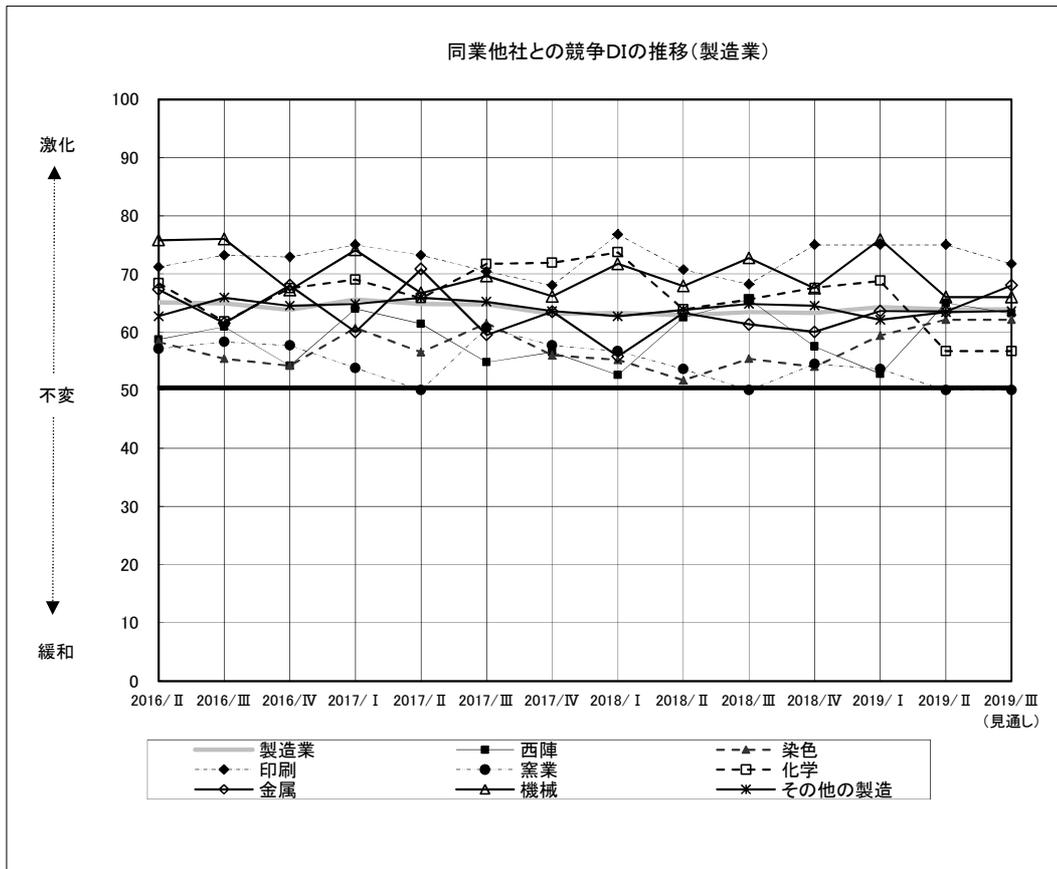


表 9. 同業他社との競争DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	64.7	65.0	△ 0.3	64.7	▼ 0.3
製造業	64.3	63.9	▼ 0.4	63.9	0.0
西陣	52.8	65.0	△ 12.2	63.2	▼ 1.8
染色	59.4	62.1	△ 2.7	62.1	0.0
印刷	75.0	75.0	0.0	71.7	▼ 3.3
窯業	53.6	50.0	▼ 3.6	50.0	0.0
化学	68.8	56.7	▼ 12.1	56.7	0.0
金属	63.6	63.5	▼ 0.1	68.0	△ 4.5
機械	75.9	66.0	▼ 9.9	66.0	0.0
その他の製造	62.1	63.4	△ 1.3	63.6	△ 0.2
非製造業	65.0	66.0	△ 1.0	65.4	▼ 0.6
卸売	61.8	64.3	△ 2.5	64.8	△ 0.5
小売	64.1	67.0	△ 2.9	64.1	▼ 2.9
情報通信	63.2	63.6	△ 0.4	63.0	▼ 0.6
飲食・宿泊	69.0	69.6	△ 0.6	69.6	0.0
サービス	65.0	65.5	△ 0.5	65.1	▼ 0.4
建設	68.4	67.6	▼ 0.8	67.6	0.0
観光関連	68.0	66.7	▼ 1.3	62.2	▼ 4.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

10. 受注残

図19. 受注残DIの推移

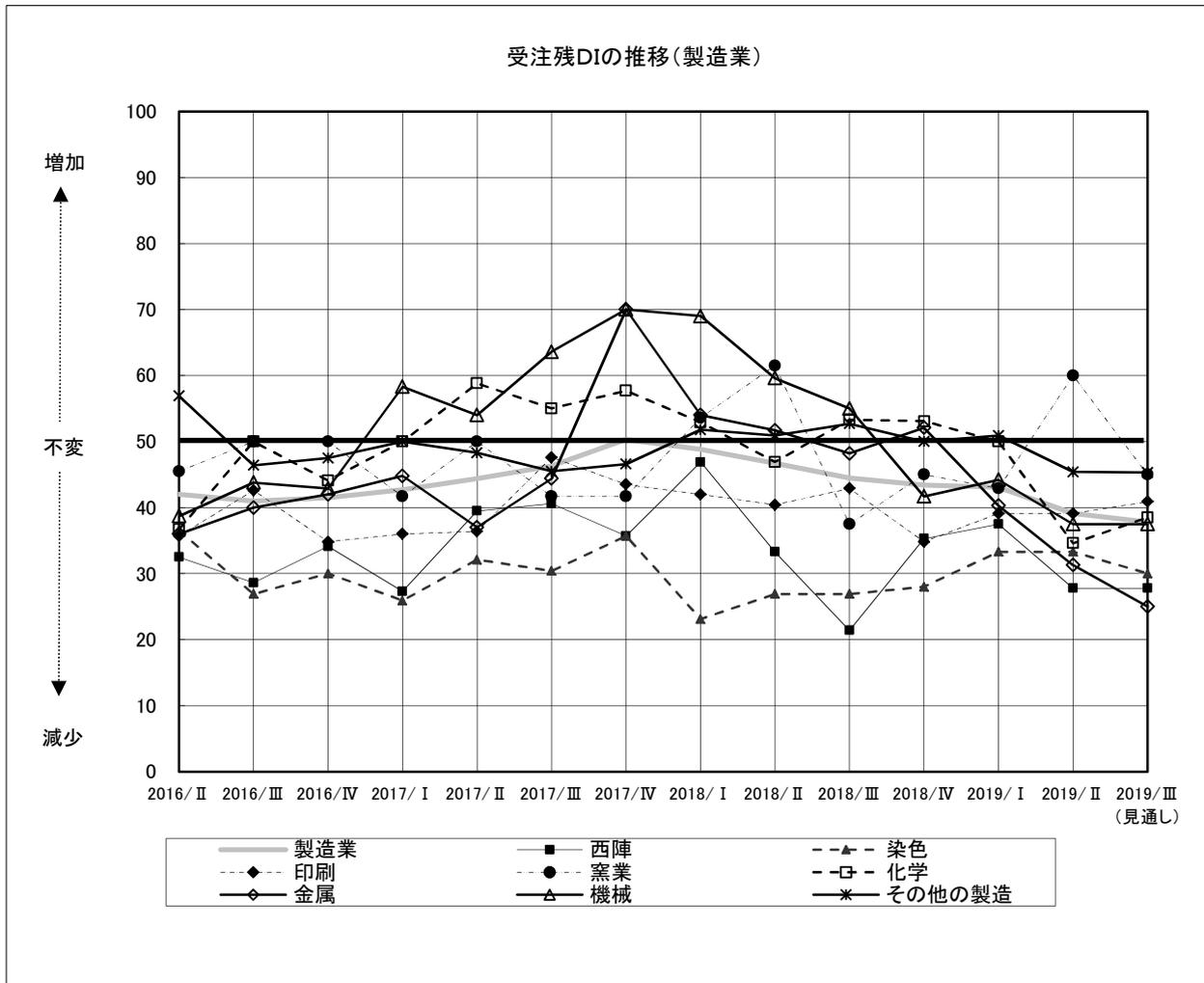


表10. 受注残DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	43.1	39.1	▼ 4.0	37.8	▼ 1.3
西陣	37.5	27.8	▼ 9.7	27.8	0.0
染色	33.3	33.3	0.0	30.0	▼ 3.3
印刷	39.1	39.1	0.0	40.9	△ 1.8
窯業	42.9	60.0	△ 17.1	45.0	▼ 15.0
化学	50.0	34.6	▼ 15.4	38.5	△ 3.9
金属	40.3	31.3	▼ 9.0	25.0	▼ 6.3
機械	44.2	37.5	▼ 6.7	37.5	0.0
その他の製造	50.9	45.4	▼ 5.5	45.3	▼ 0.1
観光関連	47.1	46.7	▼ 0.4	39.3	▼ 7.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

11. 生産設備

図20. 生産設備DIの推移

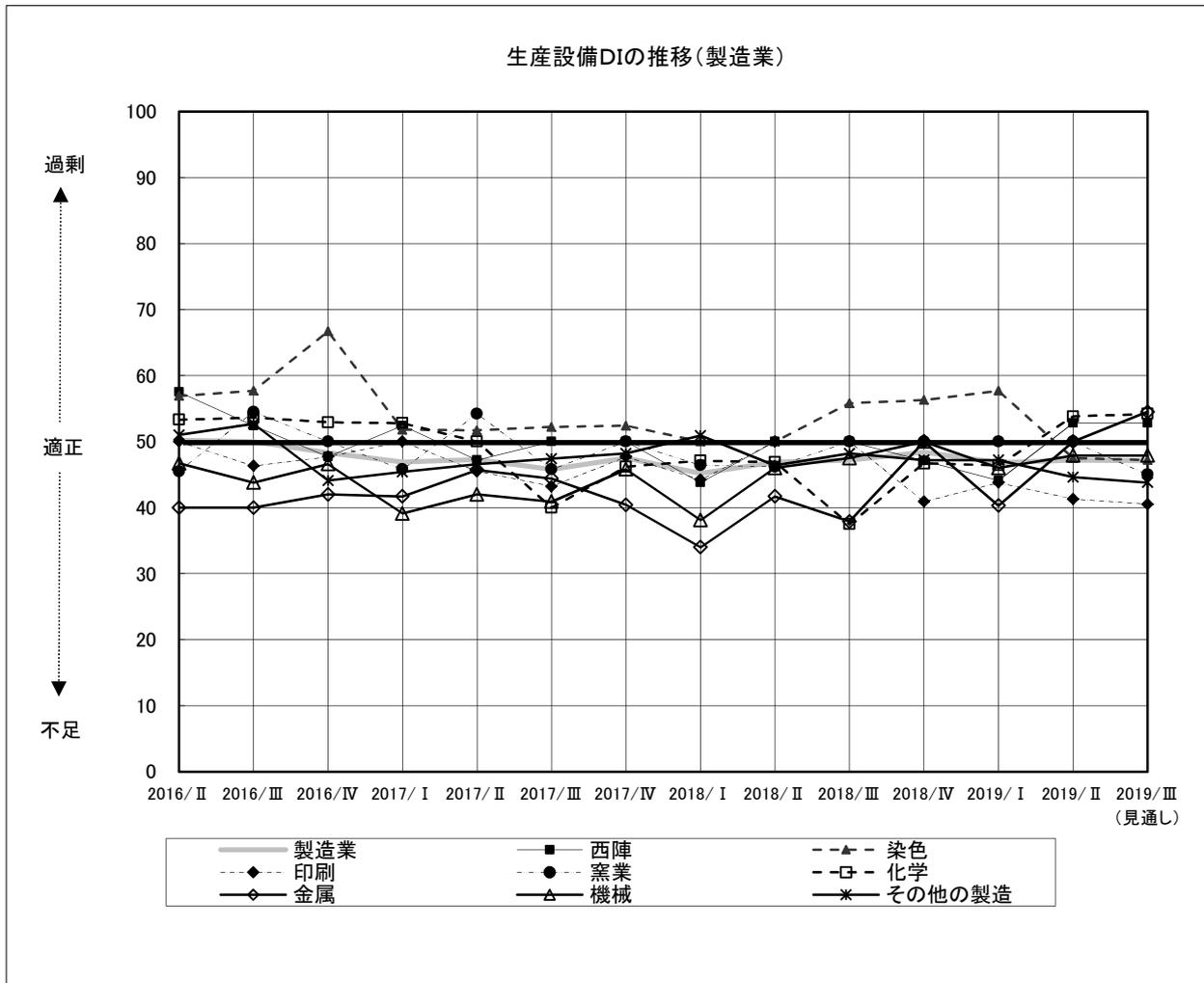


表11. 生産設備DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
製造業	46.8	47.2	△ 0.4	▼ 0.1
西陣	44.1	52.8	△ 8.7	0.0
染色	57.7	47.5	▼ 10.2	▼ 0.3
印刷	43.8	41.3	▼ 2.5	▼ 0.8
窯業	50.0	50.0	0.0	▼ 5.0
化学	46.4	53.8	△ 7.4	△ 0.4
金属	40.3	50.0	△ 9.7	△ 4.5
機械	46.0	47.9	△ 1.9	0.0
その他の製造	47.2	44.6	▼ 2.6	▼ 0.8
観光関連	50.0	46.7	▼ 3.3	▼ 0.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

12. 設備投資

図21. 設備投資DIの推移

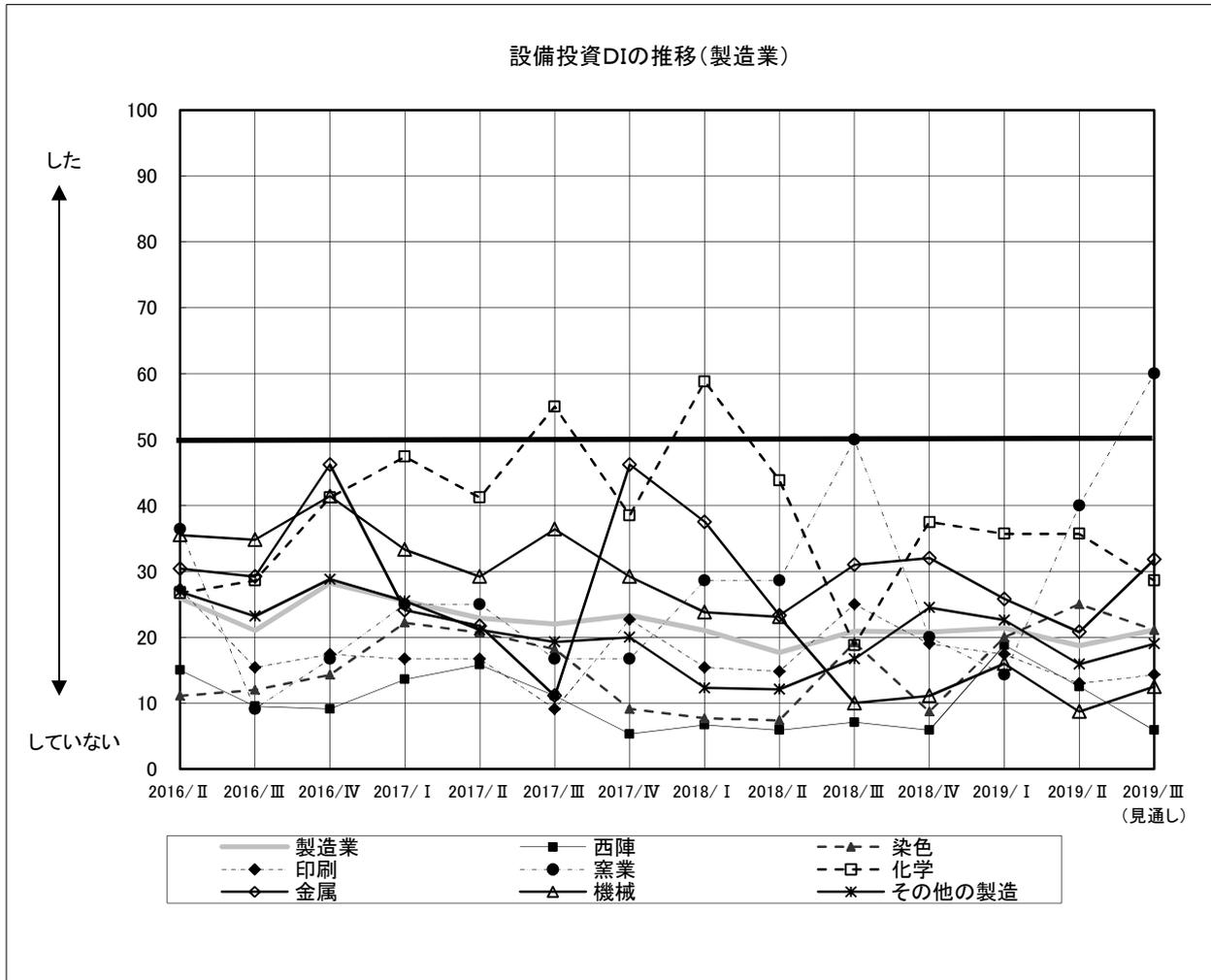


表12. 設備投資DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
製造業	21.4	18.7	▼ 2.7	△ 2.4
西陣	18.8	12.5	▼ 6.3	▼ 6.6
染色	20.0	25.0	△ 5.0	▼ 3.9
印刷	17.4	13.0	▼ 4.4	△ 1.3
窯業	14.3	40.0	△ 25.7	△ 20.0
化学	35.7	35.7	0.0	▼ 7.1
金属	25.8	20.8	▼ 5.0	△ 11.0
機械	16.0	8.7	▼ 7.3	△ 3.8
その他の製造	22.6	15.9	▼ 6.7	△ 3.1
観光関連	0.0	6.7	△ 6.7	△ 7.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

(2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

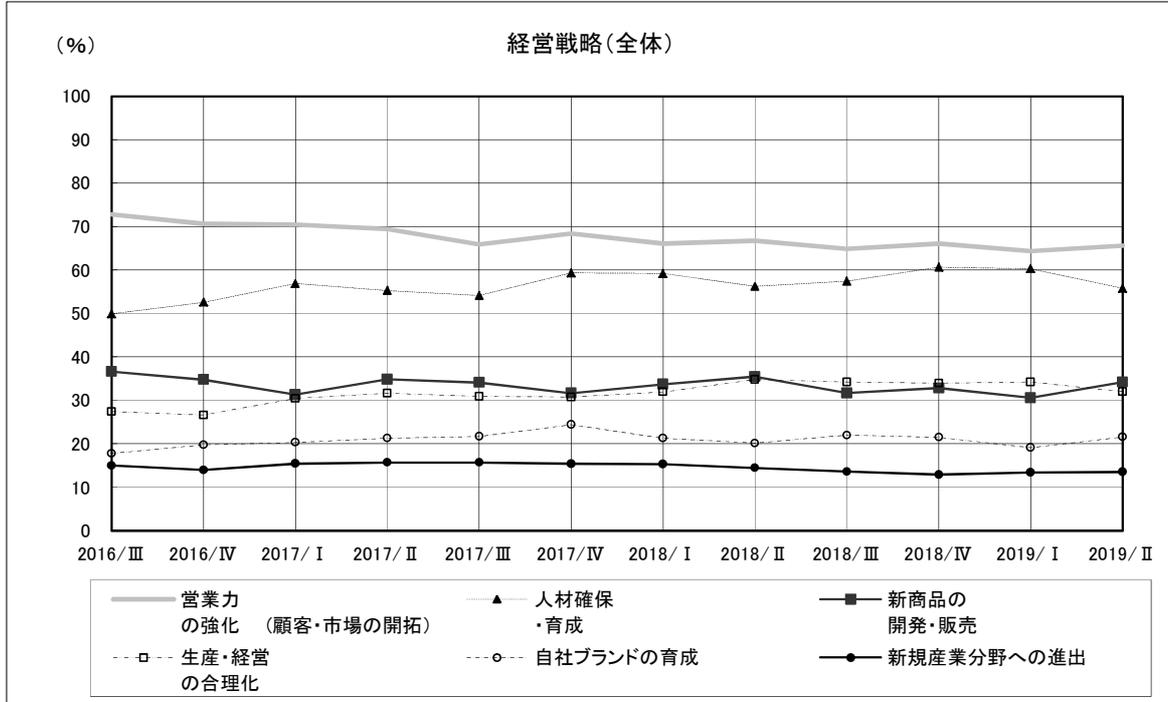


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

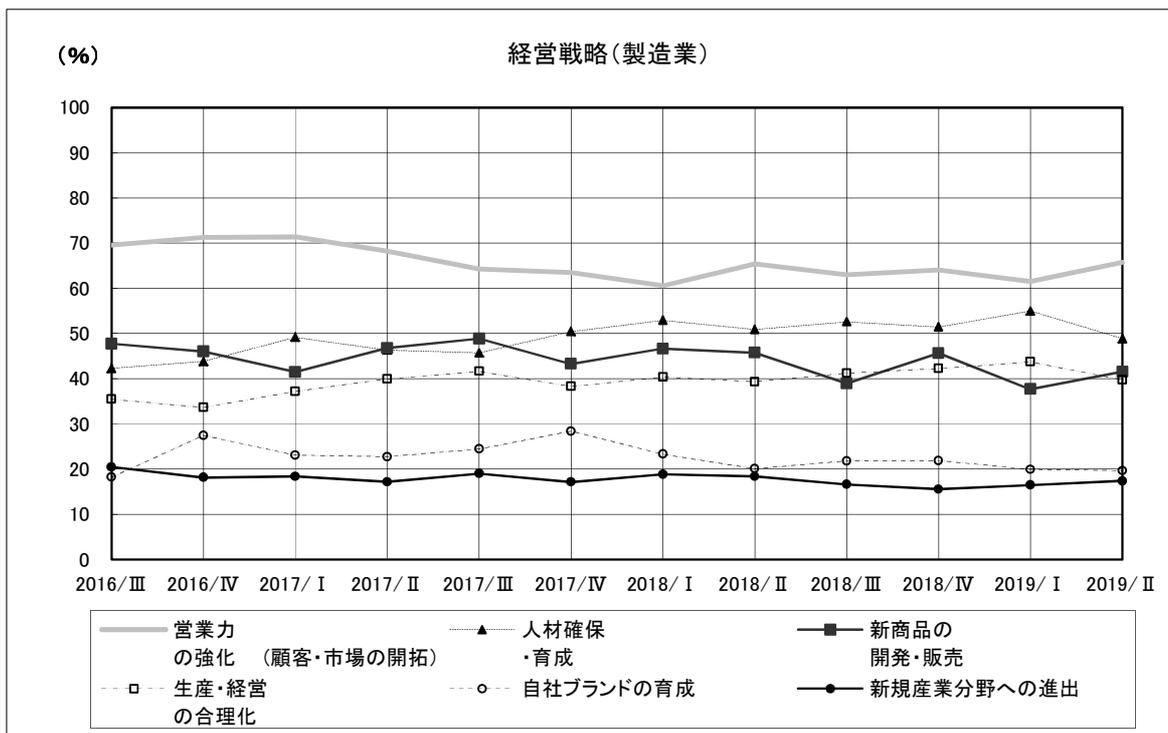


図 24. 当面の経営戦略・西陣

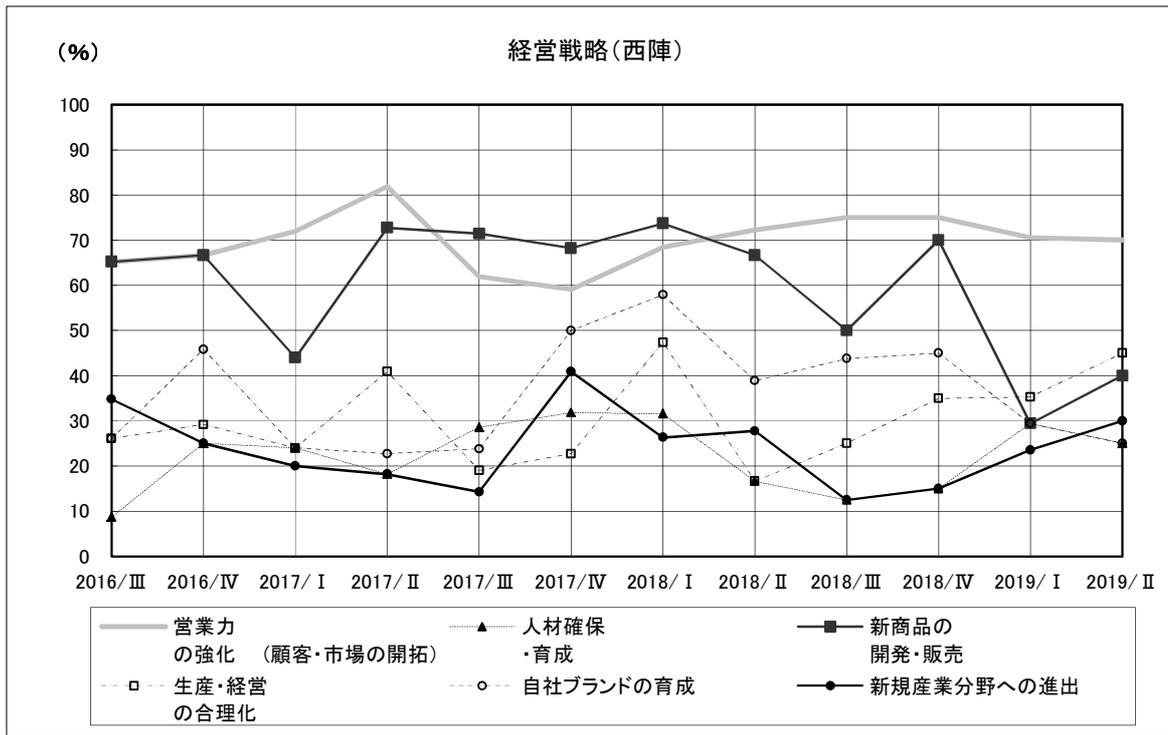


図 25. 当面の経営戦略・染色

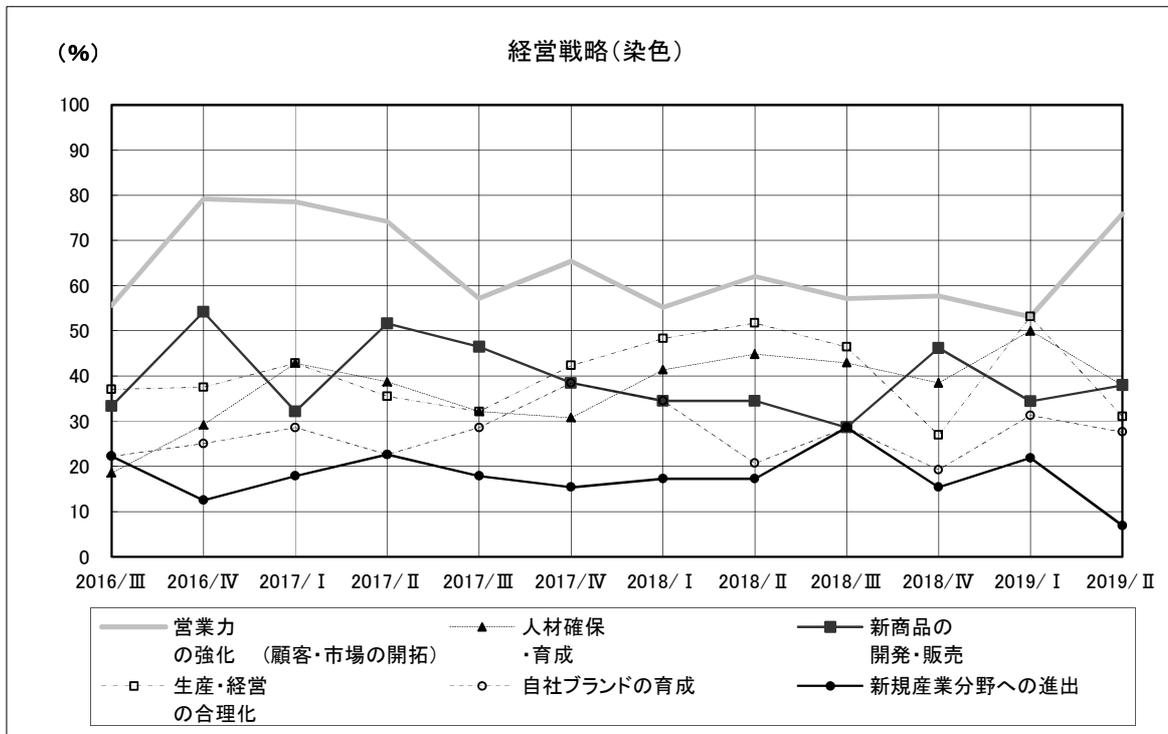


図 26. 当面の経営戦略・印刷

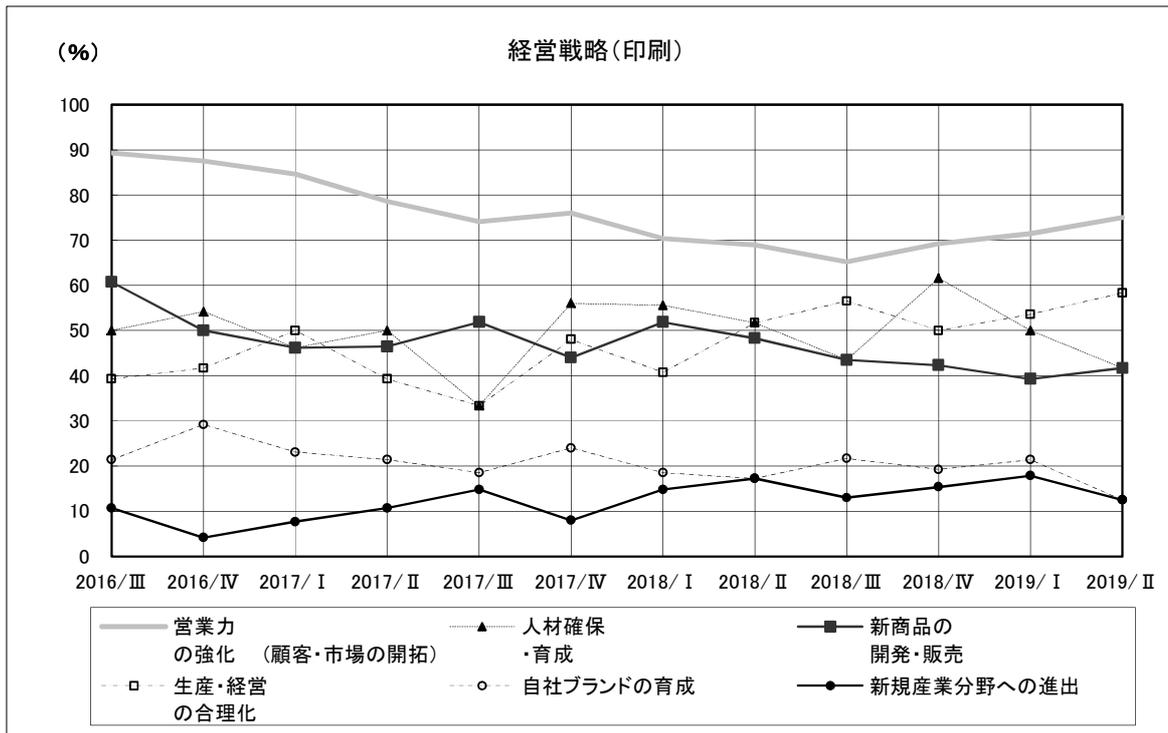


図 27. 当面の経営戦略・窯業

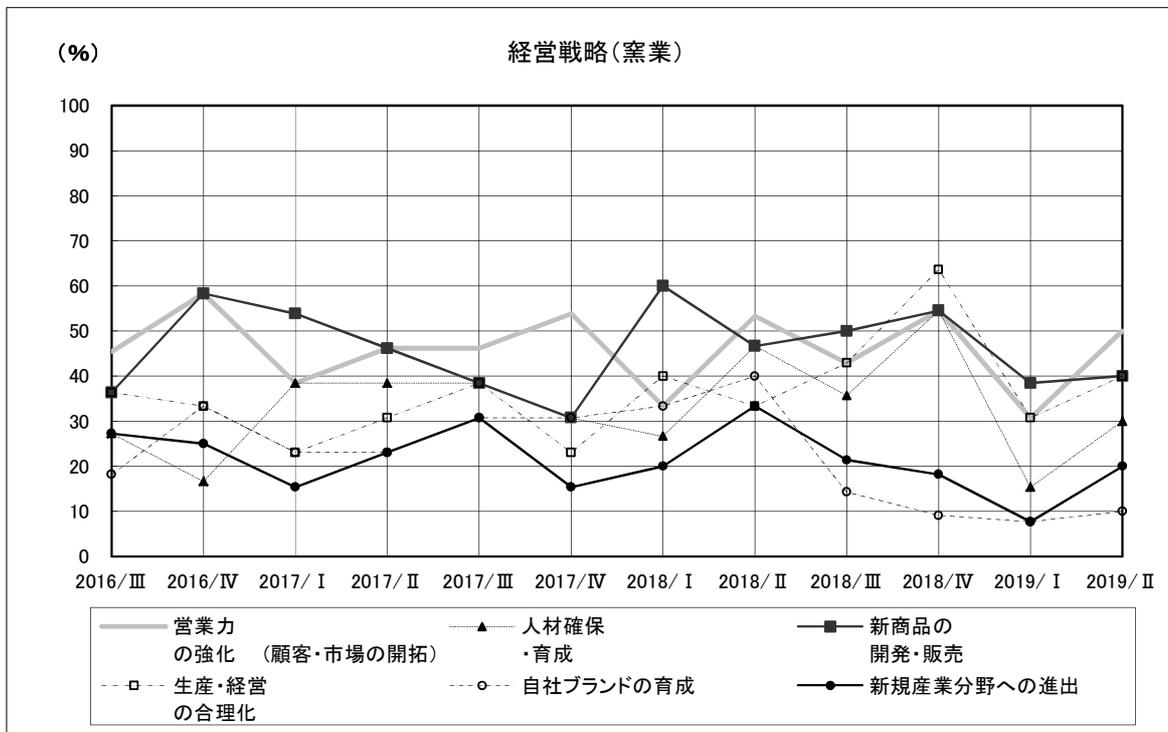


図 28. 当面の経営戦略・化学

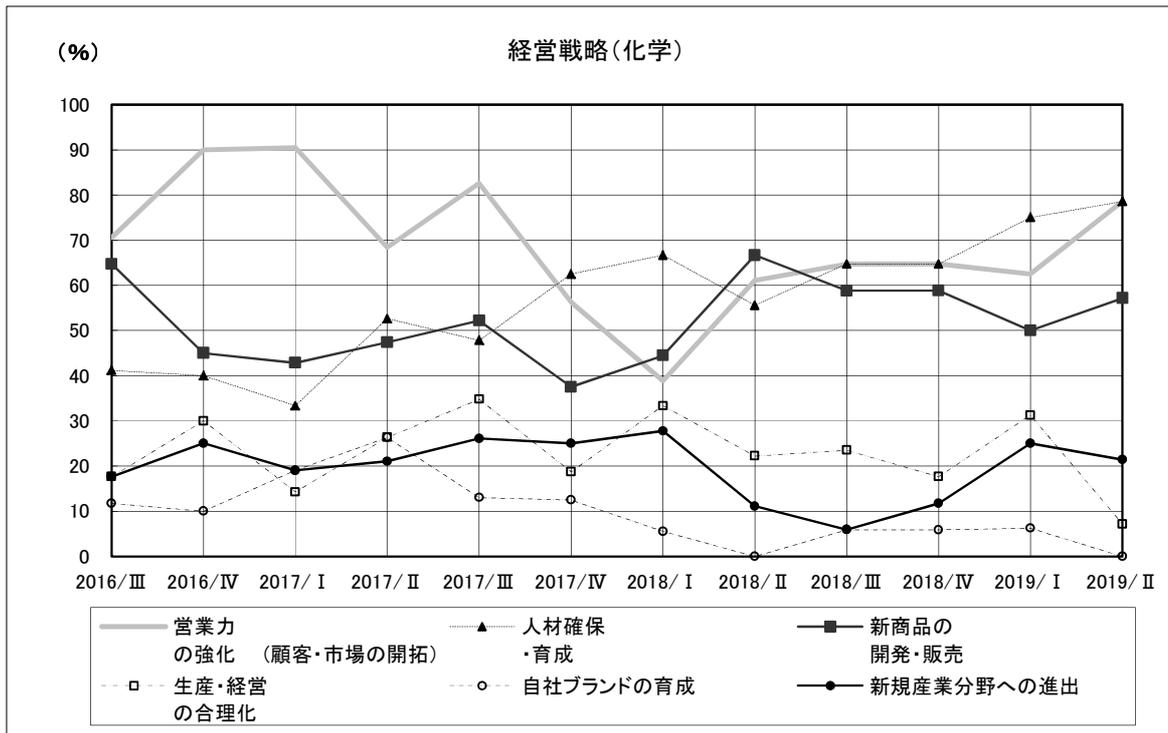


図 29. 当面の経営戦略・金属

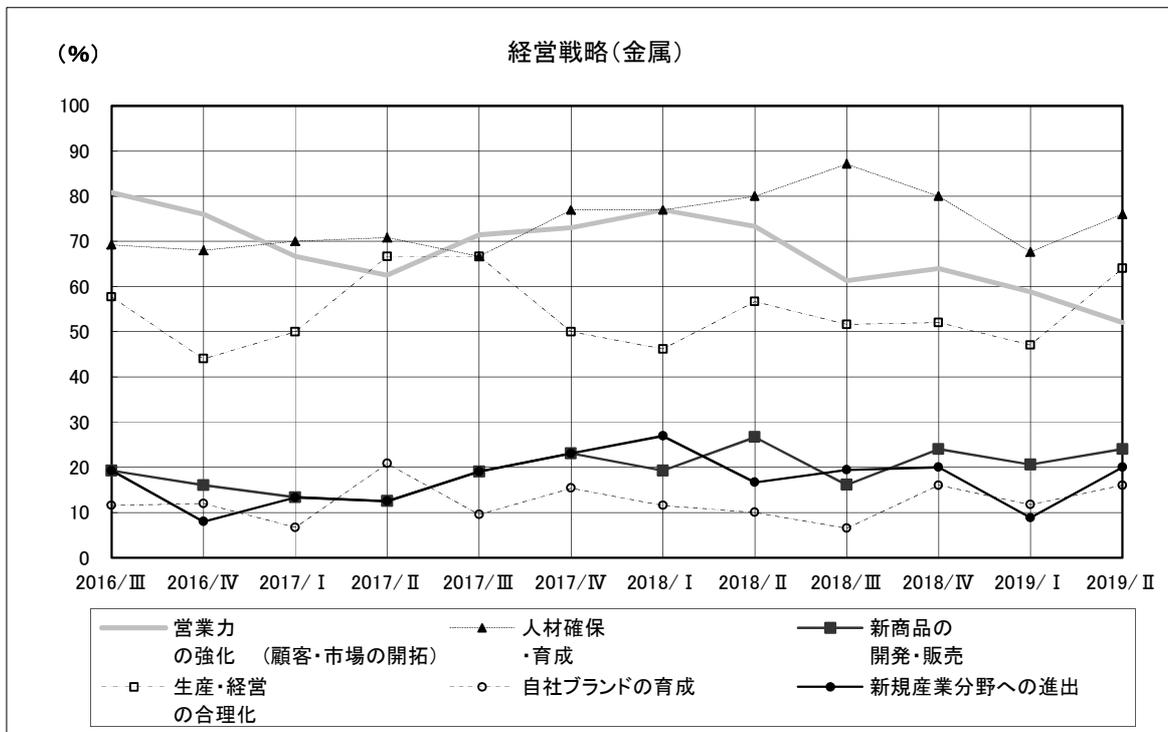


図 30. 当面の経営戦略・機械

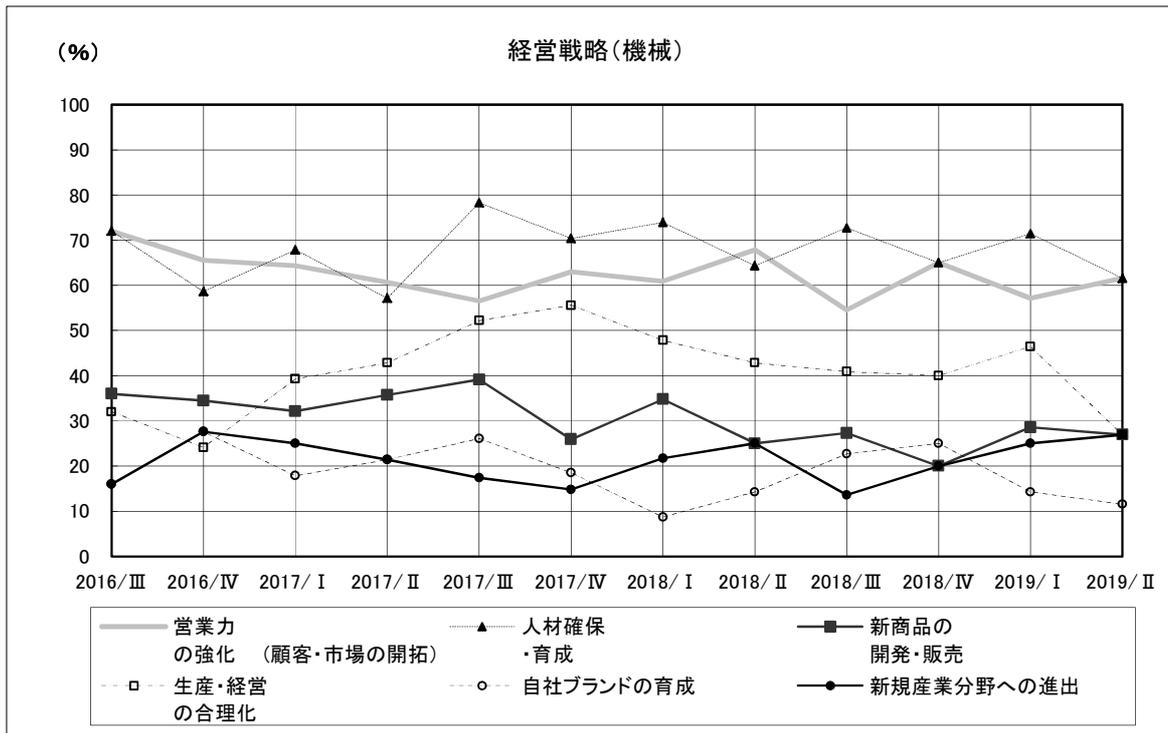


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

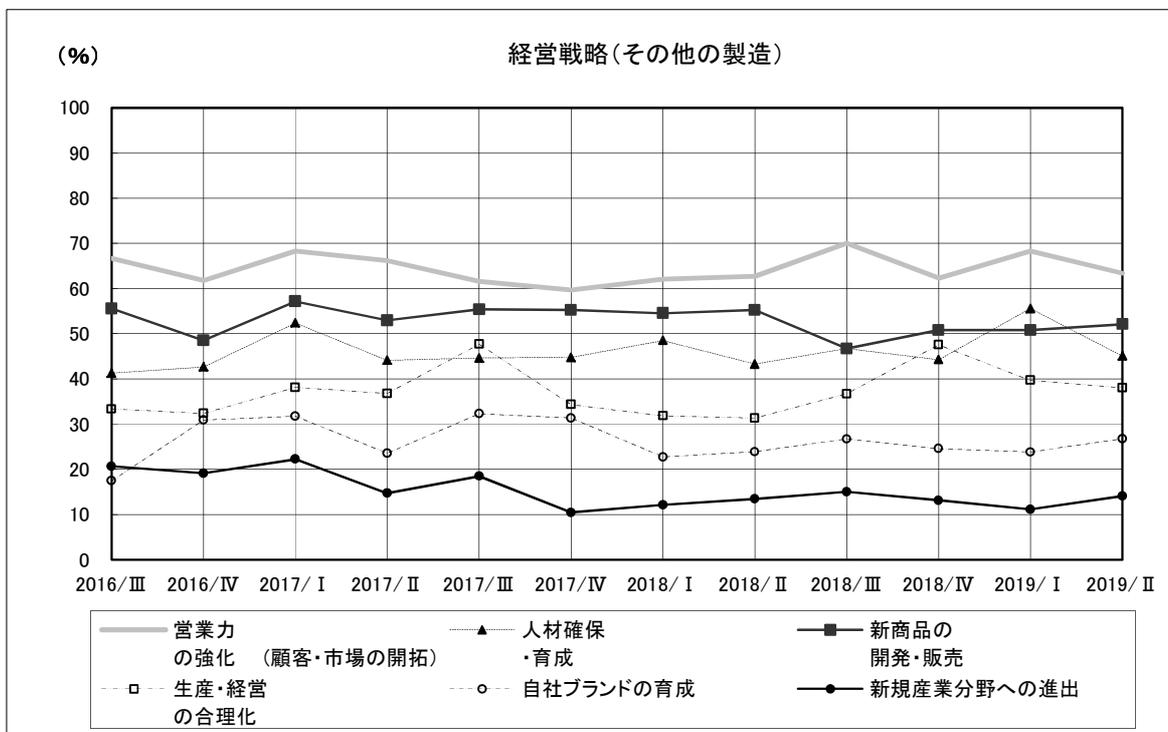


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

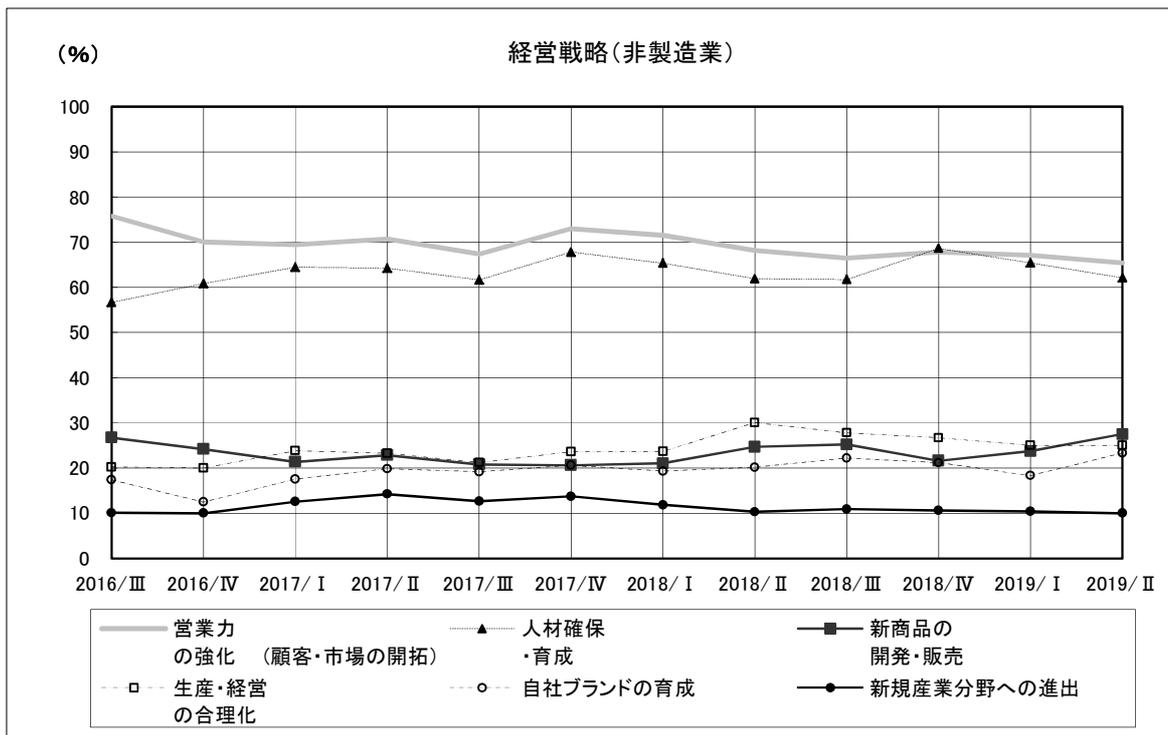


図 33. 当面の経営戦略・卸売

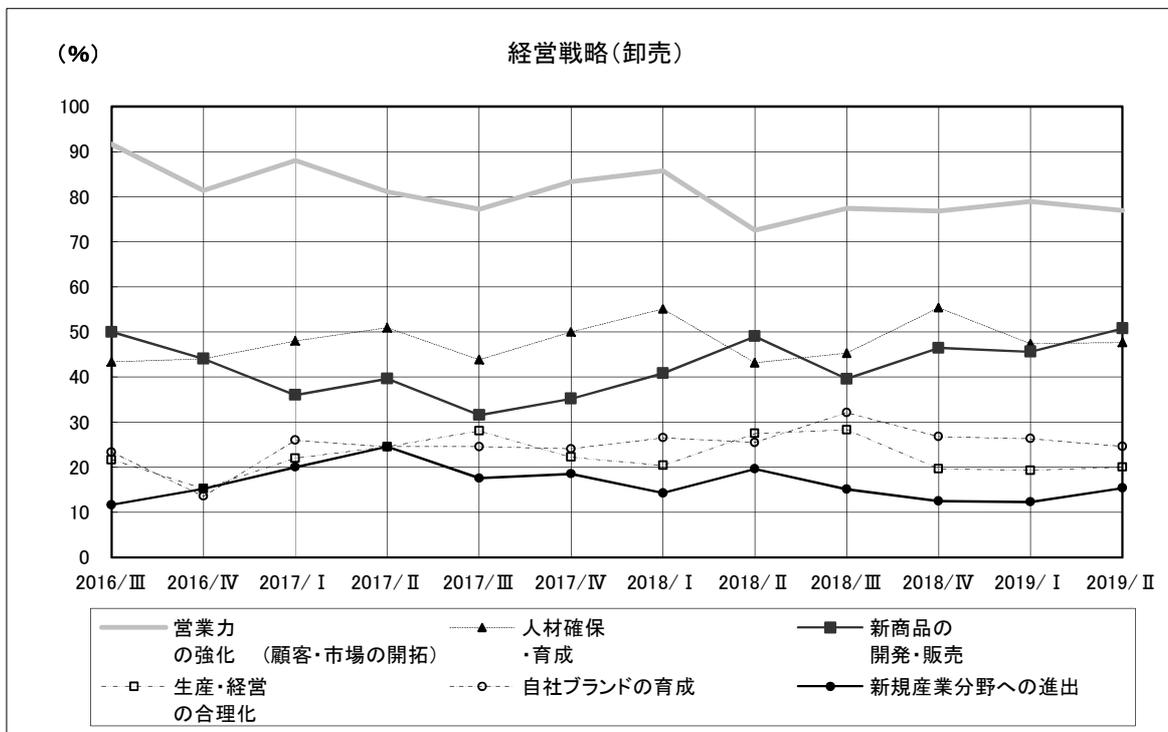


図 34. 当面の経営戦略・小売

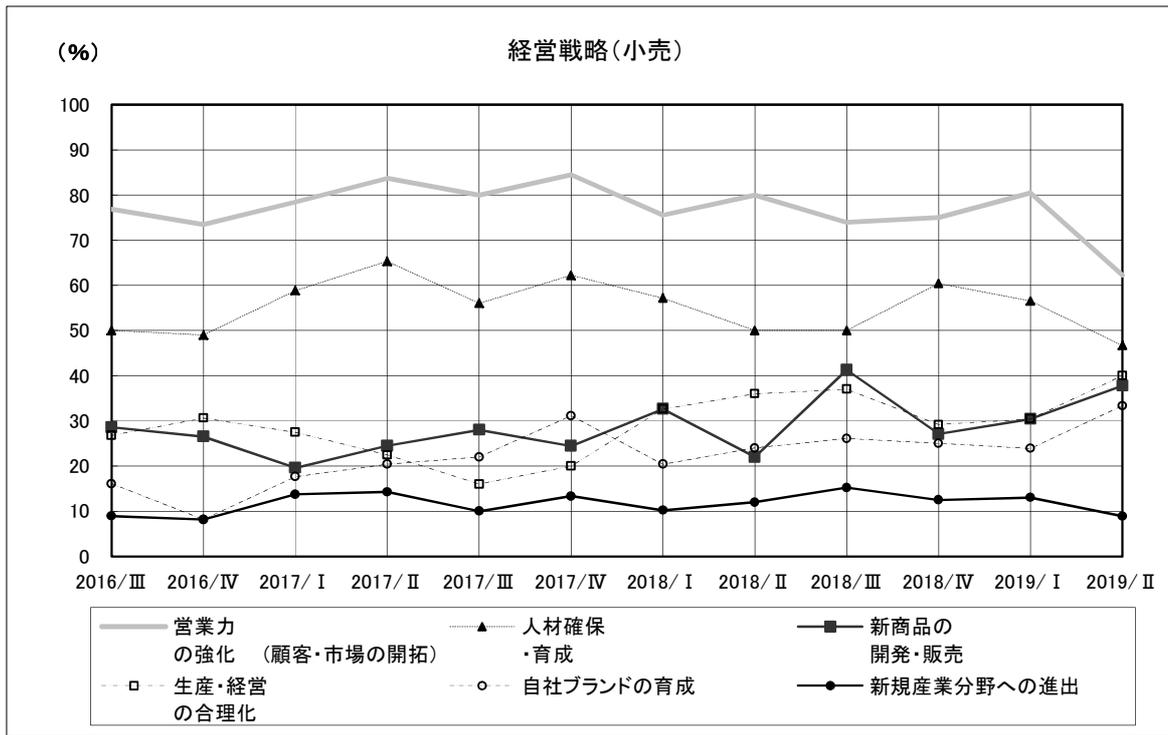


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

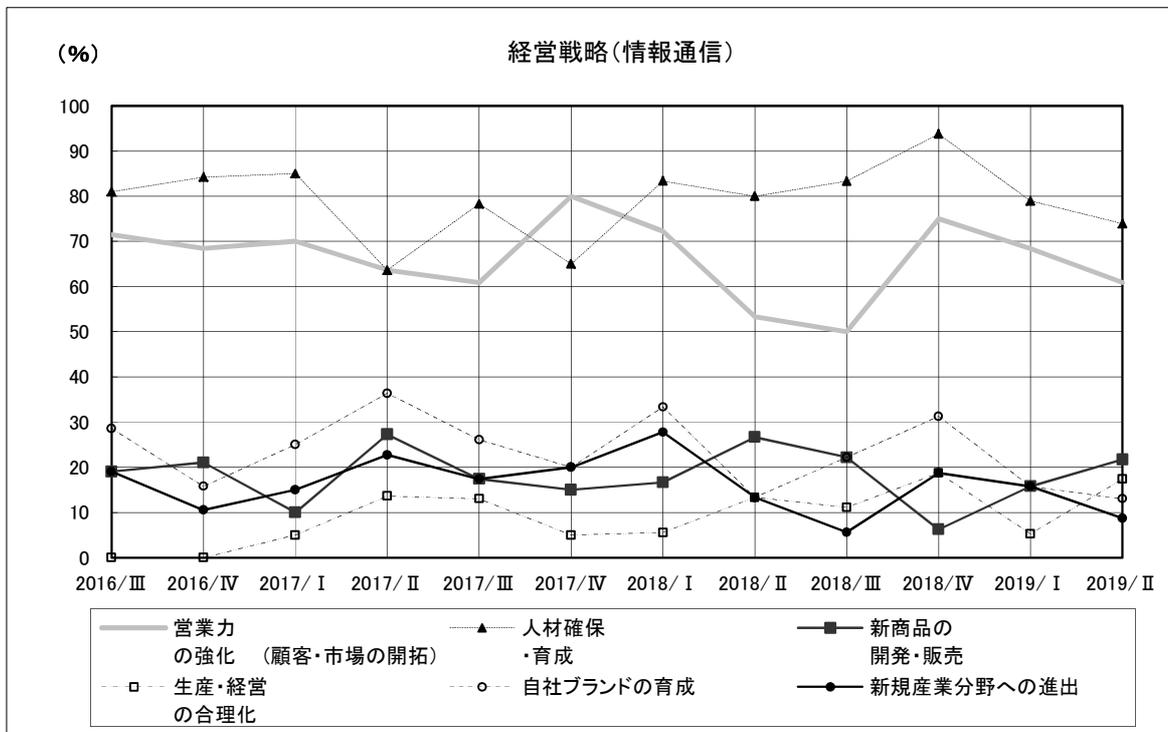


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

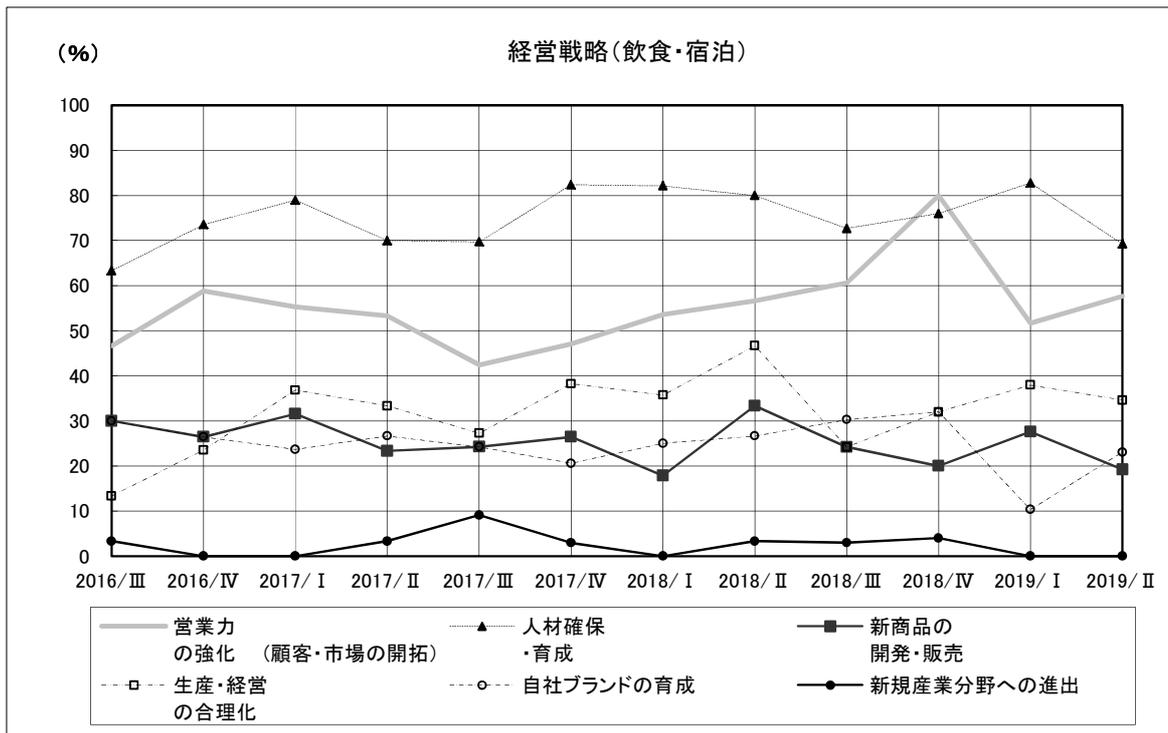


図 37. 当面の経営戦略・サービス

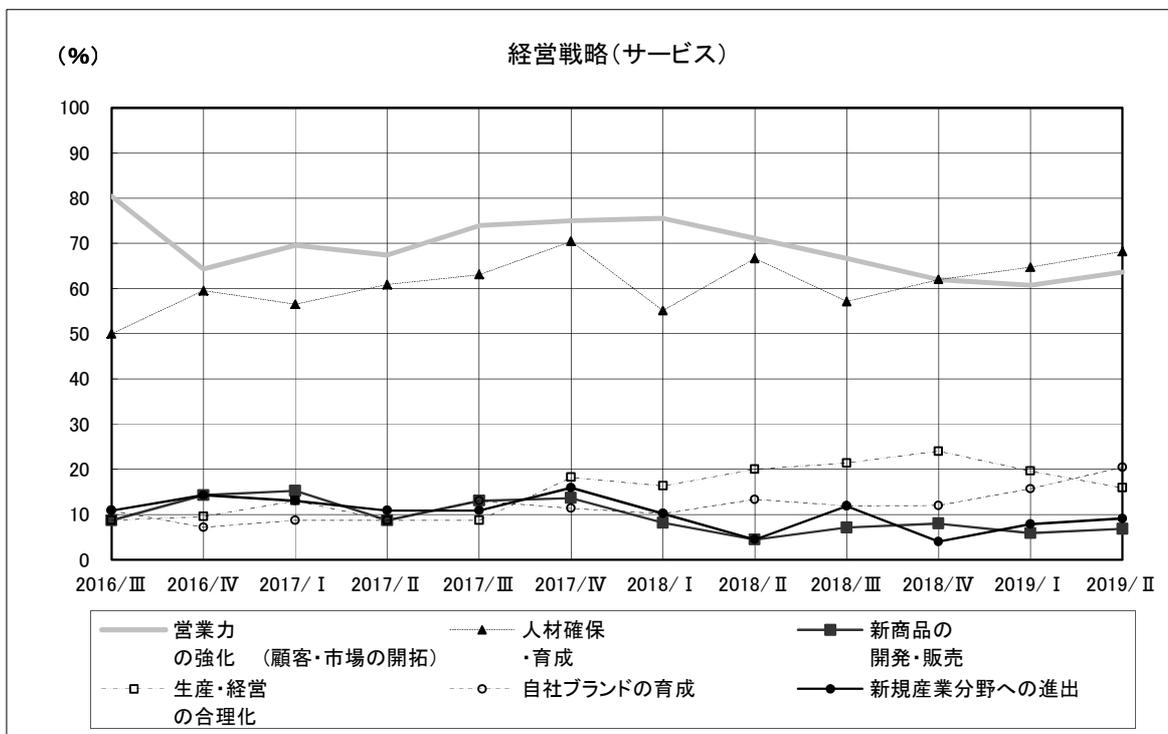


図 38. 当面の経営戦略・建設

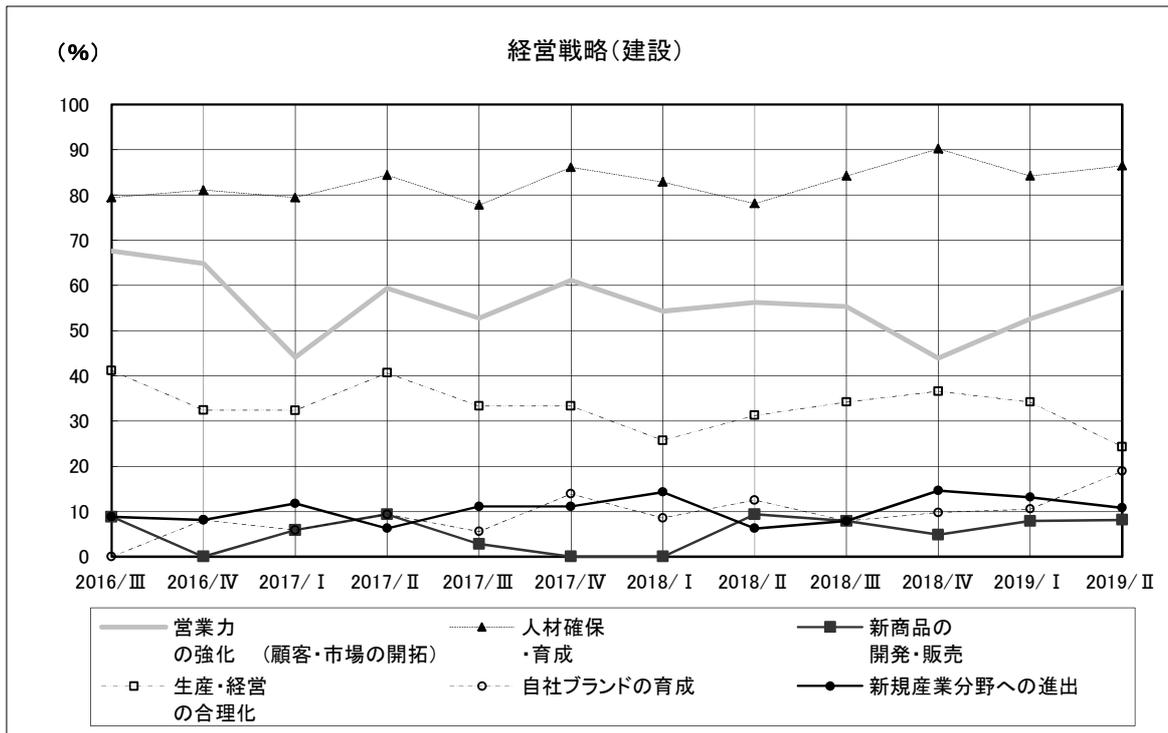


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	自社ブランドの育成	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	301 65.6%	147 32.0%	256 55.8%	62 13.5%	99 21.6%	157 34.2%	27 5.9%	60 13.1%	7 1.5%	459 100.0%	28
製造業	144 65.8%	87 39.7%	107 48.9%	38 17.4%	43 19.6%	91 41.6%	18 8.2%	28 12.8%	3 1.4%	219 100.0%	15
西陣	14 70.0%	9 45.0%	5 25.0%	6 30.0%	5 25.0%	8 40.0%	1 5.0%	5 25.0%	0 0.0%	20 100.0%	1
染色	22 75.9%	9 31.0%	11 37.9%	2 6.9%	8 27.6%	11 37.9%	1 3.4%	3 10.3%	1 3.4%	29 100.0%	0
印刷	18 75.0%	14 58.3%	10 41.7%	3 12.5%	3 12.5%	10 41.7%	1 4.2%	3 12.5%	1 4.2%	24 100.0%	1
窯業	5 50.0%	4 40.0%	3 30.0%	2 20.0%	1 10.0%	4 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	10 100.0%	1
化学	11 78.6%	1 7.1%	11 78.6%	3 21.4%	0 0.0%	8 57.1%	5 35.7%	4 28.6%	0 0.0%	14 100.0%	4
金属	13 52.0%	16 64.0%	19 76.0%	5 20.0%	4 16.0%	6 24.0%	1 4.0%	2 8.0%	0 0.0%	25 100.0%	4
機械	16 61.5%	7 26.9%	16 61.5%	7 26.9%	3 11.5%	7 26.9%	3 11.5%	0 0.0%	0 0.0%	26 100.0%	1
その他の製造	45 63.4%	27 38.0%	32 45.1%	10 14.1%	19 26.8%	37 52.1%	6 8.5%	11 15.5%	0 0.0%	71 100.0%	3
非製造業	157 65.4%	60 25.0%	149 62.1%	24 10.0%	56 23.3%	66 27.5%	9 3.8%	32 13.3%	4 1.7%	240 100.0%	13
卸売	50 76.9%	13 20.0%	31 47.7%	10 15.4%	16 24.6%	33 50.8%	2 3.1%	5 7.7%	1 1.5%	65 100.0%	2
小売	28 62.2%	18 40.0%	21 46.7%	4 8.9%	15 33.3%	17 37.8%	1 2.2%	8 17.8%	1 2.2%	45 100.0%	6
情報通信	14 60.9%	4 17.4%	17 73.9%	2 8.7%	3 13.0%	5 21.7%	1 4.3%	1 4.3%	0 0.0%	23 100.0%	1
飲食・宿泊	15 57.7%	9 34.6%	18 69.2%	0 0.0%	6 23.1%	5 19.2%	0 0.0%	3 11.5%	0 0.0%	26 100.0%	0
サービス	28 63.6%	7 15.9%	30 68.2%	4 9.1%	9 20.5%	3 6.8%	4 9.1%	9 20.5%	2 4.5%	44 100.0%	3
建設	22 59.5%	9 24.3%	32 86.5%	4 10.8%	7 18.9%	3 8.1%	1 2.7%	6 16.2%	0 0.0%	37 100.0%	1
観光関連	22 50.0%	18 40.9%	27 61.4%	3 6.8%	14 31.8%	22 50.0%	0 0.0%	7 15.9%	0 0.0%	44 100.0%	4

(3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位7項目）のみの表示としている。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

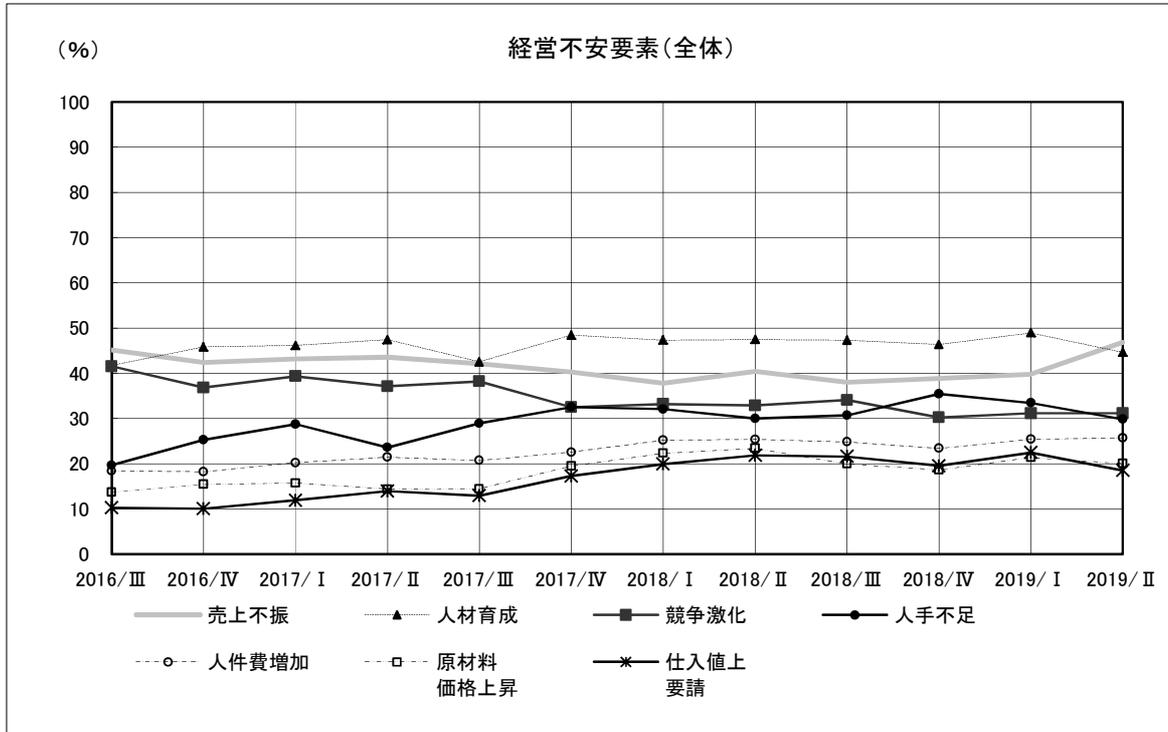


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

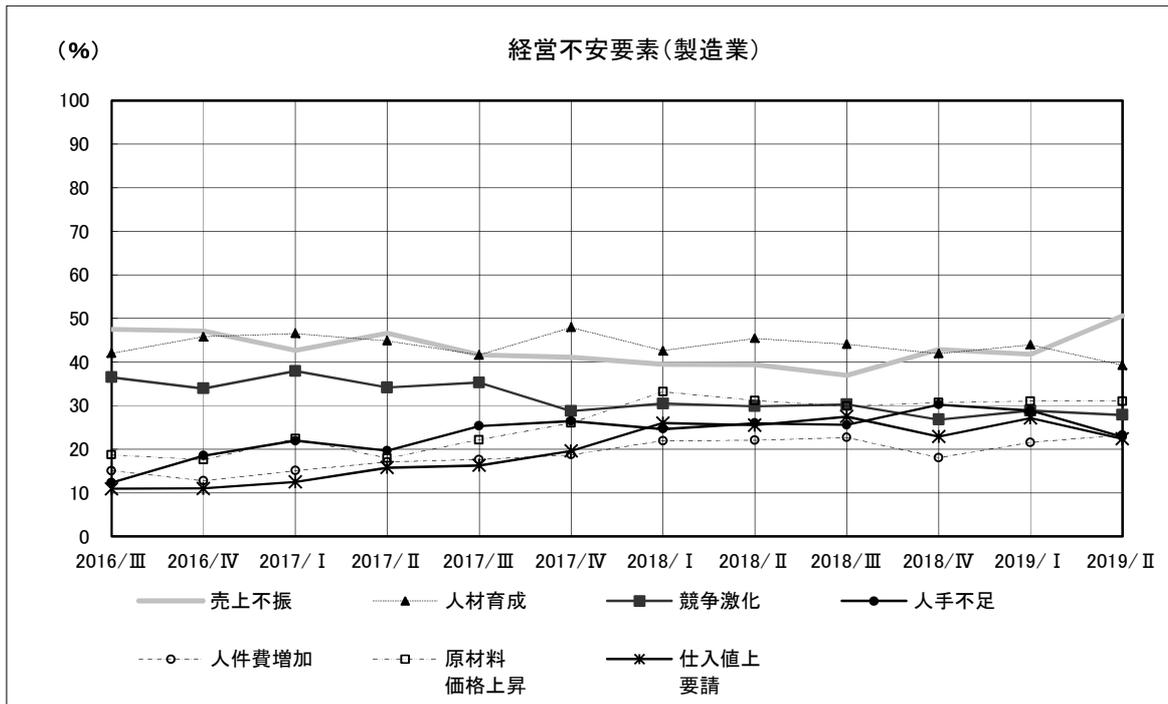


図 41. 経営上の不安要素・西陣

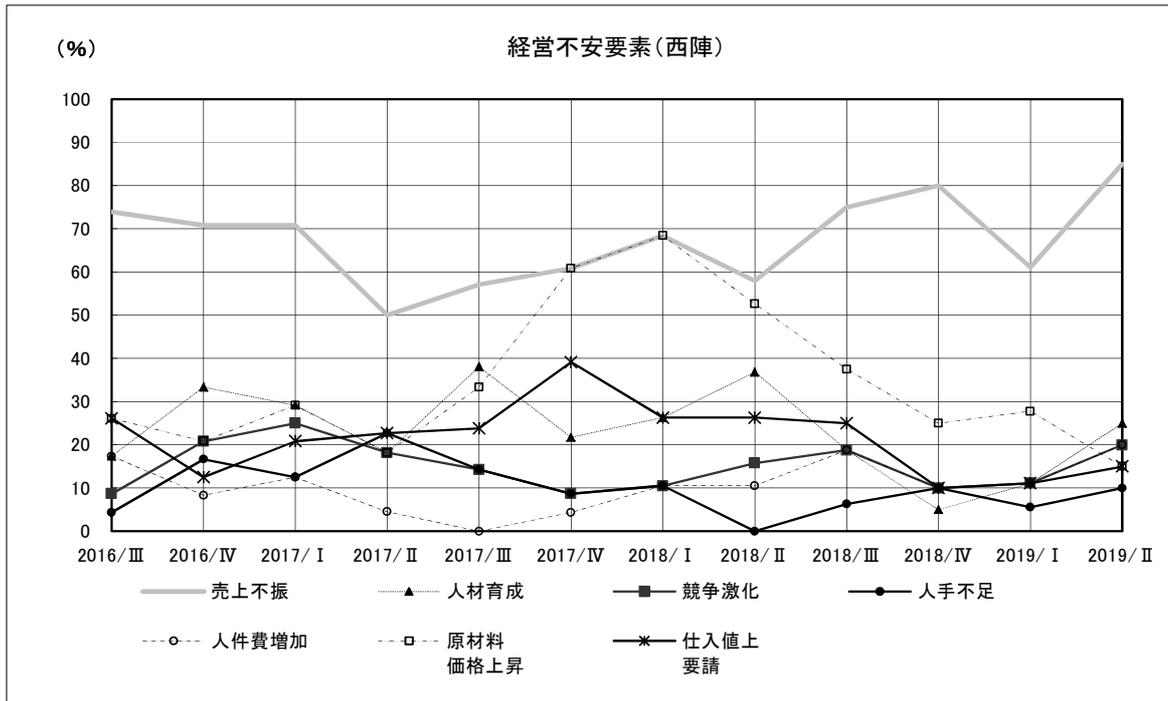


図 42. 経営上の不安要素・染色

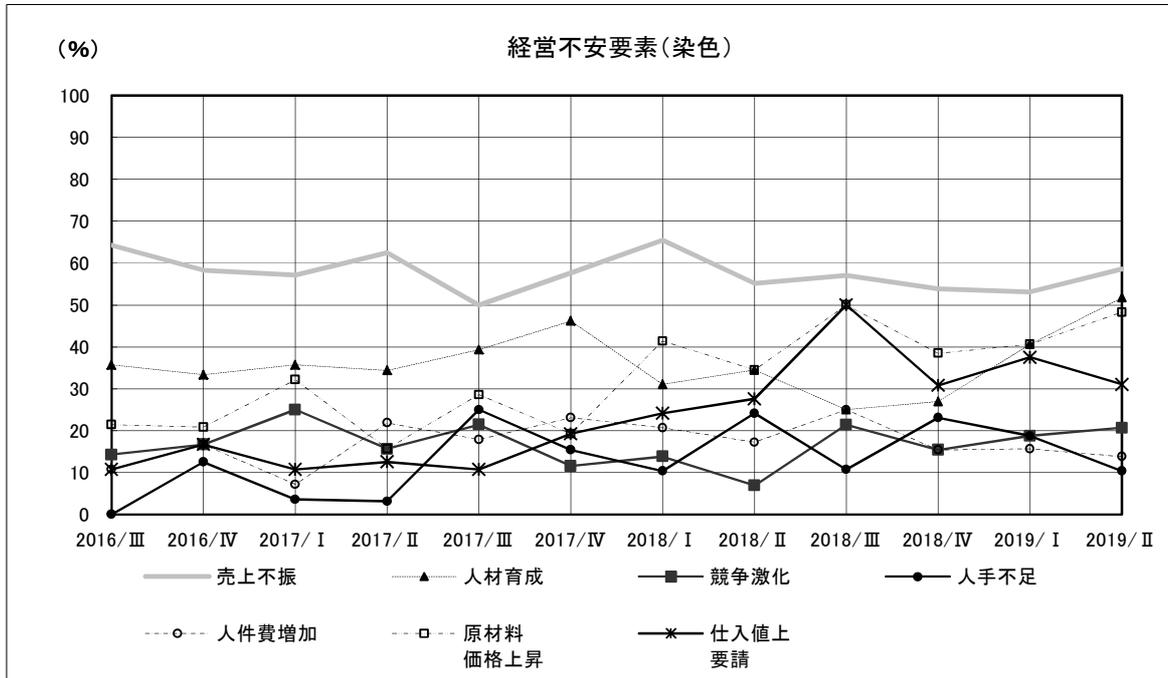


図 43. 経営上の不安要素・印刷

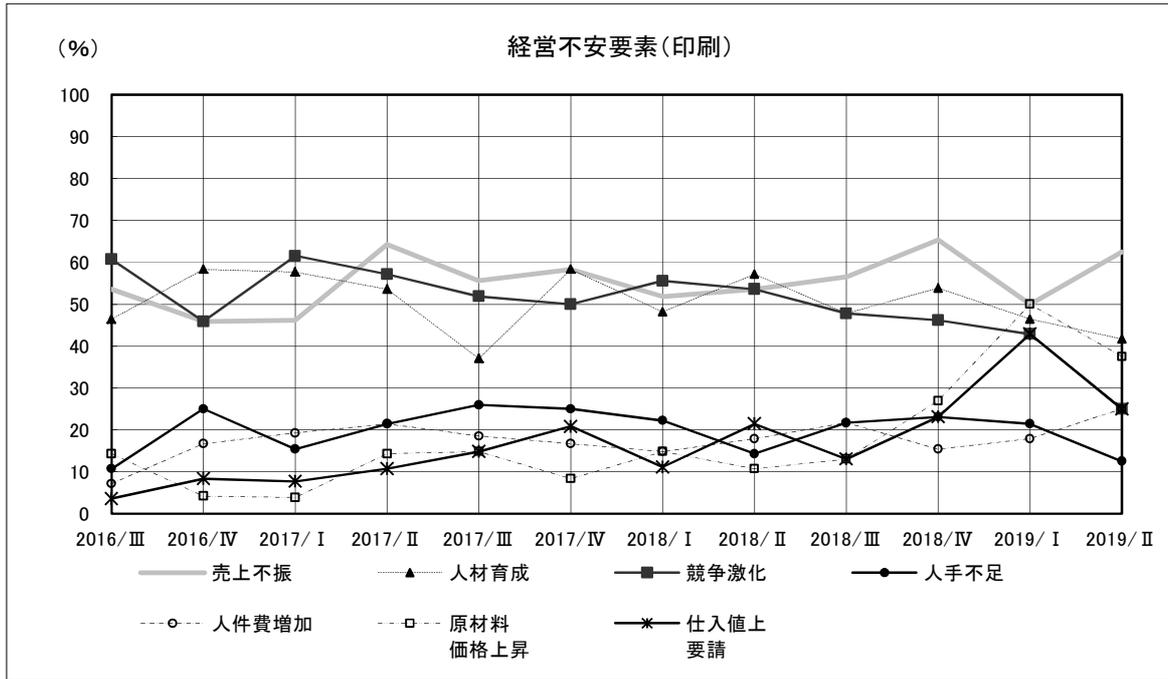


図 44. 経営上の不安要素・窯業

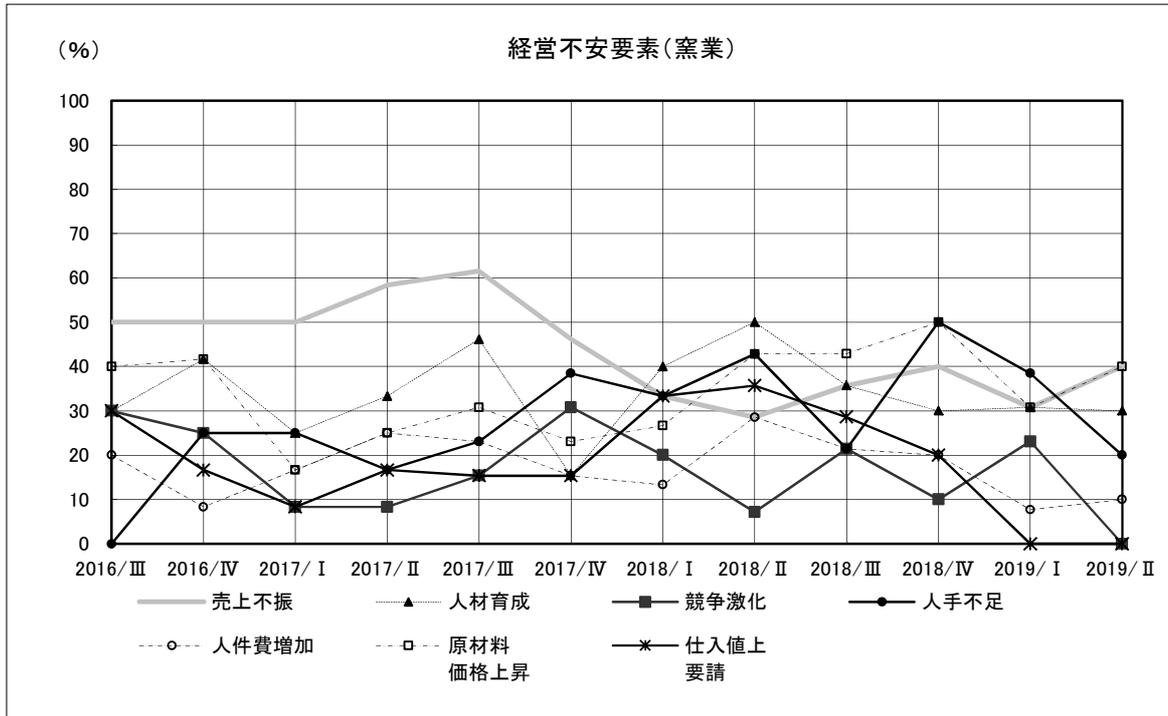


図 45. 経営上の不安要素・化学

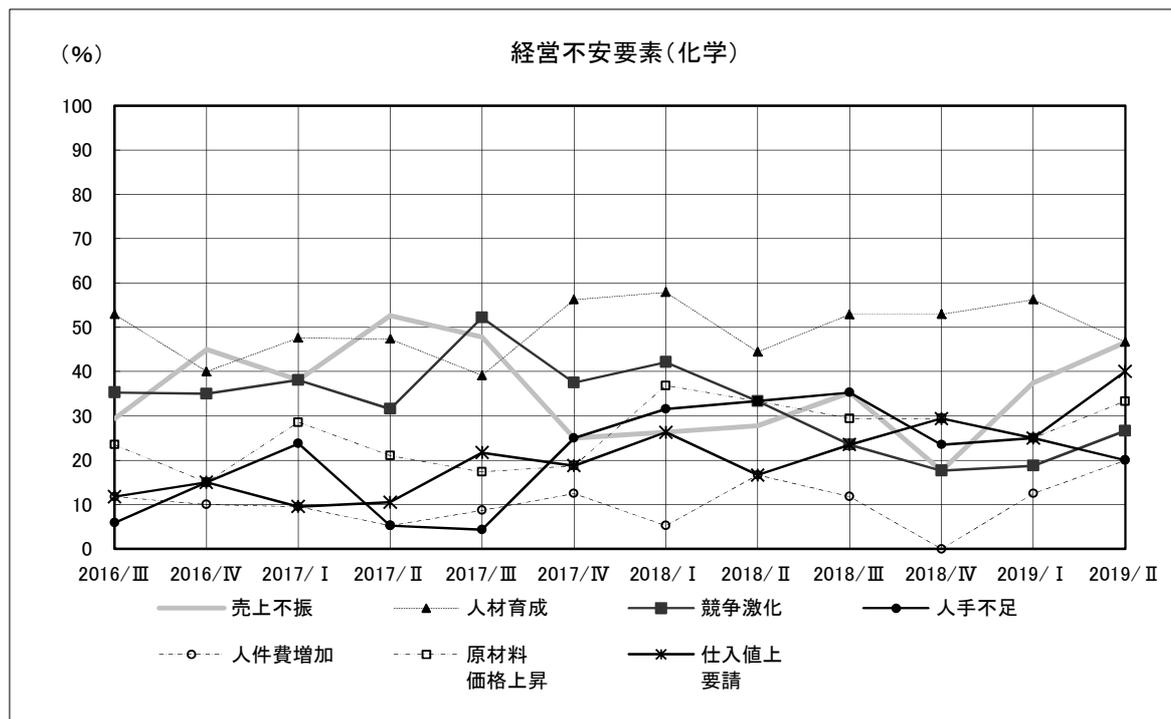


図 46. 経営上の不安要素・金属

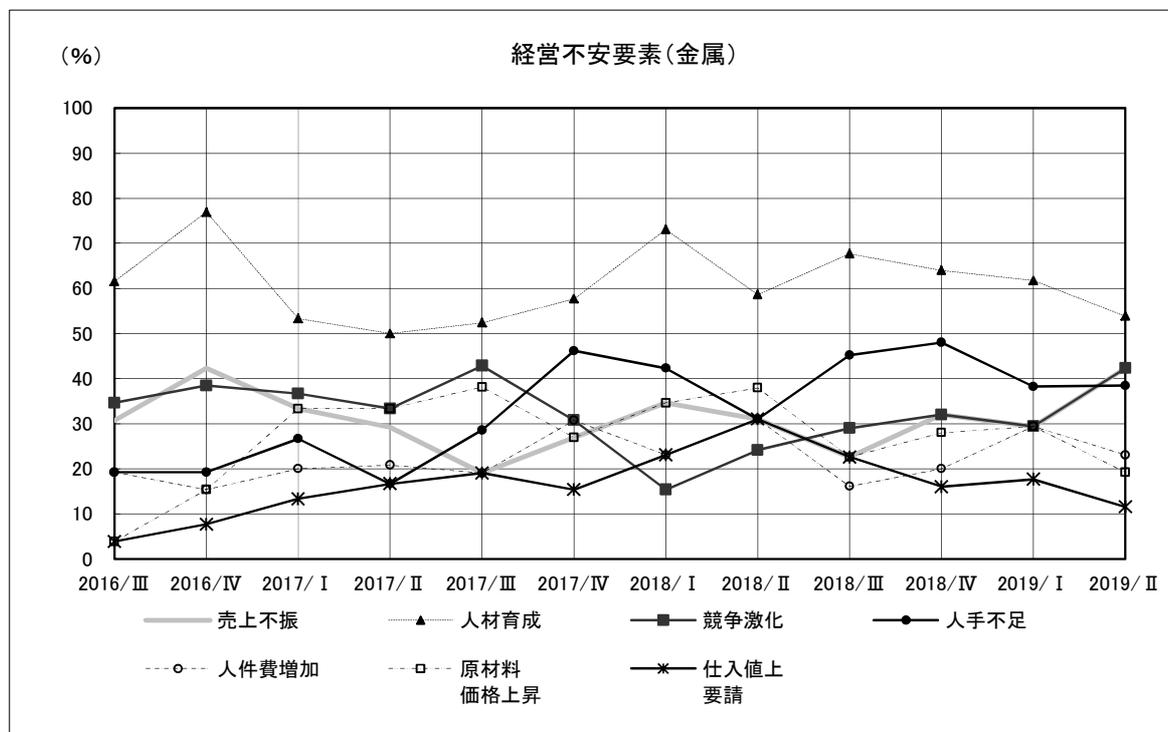


図 47. 経営上の不安要素・機械

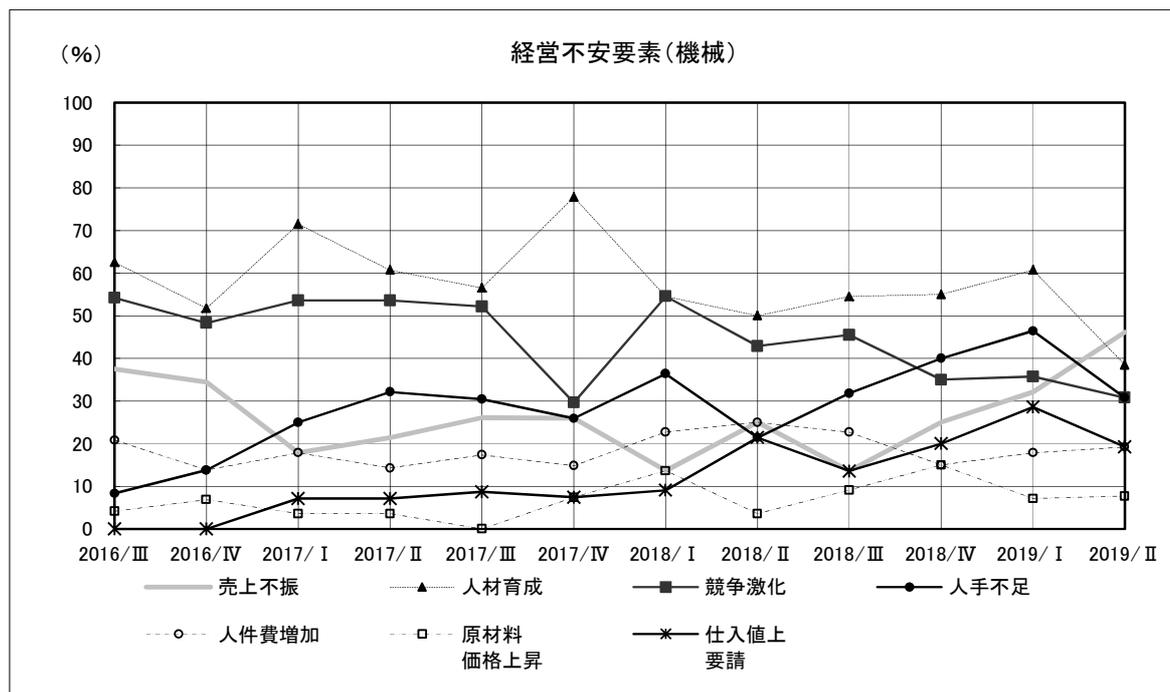


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

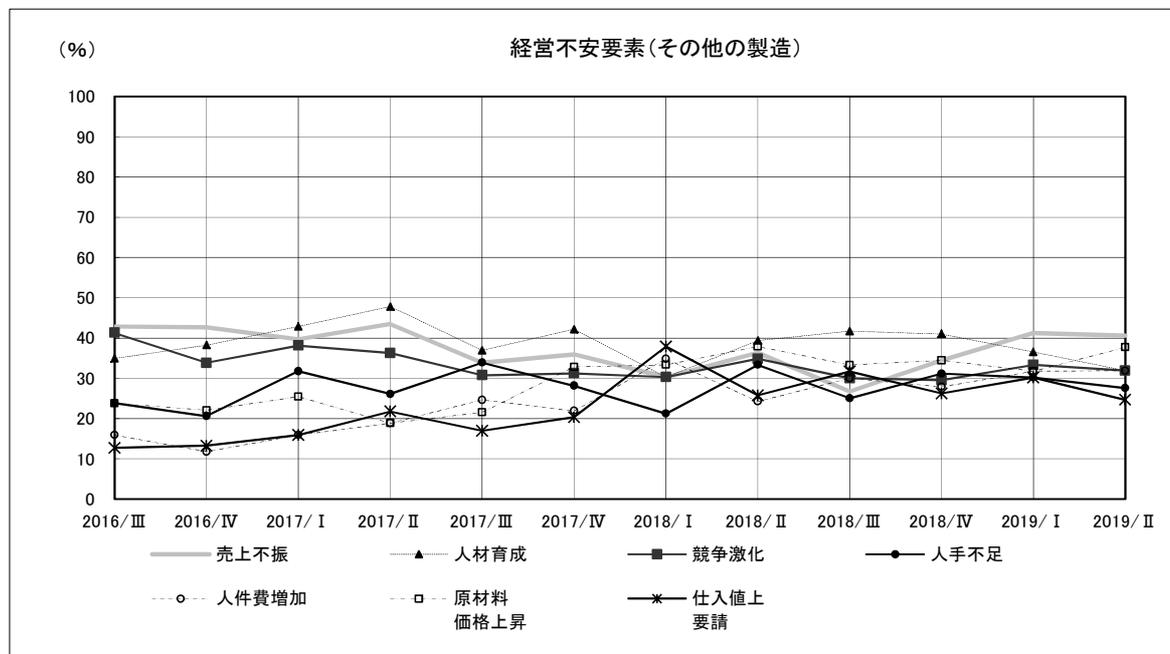


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

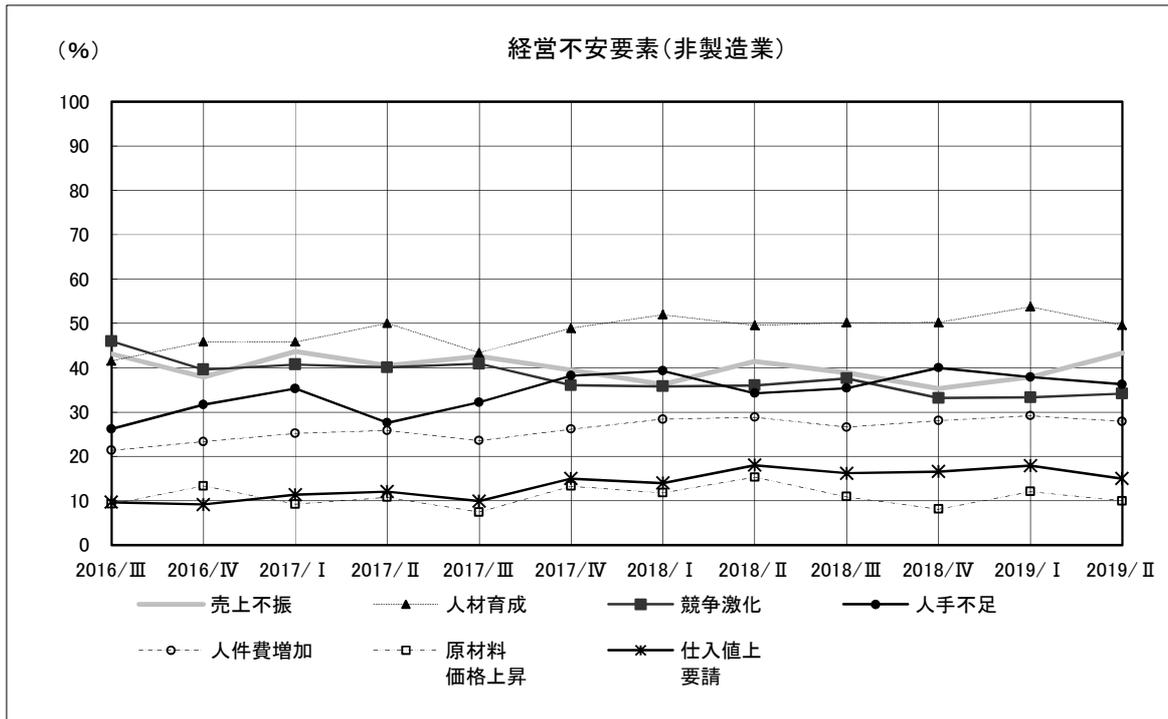


図 50. 経営上の不安要素・卸売

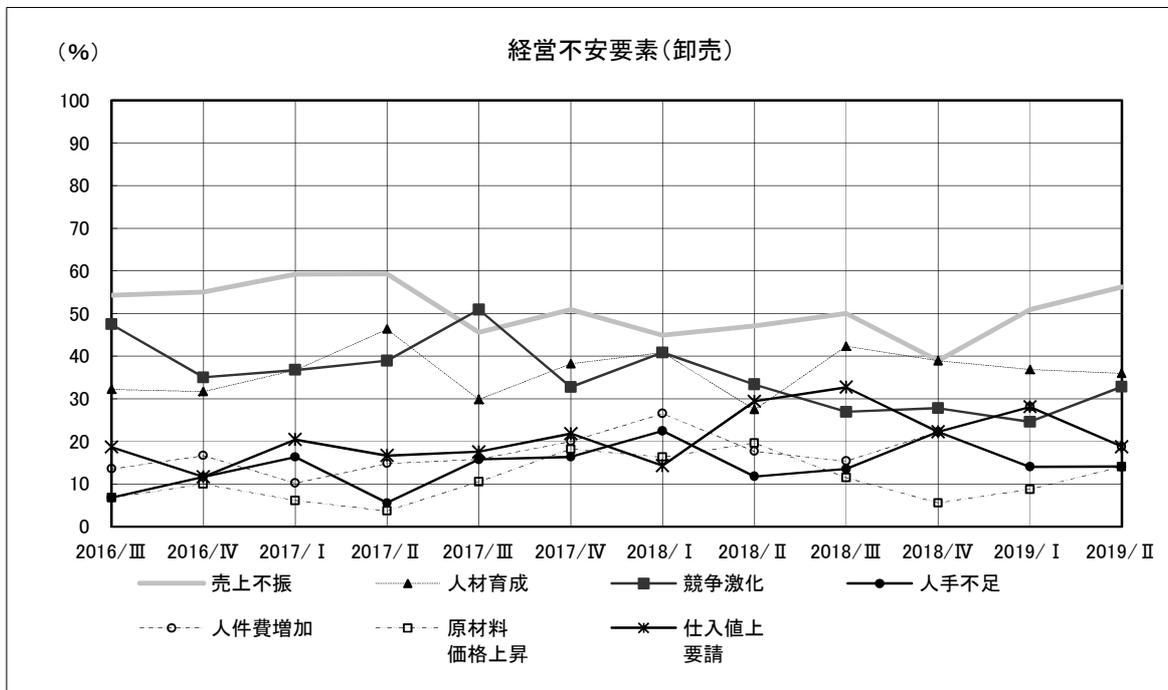


図 51. 経営上の不安要素・小売

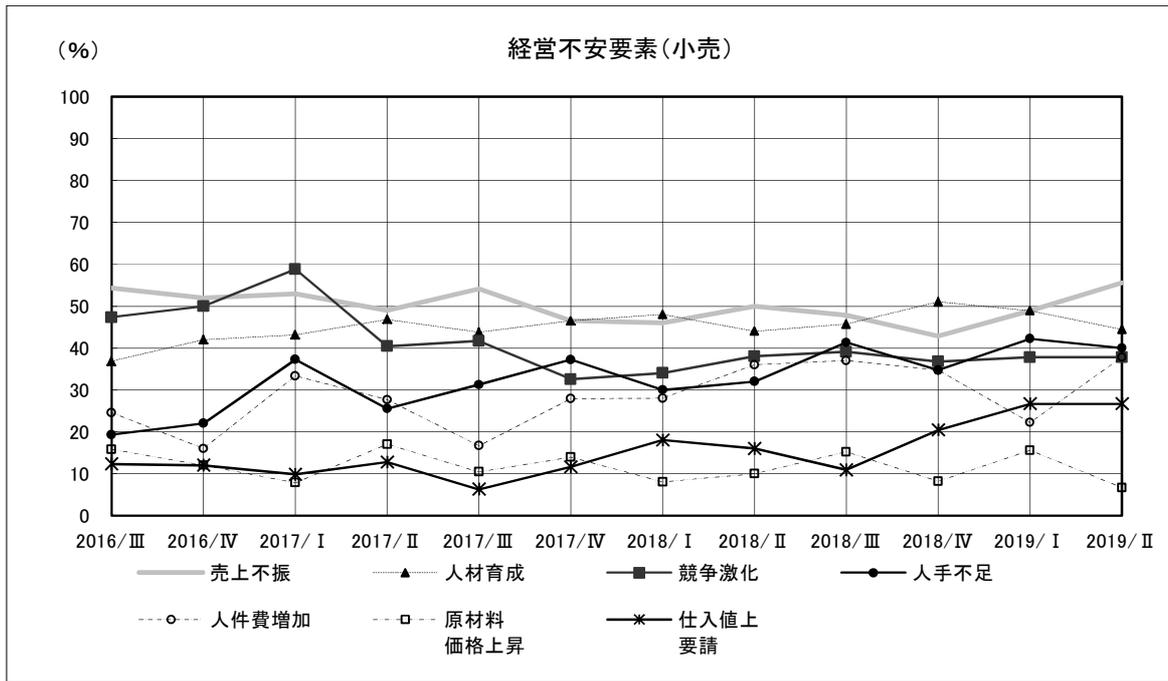


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

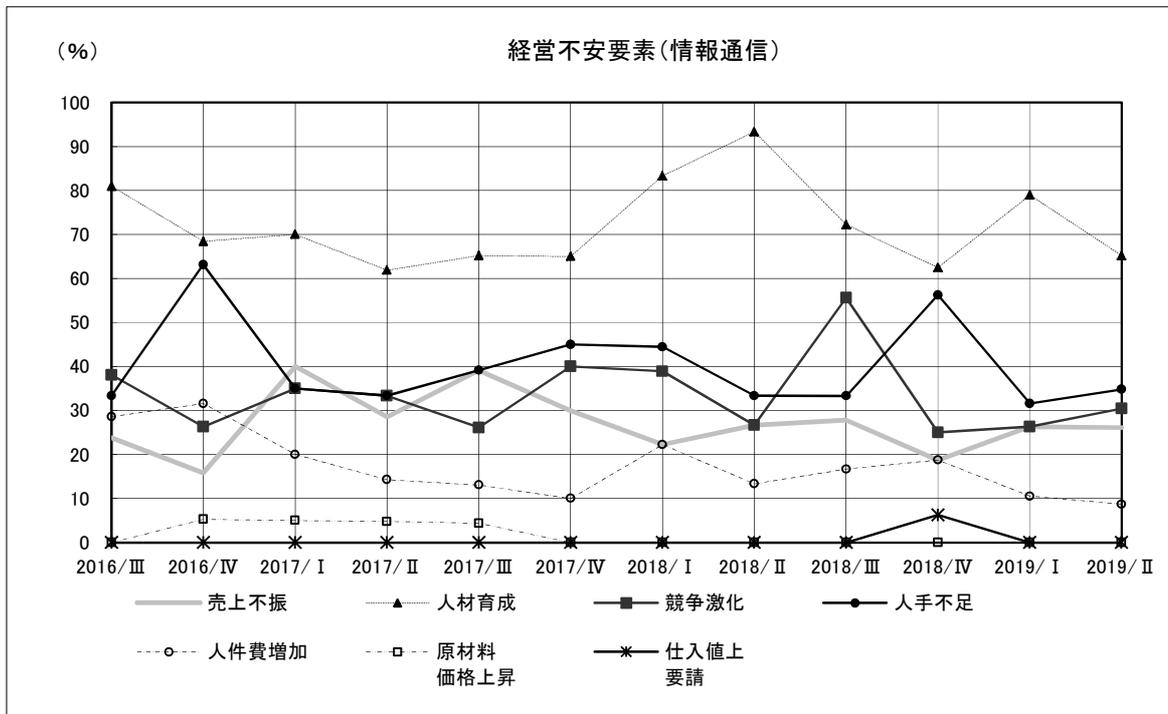


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

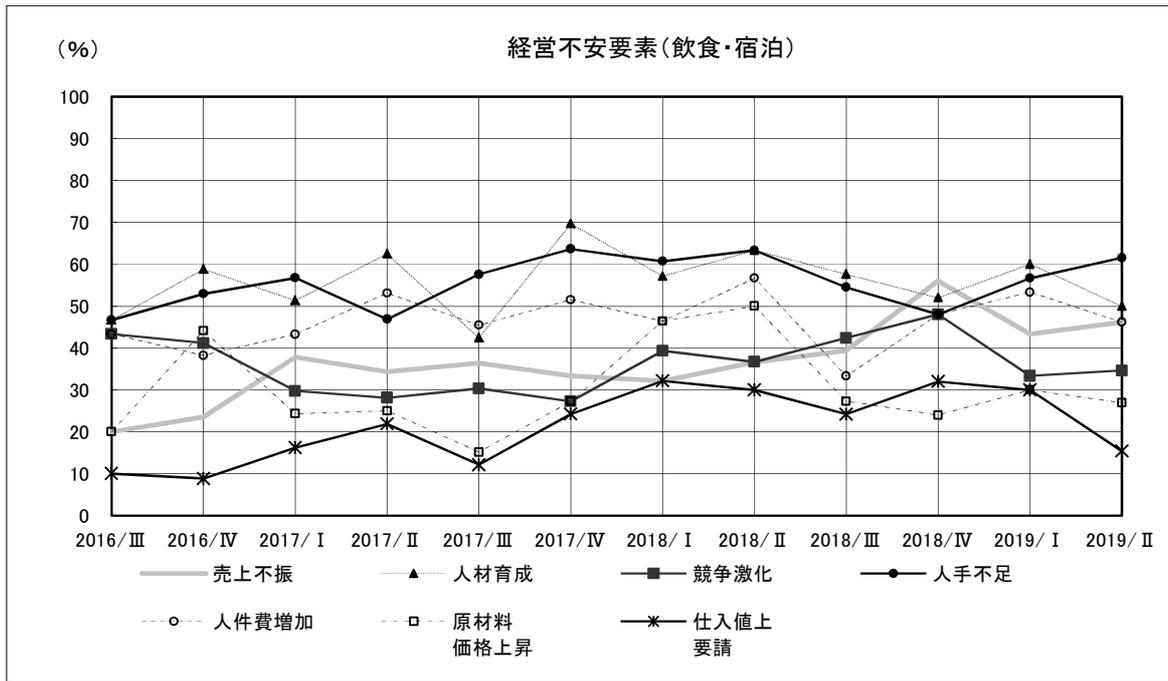


図 54. 経営上の不安要素・サービス

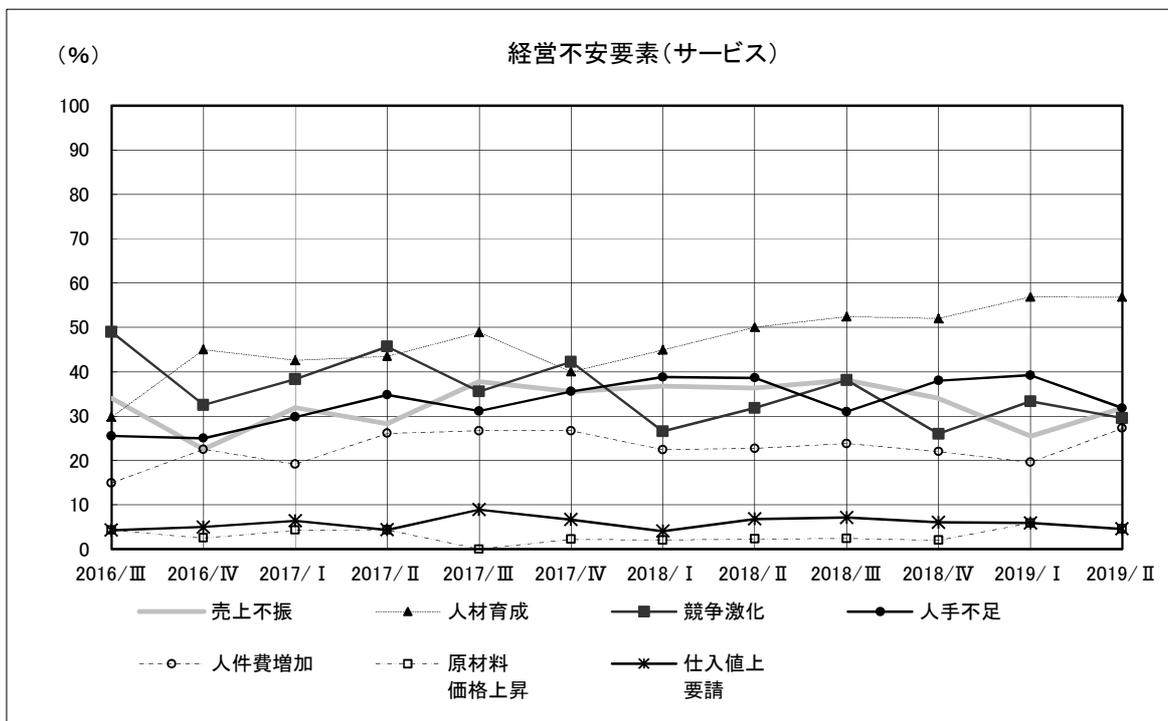


図 55. 経営上の不安要素・建設

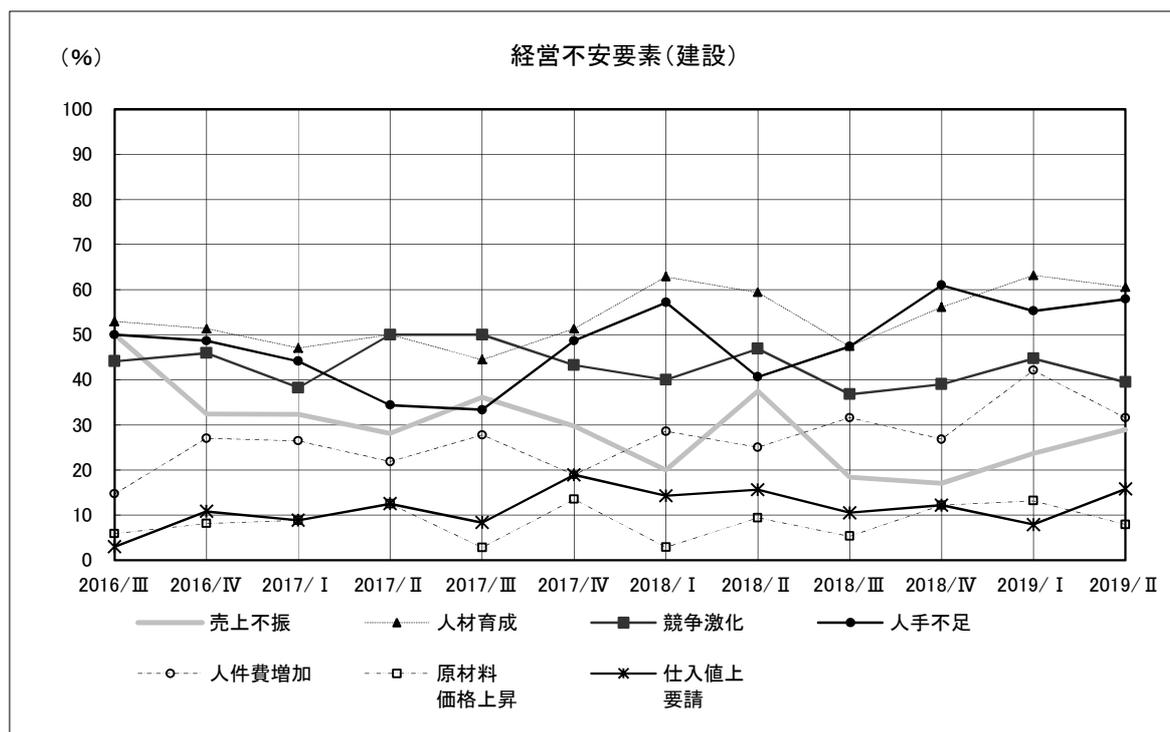


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	143 31.2%	215 46.8%	205 44.7%	48 10.5%	85 18.5%	92 20.0%	8 1.7%	63 13.7%
製造業	61 27.9%	111 50.7%	86 39.3%	26 11.9%	49 22.4%	68 31.1%	5 2.3%	33 15.1%
西陣	4 20.0%	17 85.0%	5 25.0%	1 5.0%	3 15.0%	3 15.0%	0 0.0%	6 30.0%
染色	6 20.7%	17 58.6%	15 51.7%	1 3.4%	9 31.0%	14 48.3%	1 3.4%	5 17.2%
印刷	6 25.0%	15 62.5%	10 41.7%	4 16.7%	4 25.0%	9 37.5%	0 0.0%	5 20.8%
窯業	0 0.0%	4 40.0%	3 30.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 40.0%	1 10.0%	0 0.0%
化学	4 26.7%	7 46.7%	7 46.7%	3 20.0%	6 40.0%	5 33.3%	1 6.7%	2 13.3%
金属	11 42.3%	11 42.3%	14 53.8%	5 19.2%	3 11.5%	5 19.2%	0 0.0%	3 11.5%
機械	8 30.8%	12 46.2%	10 38.5%	3 11.5%	5 19.2%	2 7.7%	1 3.8%	2 7.7%
その他の製造	22 31.9%	28 40.6%	22 31.9%	9 13.0%	17 24.6%	26 37.7%	1 1.4%	10 14.5%
非製造業	82 34.2%	104 43.3%	119 49.6%	22 9.2%	36 15.0%	24 10.0%	3 1.3%	30 12.5%
卸売	21 32.8%	36 56.3%	23 35.9%	5 7.8%	12 18.8%	9 14.1%	0 0.0%	14 21.9%
小売	17 37.8%	25 55.6%	20 44.4%	6 13.3%	12 26.7%	3 6.7%	0 0.0%	8 17.8%
情報通信	7 30.4%	6 26.1%	15 65.2%	2 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 13.0%
飲食・宿泊	9 34.6%	12 46.2%	13 50.0%	0 0.0%	4 15.4%	7 26.9%	1 3.8%	1 3.8%
サービス	13 29.5%	14 31.8%	25 56.8%	3 6.8%	2 4.5%	2 4.5%	0 0.0%	2 4.5%
建設	15 39.5%	11 28.9%	23 60.5%	6 15.8%	6 15.8%	3 7.9%	2 5.3%	2 5.3%
観光関連	15 34.1%	16 36.4%	21 47.7%	1 2.3%	9 20.5%	13 29.5%	1 2.3%	2 4.5%

	技術力不足	後継者問題	人手不足	人件費増加	為替動向	その他	有効回答	無回答
全業種	60 13.1%	57 12.4%	137 29.8%	118 25.7%	18 3.9%	19 4.1%	459 100.0%	28
製造業	28 12.8%	23 10.5%	50 22.8%	51 23.3%	9 4.1%	7 3.2%	219 100.0%	15
西陣	2 10.0%	1 5.0%	2 10.0%	4 20.0%	0 0.0%	1 5.0%	20 100.0%	1
染色	2 6.9%	3 10.3%	3 10.3%	4 13.8%	1 3.4%	0 0.0%	29 100.0%	0
印刷	4 16.7%	4 16.7%	3 12.5%	6 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	24 100.0%	1
窯業	2 20.0%	1 10.0%	2 20.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	10 100.0%	1
化学	1 6.7%	0 0.0%	3 20.0%	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%	3
金属	3 11.5%	4 15.4%	10 38.5%	6 23.1%	2 7.7%	1 3.8%	26 100.0%	3
機械	8 30.8%	5 19.2%	8 30.8%	5 19.2%	1 3.8%	0 0.0%	26 100.0%	1
その他の製造	6 8.7%	5 7.2%	19 27.5%	22 31.9%	5 7.2%	4 5.8%	69 100.0%	5
非製造業	32 13.3%	34 14.2%	87 36.3%	67 27.9%	9 3.8%	12 5.0%	240 100.0%	13
卸売	4 6.3%	10 15.6%	9 14.1%	12 18.8%	5 7.8%	3 4.7%	64 100.0%	3
小売	2 4.4%	5 11.1%	18 40.0%	17 37.8%	1 2.2%	1 2.2%	45 100.0%	6
情報通信	6 26.1%	5 21.7%	8 34.8%	2 8.7%	1 4.3%	1 0.0%	23 100.0%	1
飲食・宿泊	2 7.7%	3 11.5%	16 61.5%	12 46.2%	1 3.8%	2 7.7%	26 100.0%	0
サービス	9 20.5%	6 13.6%	14 31.8%	12 27.3%	1 2.3%	4 9.1%	44 100.0%	3
建設	9 23.7%	5 13.2%	22 57.9%	12 31.6%	0 0.0%	2 5.3%	38 100.0%	0
観光関連	4 9.1%	6 13.6%	22 50.0%	22 50.0%	3 6.8%	2 4.5%	44 100.0%	4

参考：分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
明治以前	10	(2.1)
明治	13	(2.7)
大正	9	(1.8)
昭和19年以前	29	(6.0)
20 ~ 39年	166	(34.1)
40 ~ 49年	91	(18.7)
昭和50年以降	86	(17.7)
平成	79	(16.2)
無回答	0	(0.0)
不明	4	(0.8)
合計	487	(100.0)

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
法人	484	(99.4)
個人	3	(0.6)
無回答	0	(0.0)
合計	487	(100.0)

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
製造業	234	(48.0)	非製造業	253	(52.0)
西陣	21	(4.3)	卸売	67	(13.8)
染色	29	(6.0)	小売	51	(10.5)
印刷	25	(5.1)	情報通信	24	(4.9)
窯業	11	(2.3)	飲食・宿泊	26	(5.3)
化学	18	(3.7)	サービス	47	(9.7)
金属	29	(6.0)	建設	38	(7.8)
機械	27	(5.5)	不明	0	(0.0)
その他の製造	74	(15.2)	合計	487	(100.0)

※観光関連 (観光関連の売上が25%以上)	48	(9.9)
-----------------------	----	---------

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
~ 100万円	2	(0.4)	3001 ~ 5000	70	(14.5)
101 ~ 200	0	(0.0)	5001 ~ 1億円	38	(7.9)
201 ~ 500	31	(6.4)	1億円超	3	(0.6)
501 ~ 1000	208	(43.0)	無回答	0	(0.0)
1001 ~ 3000	132	(27.3)	合計	484	(100.0)

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
0 ~ 4人	86	(17.7)	50 ~ 99人	55	(11.3)
5 ~ 9人	92	(18.9)	100人以上	27	(5.5)
10人 ~ 19人	100	(20.5)	無回答	3	(0.6)
20人 ~ 29人	69	(14.2)	合計	487	(100.0)
30 ~ 49人	55	(11.3)			

第131回京都市中小企業経営動向実態調査

【締切日 令和元年7月5日（金）】

貴社の概要を御記入ください。

（該当する箇所には、○印を付けてください。電算処理しますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。）

会社名																	
経営形態	法人・個人	資本金					万円	電話					—				
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成) 年						従業員数							人 (うち非正規)			人
※1 業種	製造業： A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造																
	非製造業： I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設																
	観光関係の売上げ： 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関係の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。																
主な製品、商品、サービス																	
御記入者	部課：	役職：					氏名：										

※1 業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧ください。

※2 非正規・・・パート、アルバイト、契約社員、嘱託社員など

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。

項目	期間	平成31年4月～令和元年6月の実績 (前年の同期と比較して)			令和元年7月～9月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
貴社の業況		増加	不変	減少	増加	不変	減少
生産加工量・販売量		増加	不変	減少	増加	不変	減少
経常利益（税引前）		増加	不変	減少	増加	不変	減少
製品・加工単価、販売単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
仕入単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
製品・商品在庫量		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
雇用人員		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
資金繰り		楽	普通	苦	楽	普通	苦
同業他社との競争		激化	不変	緩和	激化	不変	緩和
※「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増加	不変	減少	増加	不変	減少
	生産設備	過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
	設備投資	した	していない	する	しない		

(2) 該当するものに○印を付けた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。（複数回答可）

- | | | |
|-------------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化(顧客・市場開拓) | 2 生産・経営の合理化 | 3 人材確保・育成 |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 自社ブランドの育成 | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化 | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他() |

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。（複数回答可）

- | | | |
|-----------------|-----------|----------------|
| 1 競争激化 | 2 売上不振 | 3 人材育成 |
| 4 値下要請 | 5 仕入値上要請 | 6 原材料(特に)価格上昇 |
| 7 金利上昇 | 8 販売価格安 | 9 技術力不足 |
| 10 後継者問題 | 11 人手不足 | 12 人件費増加 |
| 13 為替動向(円安・円高等) | 14 その他() | |

(裏面も御記入ください。)

(5) 貴社における人手(人材)の過不足状況について教えてください。(一つ選択)

1. 大いに不足 2. やや不足 3. ちょうどよい 4. やや過剰 5. 過剰

(6)へ

(8)へ

((5)で「1. 大いに不足」又は「2. やや不足」と回答された方にお聞きします。

(6) 人手(人材)不足の状況について、「労働人材」「中核人材」別(※)にお答えください。(一つ選択)

1. 労働人材が不足 2. 中核人材が不足 3. 労働人材・中核人材とも不足

(※)「労働人材」「中核人材」とは、次のような人材とします。

「労働人材」	「中核人材」
・各部門で、比較的定型的な業務を担う人材	・各部門の中核として、高度な業務・難易度の高い業務を担う人材
・組織の管理・運営の責任者となっていない人材	・組織の管理・運営の責任者となっている人材
・中核人材の指揮・管理の下、各業務を行う人材	・複数の人員を指揮・管理する人材
・中核人材の補助的な業務を行う人材	・高い専門性や技能レベル、習熟度を有している人材

(7) 人材不足の状況に対し、今後どのような対応をお考えですか。次のうち、当てはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

- | | | |
|-------------------|-----------------------------------|-----------------|
| 1. 正社員の採用 | 2. 契約社員の採用 | 3. 派遣社員の採用 |
| 4. アルバイト・パートの採用 | 5. 社内異動で補充 | 6. 来春の新卒社員入社を待つ |
| 7. 定年退職者(高齢者)の再雇用 | 8. 外国人労働者の採用 | 9. 業務のアウトソーシング |
| 10. 現状人員で乗り切る | 11. (IT技術の導入等の導入による)生産性の向上により乗り切る | |
| 12. その他 () | | |

以下、貴社の「中核人材」活用についてお聞きします。

(8) 貴社では中核人材を確保し、活用するため、どのような取組をしていますか。次のうち、当てはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

- | | |
|-------------------------------|----------------------------------|
| 1. 賃上げ等の労働条件改善による採用強化 | 2. 大企業人材等の外部人材のアウトソーシング・副業等による活用 |
| 3. 女性・シニア等、多様な人材の活用 | 4. 離職防止・定着の取組(労働時間短縮等)強化 |
| 5. 時間外労働(残業や休日出勤)の増加 | 6. 教育訓練・能力開発の強化 |
| 7. 周辺業務の切り出しによる中核人材のコア業務への注力化 | 8. 中核人材が担うと期待される業務のアウトソーシング |
| 9. 経営コンサルティングの活用 | 10. その他 () |
| 11. 特に対応しない/どうしたらよいかわからない | |

(9) 貴社において、中核人材が必要(不足している)と考えられる部門はどの部門ですか。次のうち、当てはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

- | | | |
|------------------|--------------|---------------------|
| 1. 経営部門 | 2. 製造・サービス部門 | 3. 営業(販売・マーケティング)部門 |
| 4. 調達・管理・物流等間接部門 | 5. IT部門 | 6. 総務・人事・経理部門 |
| 7. 広報部門 | 8. その他 () | 9. 特に対応しない/わからない |

(10) 貴社において、中核人材の不足を補うため、下記①～④の方策を活用することにどの程度関心がありますか。(それぞれ一つ選択)

	非常に 関心 がある	少し 関心 があ る	どち ら とも い え な い	あ ま り 関 心 が な い	全 く 関 心 が な い
① 大企業等外部人材の「採用」による活用	1	2	3	4	5
② 大企業等外部人材の「アウトソーシング」による活用(期間限定の勤務)	1	2	3	4	5
③ 大企業等外部人材の「副業」による活用(週数日の勤務)	1	2	3	4	5
④ 中核人材が担うと期待される業務のアウトソーシング	1	2	3	4	5
その他関心がある方策 ()					

お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。

当調査票は、同封の返信用封筒、もしくは業務委託先の(株)東京商工リサーチ京都支店(FAX:211-4788)にご返送願います。

なお、内容についてのお問い合わせは、京都市産業観光局産業企画室(TEL:222-3325)まで、お願いたします。